臺灣日日新報　夕刊
十一月十九日
夕刊定價一部貳錢
發行所　臺北市榮町四丁目　臺灣日日新報社
東京支局　大阪支局　臺中支局　臺南支局　花蓮港支局

日本を重壓すれば斷乎最後の決意
既定方針に變りなく外務省は戰前の靜けさ

【東京十九日發電通】目睫に迫つた聯盟臨時理事會に對する我が外務當局の態度は既に慎重なる態度をもつて萬全を期して迎へられ、愈々開幕となれば東京及びゼネバの間に緊密なる連絡を保ち、全面的活動を展開するの準備完了し、霞ヶ關の外務省は戰前の靜けさを保つてゐる、而して今回の聯盟會議はリツトン報告書の滿洲國問題に對する解決案と我が政府の正式意見とが全く相容れられざる關係にあるため、形勢如何に依つては我國と聯盟との正面衝突を惹起し、延いては我國の聯盟脱退と言ふ如き究極の事態に陥る危險絶無でないが、リツトン報告書發表以來列國側の與論は漸次事態を正解し來り我國に有利に展開しつゝあり、この情勢をもつてすれば今回の聯盟會議も我國の要望する如き方向に導くことは必ずしも不可能にあらずとの觀察が成り立つので、外務當局も我が態度としては
一、滿洲國問題に就ては與ふ限り具體的事實に立脚して我が主張を進め、抽象的論議を避けて聯盟會議の徒らなる紛糾を避けること
一、小國側の主張にも與ふ限り敬意を拂ひ滿洲國の特殊性を説明して諒解に力むること
の方針をもつて臨み、所謂和戰同樣の態度を執る方針であるが、斯くして誠意を披瀝しても尚聯盟にして日本に重壓を加へんとする時は斷乎として最後の決意をなす既定方針には寸毫も變化なしとなしてゐる

聯盟理事會は愈よ明後日

壽府での陣容も整ふ
松岡全權一行ゼネバに著く

【ゼネバ十八日發聯合】聯盟理事會並に臨時聯盟總會に出席、滿洲問題に關し帝國政府の公明正大なる主張を世界列國代表の前に披瀝すべき重大使命を帶ぶる我が松岡全權一行は十七日午後九時五十分パリ發、十八日午前八時五十五分無事ゼネバに到着した、驛頭には杉村聯盟事務次長、佐藤大使等四十餘名の盛大な出迎へあり、朝のゼネバ入りをなし、直ちに自動車を連ねてホテルメトロポールに入つた、ホテルでは六十三、六十四兩號室を松岡代表に、第六十五六十六兩號室を長岡大使に當られ、之で一、二、三階の殆ど全部が我が代表部の獨占に占領され、茲に聯盟戰に對する我が陣容は全く整備し終つた感がある

愈よ事務局に意見書提出さる
松岡氏早速ド氏訪問

【ゼネバ十八日發聯合】帝國政府の意見書は愈々十八日正午事務局に提出された、之は十八日朝到着した松岡全權自身パリから携行して來たもので同文に郵付一ヶ所の訂正箇所に對しても本省よりの訓電が今朝政府に到着した、これに基き直に同所の修正を施し事務局に提出したものだ、尚松岡全權は意見書を解く間もなく十一時半ドラモンド氏を訪問した

更に英外相を訪問
わが代表大車輪で活躍

【ゼネバ十八日發聯合】十八日朝當地に着いた松岡、長岡兩全權は共に午前十一時事務總長ドラモンド氏を訪問、三十分餘に亙り挨拶をかね懇談したが、午後三時半更に英外相サイモン氏を訪問時餘に亙り膝を打とけて懇談をとげた日支問題に關したもので松岡全權を始め長岡、松平、佐藤全權等大車輪で各國代表と折衝する密會談內容は秘密に附されてゐるが

來週の閣議迄には具體案を作上げん
財政調査會の設置につき首相と藏相がさらに協議

【東京十九日發電通】財政調査會設置に關し十八日の閣議前齋藤首相は高橋藏相に對し非公式にその內意を漏らし藏相の意向を質した所、藏相は國家將來の財政改善、殷賑整理斷行の必要上から左記である、ついてはこれを如何に具體化するかの根本方針を研究すべき特別機關の設置に

大官連の觀戰　齋藤首相岡田海相等

……は大いに促成であるか、如何なる組織方法に依り最も效果をあげ得るかは過渡と考慮の餘地があるので、お互ひにこの問題に就いて熟考を練ることにしたら如何との意を表明した、これが爲め首相は西園寺公訪問歸京後、時期を見て更に藏相と協議し、具體的に決定する段取りになつてゐる、目下政府部內……

決定した各省豫算

【東京十八日發電通】十八日の閣議で決定せる各省豫算左の如し（單位千圓）

商工省
經常部
臨時部
計

司法省
經常部
臨時部
計

文部省
經常部
臨時部
計
之を前年度實行豫算に比すれば經常部四三十三萬六千圓、臨時部四十六萬八千圓、計百二十萬一千圓を増加した

外務省
經常部
臨時部
計
內主なるもの
一、滿洲事件費
一、對支文化事業新設費
一、新京日本總領事館に要する經費
一、在滿大使館經費
一、在滿大使館員官舍新築費

拓務省
經常部
一、移民保護獎勵費

陸軍省
經常部
臨時部
滿洲事件費
計
內滿洲移民費は三十八萬一千圓である
八年度基本豫算額一億九千五百三十八萬一千四百六十圓なるを以て結局八年度陸軍豫算は四億四千七百八十八萬一千四百圓となる
主なる事項左の如し
一、朝鮮國境守備隊兵舍病室移轉改築費
一、軍用自動車獎勵費
一、帝國在郷軍人會補助費
一、內外地測量費
一、傷病軍人特別扶助金
一、父母妻子危篤死亡のため現役兵に歸省旅費支給
一、在營兵危篤死亡の際來營する家族に旅費支給
（二）兵備改善費
在滿兵力の充實並に之に伴ふ內地部隊の改編（在滿兵力を充實し之に伴ひ內地留守部隊を縮小し或は動行部隊の編成を改正するもの）
經常部の減
臨時部の増
滿洲事件費の増
差引増
（三）補備教育
裝備改善に伴ふ新式部隊並に兵器のため必要の人員の教育費
（三）緊急を要する諸制度の改善
經常部
臨時部
滿洲事件費
計
（四）作戰資材の補塡及び整備
既定の繼續費を繰上るものとす

大藏省
經常部
臨時部
計
新規要求承認額

遞信省
經常部
臨時部
計
新規要求承認額

內務省の豫算持廻閣議で決定
十九日に折衝した上

【東京十八日發電通】十八日の豫算閣議で全部の決定を見る筈であつた明年度一般會計豫算案は內務省豫算の經常部を除き外は全部確定を見ず、大藏內務兩省は更に十九日交渉し、同日中に取纏める方針で、決定次第持廻り閣議に附し明年度豫算の最終決定をなす筈見込み、このため內務省豫算の見込み立し、このため內務省豫算の最終決定をなす筈

前例なき豫算調査會
民政黨が組織　對政府態度注目さる

【東京十九日發電通】民政黨は十八日臨時幹部會の結果豫算調査特別委員會を設置することに決したが、議會以前にこの種調査を行ふは前例なく、民政黨今後の對政府態度の微妙なるを示すものと注目さる

張學良が歸平

【北平十八日發電通】張學良は漢口にて蔣介石國民政府要人との河北軍事會議を終り、十八日午後四時十分飛行機で歸平した、會議に基く軍事會議は二十日開かれる筈

露紙の社説

【モスクワ十八日發電通】ソヴエト聯邦中央委員會機關紙イズヴエスチヤは本日の社説にて日滿兩國との不侵略條約に關しソヴエートは滿洲國との不侵略條約締結には反對でない、併し同時に日本とも同樣締結されなければ無意義なりと論じてゐる

資源調査事務打合會

資源調査事務打合會は十九日午前九時から總督府會議室にて開催されたが府內及び各州廳の係官出席、殖口總務長官臨席につき協議を行つた

歴史科研究會　廿一日から

中等學校歴史科研究會が二十一、二十二の兩日、臺北第三高等女學校に於て開催される、出席者は高等學校、師範學校、中學校、高等女學校及び實業補習學校各科歴史擔任教官で文教局からは赤堀視學部長、各視學官、三屋編修課長出席し第二日は臺北高校教授山內萬太郎氏の「英米に於ける中等教育と歴史教授の實際」と題する講演がある

無絃琴

南部號の頭目ラマタセンセンの女房ボネの病死は警務當局も大變殘念がつてゐるさうだ、此女の病氣は始めから婦人科ものであるので高雄州の警務當局も色々本人に局部の診察方を勸めて見たが蕃人の習慣上からどうしても承諾しない▲そこで止むなく婦人科なら中將湯でも飲ませやうといふ譯で之を與へたところ滅多に藥をのんだ事がないので頗る非常に利目があり一時快方を傳へられたのも其のためだつたといふ▲然しボネ女の本當の病氣は子宮癌であつた今日の醫學から言つても中將湯で子宮癌が癒る筈もなく之に對しては局部診察の外ない！子宮癌の手後れでは餘命局部診察や切解を行つても助かり樣ないもので到頭ボネも死んで了つた、そのため遂に頭目ラマタセンセンの心を官憲の方へ永久に向けさせるといふ事ができなかつたが何しろ此の點は一寸の惜しい話しであつた。

火の鳥　(243)
邂逅（六）
加能作次郎作　石塚連畫（石塚背造監修）

「隨分長いおしつこね。」
綾子は半ばおどけて言つた。實際それは普通以上に長かつた。けれども綾子でも直夫でも、それは津村が酒に醉つてゐるせいだらうと思つて、別に氣に止めもしなかつた。
併し暫ら待つても、津村の姿が露路の外へあらはれなかつた。
「遅いね。どうしたんでせう。」
遂に綾子も苛り始めた。そして念の爲め運轉手を見にやつた。
「どなたもゐらつしやいません」
運轉手は間もなく戻つて來て言つた。
「ゐらつしやらない？　そんなことはない筈よ。たしかにあの露路でしたもの、ねえ。」
「ええ、さうでした。變ですね。」
と直夫も小首を傾け。
「向ふの通りへでも出たんですかね。」
「或はそんなことかも知りませんね。何程何でも、あんまり長過ぎますもの。——お前よく見て來たかい？」
「はあ、よく見ました。」
「まさか露路の中に倒れてゐるわけでもないでせうが……」
「僕、一寸見て來ませう。」
直夫はさう言つて自動車を下りやうとした。けれども綾子はそれを押し止めて、もう一度運轉手を見にやつた。
「大急ぎで。中まで入つてよく見てお出で。」
運轉手は驅け出した。が再び空しく引返して來た。
「やつぱり、どなたもお見えになりません。」
「では矢張り、向ふの通りへ廻つて出たんですかね。こちらだといふことはちやんと分つてた筈だのに。方角を間違へるほど、そんなに醉つてたかしら。」
「兎に角、僕一寸行つて探して見ませう。」
直夫は心配して出て行つた。
「お前も御一緒に行つてお出で。」
綾子は寧ろ直夫を監視させんかの如くに、又も後から運轉手を走らせた。

直夫は念の爲もう一度自分でも露路の中を覗いて見た上、殆ど駈け足で反對側の通りに突き抜け、その邊の横町へも入つて見たりして、あちこちと探し廻つたが、結局無駄だつた。
「ちや、いいぢやありませんか。放つときませうよ。」
綾子は自動車の外に下り立つて直夫を待ち受けてゐたが、さう諦めるやうに言つた。
「併し、困りましたね。」
直夫は尚四方を見廻して居た。
「でも、仕方がないぢやありませんか。これほど探しても見當らないんですもの。こちらの罪ぢやありませんわ。」
「そりやさうですが、……何だか氣になりますね。」
そして直夫は、今夜の津村が、最初から少し樣子が變だつたこと、さつき銀座へ出て來る途中、自動車の中で、人間の運命ほど豫測し難いものはないなどと、妙に不吉なことを言つたりしたことなどを話して不安がつた。
「そんな馬鹿なことがあるもんですか、大丈夫ですよ。歩ら歸つて居たとしても、銀座の眞ん中ぢやありませんか。」
綾子はそんな杞憂をば一笑に附して。
「ひよつとしたら、ちよと氣をきかして、故意に私達を撒いたんかも知れませんことよ。」
「……」
直夫は默つてゐたが、實は彼もさつきからそんな氣がしてゐないでもなかつたのだ。
「たとひさうでなくて、矢張り迷ひして私達を搜して歩いてゐるにしてももうお互ひに見つかりつこはありませんよ。もうあれから隨分經ちますもの。きつと向ふで諦めてしまつたでせうよ。——それに向ふなりませうよ。」
そして綾子は、恰も「罪」を迷ひ込むやうな風に、直夫を取卷いて車の中へ、自分の身體で直夫を押し寄せながら、
「二人だけの方が、却つていいぢやありませんか。」
と甦ひ勝ちな直夫の耳元にかさく囁いた。

その日その日

○聯盟の問題なら格別、滿洲問題で小國が躍起になつて日本いぢめをやらうたつて始まらない——
○これで日本が聯盟脱退となつたら今後の世界はどうなる、聯盟は事實上の解散もの
○然うなつたら小國の權益保護も先づ望み薄だ、身の程を知るがいゝ
○冷靜に於て夢を説いたリツトン君、今後はラヂオで何を説く
○蔣介石をあやつるは宜いが、此の結果監察中の那人が虐殺され戰爭でも開かれると學良の責任まで嫌でも問はねばなるまい
○コレ以上日支の關係を紛糾させることが民國のため得策かどうか胸に手を當てお考へなさい
○野米高官いよ〳〵二十ドル案をいて行つて貰ひたいもの
○國際大會へ出席の內地のドクトル達も、さいくゝ結構な土産を持つて歸られる、其都度文化的に明るくなる樣な氣持ちがする
○來年の外債來年問題も木鐸遠に上る、人の動きも眼につく

有吉公使廿日歸任

【東京十九日發電通】駐支公使有吉明氏は二十日午後九時二十五分東京驛發で歸京の途に就くこととなつた

コクヨ便箋

最近各省の內議すべき案は五省會議の如きものにこの審議を、附託する案、大藏、內務兩省を中心として財政、經濟の整理に關する根本的調査を行はしむる案及び大藏、內務兩省を中心としてこれに關係各省大臣が參加する案の三案を有してゐるので來週の閣議までに具體案を作り閣僚の承認を求むる模樣である

頑固な淋病を
自宅で治した實話
妻迄苦しめた　栃木縣　青木喜一郎

淋病は不治であると云ふのは許言で、現に私は二十年來の執拗な慢性淋を根治した體驗の持主であります。私は恥を忍んで此の告白をするものは、自分の苦き經驗に鑑み治るべき淋病に悩んで居られる人々を、一刻も早く治療法の邪道から救ひしたいと云ふ念願只一つなのであります。私の前身はブリヤ職人で、若年の元氣にまかせ、不摂生な生活の連續で、到々淋病に感染して仕舞ひました。そのため賣藥を買つて飲んで見ましたが

胃腸を損ね

る許りで効果なく、友達に相談すると、皆の職人などは無茶な亂暴者揃ひで「自然と治る」の無い者は有るもんか、淋病なんぞ話だつて損る、酒を飲んだり脂ぼい物を食べて汗を出して仕舞へば自然に癒る」と云ふので、私も若い生意氣盛りでしたから、その通り實行した爲めヨク〳〵惡くして仕舞ひ尿道口は赤く腫脹上り排尿の後に排尿が出、夜も眠れぬ痛さに我慢が出來ず、醫者に通つて洗滌や尿道を洗ふブーヂー挿入の治療に悩々泣かされましたが一ヶ月斗りで痛みが薄らいだのを良い事にして、金に限りの有る職人の身ですから醫療を打ち切りましたが、痛みの止まつたのは

慢性に移行

したので、それからと云ふものは來る年も來る年も、陽季の變り目とか激しい仕事で身體を使つた後とか深酒の翌日などはきまつて尿が濁色に混濁し、疼痛があり尿道に沿て押して見ると少量の膿が出て絶えませんでした。安眠にして賣藥なぞを飲んで居ると大抵一週間位で癒つて仕舞ふので別に氣にも留めず放置しましたが、これが後年家庭に恐ろしい暗影を投げかけるとは神ならぬ身の知る由もありませんでした。

淋病にコリた

私は四十才を止め、碎いた中婁が有つて小金も出來料理店の株を買ひ之が順調に行つて次第に儲も殖くなり、人手もいるので世話さるゝまゝに今の女房を貰つて氣を揃へて働き出しました。處が半年斗りすると塞君な女房が顔色が惡くなり腰及の下物が始まり足腰が痛みヒステリーになつたので吃驚したがその起りは私の淋にあるのですから嫌がつて尻込するのを勸む樣にして醫者の診察を受けさせますと淋毒から來た子宮內膜炎でこの儘にして置くと不姙症や色々の婦人病の原因となり

一生の不幸

を見ると云ふ話で、私は益々女房に懺悔を述べられ兩口し醫師に相談しますと私の慢性淋も根治したいと尿道狹窄になり、尿毒症や又は淋毒から恐ろしい尿毒症を惹起し膀胱炎や腎臓病や副睾丸炎となり足腰も立たぬ樣になることが有るとの事で、夫婦一緒に治さなければ駄目だと云ふので揃つて治療を受けることになり、幸に女房は初期だつたので經過良く二ヶ月斗りで全快しましたが、私は商賣柄ヤレ組合の會合だとか、來客の座敷へ呼ばれたり兎角飲酒の機會が多く、治療もハカ〳〵しく行かず、再び女房に感染さす樣な事が有つたら大變ですから、種々豫防法を講じ味氣無い思ひで居りました時、悲惨な容態の一人が「淋病なら今度出來た

ケンゴールが良

いから使つて見ろ」と教へて下さいましたが、其藥は新聞に時々一頁の大廣告を出すので知つて居りましたが「山カン藥」だらう位に思つて聞き流して居りましたが其の客は米店の店舖に「何故默さないのだ、ケンゴールは前吉原病院長が永年の經驗と學理に基いて研究に研究の結果發表された藥で、俺も實は使つて治つたんだから」と恥を知つての熱心なお勸なので、ツイ使つて見る氣になり近所の藥屋から慢性用十五日分を買ひ求め醫療を止めケンゴールを試して見る事にしましたが、斷藥だけあつて外の藥と違ひ尿道へ塗布する位少量注入すれば良いので

使用が簡單

で素人にも出來安全で刺戟も少なく仕事の邪魔にもならず、こんな平易なもので効果が有るものか知らと半信半疑で二三日注入をしますと、今まで少なかつた膿が急に増えて來たので吃驚し、藥屋へ電話をかけると「それは藥の効いた證據だから心配せず根氣よく續けなさい」との話なので、更に一週間程注入しますと膿がピタリ止まつて仕舞ひました。大喜びで尿をガラスのコップに採つて透かして見ると未だ淋糸があるので又十五日分取り寄せて使ひましたが每朝このコップを見るのが樂しみで、一日より一日と減つて行くのが目に見えて解り、浮遊物や淋糸が無くなつたのは二十日目の朝でした。私は苦しみに苦しんだ慢性淋を

根本から征服

したかと思ふと嬉れ〳〵として二十年振りで大安心を致しました。其後試驗的に深酒をして見たり、板前で夜更しをして冷え込む事が有つても絶對に再發致しません。私は周囲正直で人の云ふ事は何でも一應は信用する性格ですから、良いと云はるゝ國に最初のうちは手當次第、尿が濁色になる藥だとか、出鱈の黒焼だとか、白檀油なぞ飲みましたが効目なく賣藥にはコリ〳〵して居た矢先ですから、ケンゴールも初めは疑つて使用を迷ひましたが實驗して絶大な効力に驚嘆しました。世間には淋病藥の選擇にお迷ひの方も多いと思ひます。御飲ひになれば強く効果の解る事ですから敢て私がケンゴールの提灯を持つ必要も有りませんが事實を事實として申上げることの體驗談が病氣の御參考になりますれば此の上もない幸だと存じます。

前東京吉原病院長佐藤榮先生發見　泌尿科醫學博士山崎和雄先生製劑指導のブラオン劑。ケンゴールは急性用、慢性用、婦人用の三種あり。藥價は二〇瓦十五日量三圓八十錢、五〇瓦三十日量七圓、八〇瓦五十日量十圓。品切れの際は東京芝三田通新町十三、日東藥化學研究所へ直接申込まれよ。振替東京三一九四三番。使用法其他詳しき說明書ハガキ申込次第無代進呈す。

イカリソース
原料は野菜と果實　獨特の葡萄酢を配す

★今年から市の一大祭典★

第一聯隊の軍旗祭

近代と古代の壮烈なる摸擬戰

廿七日の呼びもの

臺灣步兵第一聯隊軍旗祭は既報の如く二十七日擧行されるが、臺北市としては本年から臺灣神社大祭と共に臺北市年中行事の二大祭典として來祝することとなり聯隊本部と打合せをして諸般の準備を進めてゐる、殊に本年は第二十五回の軍旗祭を迎ふるので

最も盛大 に行ふこととなり、聯隊本部では大島副官、藤井大尉などが中心となつて庶務、會計、設備、運動會、接待、設備、餘興、設營、警戒などの各係を設けお手のものゝ一絲亂れぬ統制振りで着々準備中である、市役所では花火の打上、各町内に於ける奉祝、餘興、祝盛など一切の準備を整へつゝあるが、當日は各戸毎に國旗を掲揚し祝意を表するやう市民として注意すべきである、軍旗祭當日のプログラムは大體次の如く決定した、午前九時衛門を開放して

一般參觀 の出入を許し、同十時から式典を擧行するが、先づ軍旗の奉迎があり、聯隊長の式辭朗讀に次いで威儀を正しめる分列式を行ひ、參列者全員の君ケ代の合唱、萬歳奉唱をなして軍旗の奉安をなすこととなつてゐる、此式典の状況はJFAKによつてラヂオ放送される筈、式典が終ると共に選抜された兵士によつて物凄い摸擬戰が行はれ、十一時から當日の呼物たる壯烈な摸擬戰が展開されるが摸擬戰は近代の科學兵器と近代的戰術による近代戰と古代の

兵器戰術 による古代戰とを對比して行はれることとなつたから一般の興味深いわけだ、正午から聯隊と臺北市の合同主催になる祝賀會が將校集會所に於て擧行されるが、祝賀會參列者は會費參圓を市役所で拂ふこととなつた、祝宴を終へ午後一時からは運動會と餘興が催されるが、運動會は軍隊式競技の外女學校生徒、小公學校生徒、其他各團體の體操遊戲競技などが行はれる

餘興として は軍隊下士官兵の舞踊、演劇その他の遊藝、或は步一の徴募區である關東、九州地方の郷土藝術を加味せる野外劇を演じ、士氣では兵士の外一般力士の角力も行はれる、各中隊ではター其他應り物、假裝行列などを催し時局に鑑みたポスター考案旅砂の裡に準備中といふことだから當日は賑ひを呈せることであらう

二木博士歡迎 朝起會

修養團臺北市内四支部では本部常務理事二木謙三博士の來臺を機とし、二十日午前六時より臺灣神社に於いて朝起歡迎會を開催し二木博士の所感講演があつてから記念撮影を行ふ由

兵制六十周年記念に官民協同で實彈射擊大會

廿九日と來月四日、三張犁で

明治五年十一月二十八日全國徴兵の詔を發し給うてから茲に六十周年を迎ふることとなつた、總督府及び軍司令部では此の兵制六十周年記念を期として官民協同の實彈射擊大會を催し國民皆兵の精神を徹底せしむることとなり、その射擊大會を來る二十九日午前九時及十二月四日午後三時からの

兩日に 亙つて三張犁射擊場に於て擧行するが第一日たる二十九日は在北現役將校六十名、在郷軍人八十名官吏及び民間各二百名、一般九十名の射擊が行はれ第二日の十二月四日には現役下士官兵七十六名、在郷軍人百名、臺北中等學校以上の學生生徒及職員二百三十名の射擊が行はれるが、各女學校も一校五名の選拔射手を參加させることとなつてゐる、同時に小公學校兒童、青年團三十四名も

競射に 加はる、平塚長官、外山警務局長が競技合を開始として清水軍參謀長が委員長となり諸般の準備を整へてゐるが二十九日が若し雨天の際は第一日は十二月三日に延期實施せられる、來月三日、四日兩日雨天の際に中止されると同射擊合開催の合圖として當日午前七時に花火を打上げることとなつてゐる

郷軍活動の魁に大講演會を開く

二十日醫專講堂で

臺北市郷軍聯合分會では二十日夕七時から醫專講堂で講演會を開き北部東京における郷軍全國大會に臺灣聯合支部を代表して參列歸臺した北村少佐を煩はし大會の盛大なりし模樣其他につき講演を聽くこととなつた、閉會後は城内聯合分會長の挨拶の外滿洲武城南分會長等の所感講演もあるべく更に懸案の祭會において何等かの意見の一致を見れば適當の機會に發表するものと期待されてゐる、時局柄各分會員及び一般多數の來聽を希望すると

基隆の支那人は義捐金を拒絶

再三の募集とて

基隆署で會館幹部を取調べ

【基隆電話】既報臺北支那總領事館の蘇炳文援助の義捐金募集計畫は臺北中華總會館に通達する以前に既に各地の中華會館宛「中國殷災救金與總」の名で上海中國銀行宛送金する樣に依賴状を總領事館より直接

發送し てゐる模樣で、基隆中華會館には去る十一日既に同依賴状が到達してゐる、右依賴状の來意には各地中華會館と記されその名宛を消して「基隆」と書き入れてゐる所から見ても台島の中華會館に發送されてゐる事は明かである、この義金募集の依賴に對し基隆中華會館では直に會議を開いた結果

蘇炳文 援助とは如何ぞ義金を募集した事は二度も同樣のものを募集する必要なしと拒絶することに決定し、十七日その旨を臺北總領事に回答した、故に基隆においては會員の手で握りつぶしとなつた爲め一般在留者は何等かくの如き事のあつたのを知らず

一名も 寄附をしてゐるものはない、基隆警察署では十八日同會館幹部を呼出し取調べ

一對零で慶應を屠り早大に先づ凱歌揚る

物凄き兩軍の應援ぶり 觀衆球場を埋めつくす

早大	0	0	0	0	0	1	0	0	0
慶應	0	0	0	0	0	0	0	0	0

0―1

日本野球界の精華……そして今秋六大學野球リーグの掉尾を飾るべく――スポールインダストリイの豪華版――早慶野球第一回戰は十九日澄空の秋空に抱かれた神宮外苑球場にその戰爛たる翼を擴いた、傳統と歷史に燦然と輝く此の一戰は、神宮の鼓動を湧かす豪華對抗戰の血を湧かす燦然と輝く、米國民の血を湧かす感激を誘ふと共に全國野球ファンを

陶醉境 に陷らしむビッグゲームだ、開戰を待つて押し寄せた觀衆は內外野スタンドを埋盡して犇めき合つてゐる、斯て一塁側に拠る「都の西北」の大コーラス……それが戰前既に前哨戰として三塁側の慶應隊、物凄く譲する「若き血に燃ゆる者光輝に充てる」

我等一三塁側に陣取つた慶應應援團は之に應じて猛烈な應援、聲援は早くも三時にして既に神宮球場を溢がす、秩父宮を初めとし奉り北白川、竹田兩宮殿下には御來場貴賓席に著かせられて御觀戰遊ばされてゐる、斯て大下監督のノックで早大ナインは

鮮かな シートノックを終へると代つて腰本監督のノックで慶應の守備練習が始まつた、此の試合の球審を務むる野本氏に高かに本壘へ歩み寄る、早稻田監督と共に御來場の各宮殿下に敬禮、長谷の三氏、慶應ナインは監督と共に御來場の各宮殿下に敬禮の後勇躍守備位置に就いた、早大一番打者三原はバッターボックスに悠然と入つた、早大の先攻だ、球場に響き渡つた野本球審のプレーボール、時に午後一時三十二分慶應が北日マウンドに送つた上野投手は純白の第一球を投じた「ボール」假日の珠、早か慶か、覇權は何れへ

覇權を 決定する此試合傳統と歷史にかけて負けられぬ此一戰、戰ひの火蓋は切られた

慶應	早大
川 井谷 川 村下 瀬野 / 井土 水 小中 山 川 上牧	原 伯 賀 慶 原 馬 浦 林 田 / 三 佐 伊 佐 杉 天 三 小 福
7 4 9 2 3 8 5 1 6	6 4 3 7 9 8 2 5 1

試合經過

◇第一回 (早)第一打者三原一―三から四球に出で佐伯第二球を投前バントすれば上野二塁に入つた牧野に投球牧野之を後逸して兩者生き(慶應早くもピンチに陥はる、伊達バントを失した後大きなインドロを空振して一死佐藤第一球を、伸すれば土井ハンブルして一死滿壘となれば杉田屋の一撃は深く守つて併殺にそなへた二壘土井を衝いて土井―牧野―中村と送球されて佐藤と杉田屋二、一壘に併殺され(慶)頭の好機を逸す(慶)井川第一球を左前にヒットし土井の第一球で二盜に成功、土井投前福田之を三原に送つて二壘走者井川をタッチアウト土井一壘に生きたが水谷捕邪飛小川三飛して土井を二壘に封殺して得點なし

◇第二回 (早)三者凡退(慶)中村釣り球を空振して三振に退き山下一撃後方に邪飛すれば佐伯好走して好捕、川瀬二飛して無爲

◇第三回 (早)福田第一球を三遊間にライナーすれば川瀬飛びながら好捕、三原二飛、佐伯三飛(慶)上野遊擊後方の飛球を放てば佐藤前進してよく捕へて一死牧野一―三の後四球に出で井川の第一球で二盜に生きたが井川二飛で二死、土井カーブに攻められて二飛牧野二壘に殘壘

◇第四回 (早)伊達一―一後の直球を右中間に三壘打し無死絶好のチャンスを迎ふれば、慶應內野守りを捷くして佐藤を一飛に討取つて一死杉田屋の第一球はサインの誤りか伊達本壘にスタートを起し小川、川瀬に送球して伊達を三壘寸前に刺し杉田屋中飛好機を逸す(慶)水谷に代ろPH中山一―一後二壘間に安打して出でPH平井に代る、小川の第三球に平井二盜を試みて刺さる小川ストレートの四球に出たが中村の右翼線打を杉田屋地上陸かに好捕し小川を一壘に併殺

◇第五回 (早)一水谷退き……(慶)

【ハルビン十八日發聯合】我駐滿の武裝移民團の移住地カモクス攻擊のため約三千の軍匪総台の匪が東方約七里より進擊し來たので我

武裝移民の移住地に軍匪三千が進擊

守備隊出動して五百を全滅

後續部隊を全部潰走せしむ

守備隊は十七日午前二時これを邀擊し約五百名を殆ど全滅せしめ後續部隊を徹底的に潰走せしめ山砲、迫擊砲、機關銃其他の武器多數を鹵獲した我軍の損害は戰死八名、重輕傷二十五名

太平洋沿岸で米國が一大演習

聯合艦隊司令長官が發表

【サンペトロ十八日發聯合】目下當地碇泊中の米國聯合艦隊司令長官リ提督は米國大陸と太平洋岸一帶を中心とする一大攻防演習擧行を發表した

臺北驛構內で操車夫轢傷

左足左腕切斷の手術を受く

十九日午前一時四十五分臺北驛構內に於て六三五號列車組成中四番線より貨車八車引揚げワ一八一號車を三番線に突放さんとする折操車手伊達新吉(三)(住所下奎府町三の五)がエアホースの切れ居らざるに氣付きその速度緩なりしため二九號轉轍器附近にてホースを切らんとせしに線路內につまづき倒れ、左腕左足を轢斷、直に臺北醫院に擔送し、左足左腕全部切斷の手術を施し、擔任醫佐々木氏の最善の手當を受けつゝあるが生命危險であると

他人名義の無盡騙取

臺北州淡水郡淡水街字新店五四平井一郎(三)は十九日午前淡水署に逮捕られたが右は元臺北州巡査として淡水郡に勤務してゐたが昭和六年の秋頃に退職後無盡業を營み淡水街の淡水通信員をしてゐたもので事件の內容は他人名義の無盡二口計百二、三十圓を騙取、形式で騙取したことが發覺し文書僞造詐欺で送局されたものだと言はれて

堀越氏夫人の死體發見さる

【新竹十九日發(社特電)】東海道線列車內で行方不明を傳へられてゐた堀越敏子の死體は十七日午後五時頃天龍川縣名郡吉川村地先で發見され、搜査のため來臺中の夫君龍三君は急ぎ同地に向ひ死體を引取つた

自由人野球聯盟リーグ戰

自由人野球聯盟リーグ戰辯護士團對記者團の試合は二十日午後一時から新公園で開戰されるが引續いて午後三時からは齒科醫師團對醫師團の試合が行はれる

釣場だより

二十日午前東の風が北西に轉向するか風は弱く午後曇り模樣で小雨が來るかも知れない―臺北測候所の觀測、臺北附近の各釣場は―

△淡水 依然として滿潮時が有望な場所はライジングサン棧橋附近チヌ、スズキ殊にチヌは時々大モノがあがつてゐる

△基隆方面 最近不漁か、大きい話をきかない、釣氏の海には釣

△新店溪 水量水色共に最良、結構は大モノが出る由なるも大漁望まれず八エは愈々時機到來

△山子腳營盤 水量適當、結は見込薄、但し時々大モノがかゝるとの報あり、八エは魚體も相當伸長し油ものつて來て絶好の釣頃

△南港方面 南港溪の八エ有望なるも多人數の釣場には不向き

△基隆川筋 チヌ釣旗が盛んに行はれる……師の影を見ず一已に時期過ぎか

ガソリンカーと列車が衝突

員林驛で、三名輕傷

十八日午後九時四十分頃員林驛構內でガソリン・カーと三十一號列車が正面衝突し從業員に輕傷三名を出し、一時大混雜を呈したが午前零時十九分復舊した、原因取調べ中であるが乘客には被害を少數したのみであると

一高女で音樂會

臺北第一高女では二十日午後一時より同校講堂にて校友會主催の音樂會を開催する事となつたが父兄同窓生多數の出席を希望してゐる

天氣概況 (十九日)

本島は南部が快晴他は曇りとなつて居ります

▲天氣豫報 二十日

一區(北部) 東寄北の疾風時後曇小雨

二區(東部) 南後北、和風曇後小雨

三區(西部)(南部) 北の和風時後曇

臺北地方 東後北西の和風晴後曇小雨

社會事業記念講演會

臺北私立馬偕醫院主催社會事業記念講演會は十九日午後七時半より同院講堂で左記の演題で開催することになつてゐる

臺灣に於ける社會事業に就いて 米國神學士 郭馬西

基督教と社會事業 傳道師 陳溪圳

長唄勝勢會温習會

長唄勝勢會第十回温習會は二十三日午後四時から鐵道ホテルで開催される

商況 (十九日)

(十二日)	前場	後場
基隆	[illegible]	[illegible]
淡水	[illegible]	[illegible]

米況

正米市況

▲二期九四米 十一月二十八 … 大阪期米 … 東京期米 [figures illegible]

▲二期蓬萊は昨後場强調の氣先今朝期米の小高きを眺め材料的に反落、當限七圓三五錢と九丁安に商ひ二八錢と下向いて止め三十三車中限は七〇二〇錢と十八丁安に一本五十四車、先限は七圓二九錢と十丁安に商ひ二〇錢と小戻りに止め三十五車

臺日案內

書籍 臺灣道路實測五萬分ノ一 … 叶見書店 臺北市本町二 文化教育會

古本 專門 買入次高 臺北市京町一丁目

藥種商 エナモル 各地有名藥店 臺北岸本商店

醫院 小林醫院 臺北大和町 / 藤井齒科醫院 臺北

寫眞 X光線フィルム バテー全島代理店 / 寫眞材料 臺北市榮町三丁目

ラヂオ器械 日の丸電氣 臺北

菓子商 甘栗 光商店 臺北市西門市場前 / クルミ羊羹 カメヤ

自動車 新開九七自動車 錦町 電九七番

高等理髪 馬場理髮館 臺北本町

下宿屋 高等下宿 臺北本町

旅館 保養は家族的療養は貸間 北投

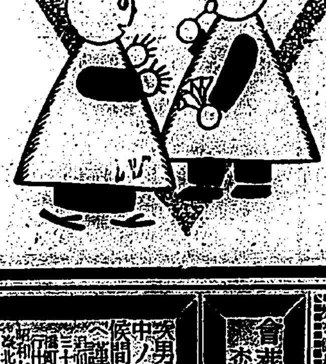
陶器 共榮商會 臺北市榮町

紙文房具 萬年筆大勉強 臺北京町二

雜件 帳簿紙と繪絹 臺北市京町二 / ベニヤ板 臺北市新起町

メガネ專門は和田 / 特許商標 辨理士岸喜鑑 / 家庭用石版 / 高速度毛糸編器 / 各種佐藤時計店 / 煙筒三德 / 流質洋服と古著 / 結婚媒介 / 毛糸は東成糸店 / 三共疊表具店 / 電燈看板廣告燈 / 廣文堂印舖 / ガラ木炭は電四四〇七 / 毛生液ペトロール

今流行つてゐる唄!
涙の渡り鳥 小林千代子唄
あだなさけ アリス唄
大東京行進曲 四家文子唄
今晩は愛して頂戴な 小林千代子唄
ビクターレコード



特約店 臺南越智本店 臺北越智支店 高雄越智支店
マンジ製菓株式會社 大阪・東京

鈴江特許法律事務所 東京市小石川區江戸川町一
臺灣の各位には御便宜を圖ります

買賣 公社債諸株式 精算取引
株式賣買 松井輝三商店 大阪市北濱一丁目

御料理 竹の家 / 割烹 梅屋敷 / 割烹 新喜樂 / 割烹 梅本 / 割烹 日本亭 / 割烹 梅の家 / 割烹 丸新 / 蒲焼 天ぷら 寄鍋 御料理 中惣 / シウマイ ワンタン ヤキメシ 支那料理 來々軒

林美髪軒 臺北市京町

アスファルト 果然滿員! 名畫の評價は永遠なり

會葬御禮 森山惣十郎

男中尉永治病中ノ處昨夕死去致候間此段辱知各位へ謹告仕候 … 父中田平 … 友人 … 親戚代表

母ツル儀入院加療中の處昨十八日午後死去仕候 … 高橋農夫 小松 桐村重雄 齋藤きみ 長谷理教 伊藤道三 田所寅

續殘月譜 (47)

志乃田廸司作　清水三重三畫

留守の間に（三）

さう云ふ政枝の顔を、お谷が見た。

「そして。」

「あ」

と云って、膝をのり出さうとした。

その時、庄右衛門が。

「矢っ張り、矢っ張り」

と、大聲を出した。

お妙が、くしゅり、と啜り上げた。

「あなた！」

「おお！殿人さまが仰っしゃった通りぢゃ、おお！邸衛が挾拶してくれりゃ、吉次さまの御消息も解ってのう」

「ほんに、安心して、死なしゃったらうにのう」

お妙と、庄右衛門とが、代る代る涙を、こぼし出した。

「あの、もし」

と獻三。

「殿人さまと仰っしゃると、あの加納の御家中で――」

「さうぢゃがな」

お妙が、眼をこすりながら答へた。

「あの御新造さまが、どうかなさいましたか？」

「それ」

と、庄右衛門は佛壇を指して。

「亡くなられたわいのう」

「えっ！」

獻三、ふう――と息を吐いた。

「吉次さまの御消息を知ってかいの？」

お妙が問うた。

「はい、存じて居りますとも、御無事で立派に御養子をなすって」

「まあ、望み通りに立派なお武家に――」

お妙は、庄右衛門の顔を見た。

「知らせたかったなあ！お妙」

「ほんに、のう」

「お妙、殿人さまのお位牌に、燈明を點けてくれや」

「あい」

お妙は、立ち上って、佛壇の扉を開け、燈明を上げた。

合掌した庄右衛門の姿を見て、獻三も何とも云へずに、ほろりとした。

「ぢやが、獻三さんとやら、佛にならっしゃったら殿人さまは何もかも御存知ぢゃやらうのう」

「すえ、それは」

獻三、頷いた。

「ただし、吉次さんが聞いたならさぞや泣かれることでせうね」

しみじみ云った獻三は。

「せめて、あの邸家へ行って、一度此のお位牌を拜んで貰はにゃなりませぬ」

「さうぢゃ、いい處へ、お氣を付けて下さった、是非一つ、さう云ふ風に計らって下さいなあ、わしがお願ひします」

庄右衛門が、改めて、獻三に頭を下げた。

「承知しました、江戸へ歸ったなら早速邸さまへ伺ひます」

「お妙」

ふと、庄右衛門は氣がついたやうに。

「すっかり話に實が入って、忘れて、申譯ない、何はなくとも一緒にそして、ゆっくり遊館して行って貰ひなさい」

「ほんに、さうぢゃ、久しぶりぢゃ、遊ってな、二三日もしたら、爺衛も歸って來ませうにのう」

「はい、お志はありがたいですが、ちと、急ぎますので、今夜一晩だけ泊めて頂いて、いづれ歸りに――」

獻三は丁寧に頭を下げた。

「あの、もし」

此の時、我慢がならないやうにお谷が口を出した。

新劇團通信
築地座第七回公演

在東京　中山　侑

一時沈滯に陷けてゐた新劇運動が昨年以來次第に活氣を呈して、新劇時代來る！の聲が聞かれであったが此の秋あたりになると、雨後の筍の様に芽生えて來た新劇團體も一つ二つと姿を消して、結局殘るべきものだけが殘った樣な形で落ちついてしまった。

友田恭助、田村秋子夫妻の主宰する築地座は、それ等新劇團體の中に最も堅實な歩みを歩んで來た劇團の一つで、昨年以來、毎月一回の公演を行って、十月公演を以て第七回目の公演となるわけだ。併し、本當を言へば、築地座の第六回公演までは、築地座は純然たる劇團ではなくて、それは小山内薫氏歿後、分裂した築地小劇場の劇團派の人々が、たまたま一つのサークルをなして、好きな芝居を續けてゐたに過ぎないもので、一切の責任を背負ってゐたのが友田恭助夫妻であり、從って築地座の本當のメムバーは彼等二人だけであって、他は時に應じて所謂築地派の人々をフリーランサーとして頼んで來てゐた樣なものであった。所が今度の公演あたりになると、汐見洋、御橋公、東山千榮子、その他の人々の姿は消え本當に友田恭助夫妻を中心とした新らしい人々によって組成された新らしい劇團としての面目を整へて來てゐる。此の事は、劇團内部の事情を知ってゐる僕達にとっては非常に喜ばしい事なのだ。これでこそ、築地座も一つの劇團としての發展性を持ち得るわけでいつもにはか仕立ての劇團（いくら良い俳優をそろへるとは云へ、よせあつめの俳優による劇團）でしかなかった事は何とも心細い次第だったのだ。

○　○

その築地座の第七回公演は十月二十九日の夜から三日間、櫻田本郷町の飛行會館で行はれた。出し物は、北村小松作『セントヘレナへ行ったポニイ』三幕五場と、久保田萬太郎作『かどで』三場の二つであった。此處に此の二つの劇の初日夜の、感想を述かして貰ふことにする。

（一）先づ北村小松作『セントヘレナへ行ったポニイ』に就いて此の脚本は、セントヘレナへ流されたナポレオン一世を諷刺的に描したもので、讀むドラマとしては相當に面白いのであるが、舞臺にのせるには相當の危險があった。そして、それは築地座の舞臺の上に如實に現はれた。之は一篇のドラマとしての構成を失った未完成な素描であって、色彩もなく彫もなく、徒に淡々たる風景でただ所々の線の面白さの様な才氣走った饒舌か、諷刺を失笑せしめる位が關の山であった。此のドラマから僕等は何等具體的な印象を與へられる事は出來ない。詩人ナポレオンに一の寫實の情も起し得ないし、又それが面白いと言って笑ふのには、どうも娯樂的な要素に缺けてゐる。普通の人間と結局同じ様に、ナポレオン大帝がヘドを吐いたと喜ぶ水夫の心もどうも僕にはわからない。夢の場のマリイ・ルイゼへの追想なぞは益々僕の頭をこんがらがす一方であった。併しそれ等は、原作者北村小松のドラマへ對する認識不足の結果であって、演出者、俳優には罪はない。併しながら大事な公演にこんな劇の上演を企圖した演出者には重大な謬認があったわけだ。構成派風な裝置は、伊藤熹朔氏の手になってゐるが、演出者伊藤基彦氏の言によると、發案は氏のものなのだ。そして此の場合の裝置は當然からであらねばならなかったたら位の事が僕には許し得ない。

○　○

友田恭助のナポレオンは、非常な熱演だったが、東屋三郎のド・ラ・カーズ伯の方が、此の芝居の場合濃く生きた。つまりド・ラ・カーズ伯の方が無難に描かれてゐたと言ふわけで、北村小松の眼に描かれたナポレオンの性格は充分に現はし得たが、結局作者の描いたナポレオンの性格に破綻があったため折角の友田恭助の熱演も無駄に終ったと言ふ譯なのだ。夢の場の爲めに、花柳珠實の門下生が踊ったがあんまりぱっとしたものでもなかった。併し終始、劇の進行につれて伴奏された張田龍太郎氏作曲の音樂は、少しでも此の劇を夢幻化させようとした演出者の意を導く的んで出來てゐた。

公開欄
唯物氏及び道德氏に呈す

島　次郎

本欄に掲ぐる自由投稿の中傷は不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

◇唯物史觀と道德哲學との問題は既に無數の論爭が戰し來たに盡きない好題目には違ひない、然し乍らそれは太關に於て頭目來論じられた如き内容のものでは有り得ない、と云ふのは此處では雙方の焦點が除りに離れ過ぎて居て例へるなら世者の劍術とも云ふべく到底試合になってゐないからである、元來唯物史觀はそれ自身一個の哲學體系として他の唯物論或は觀念哲學に對立するものであって決して一の唯物哲學から生れた道德哲學、或は觀念的哲學から生れた一の道德哲學に對立するものでないから、即ち唯物史觀に取って道德の問題は其の一部であり其の派生物に外ならない

◇此の點で唯物史觀と道德哲學の對立と云ふ命題は無意味だと云はなければならないので、問題になるのは唯物史觀が基礎として生れた一個の階級的道德哲學即ちプロレタリア道德哲學と他の非歷史的、絶對的、抽象的道德との對立で、恐らく頭目來の論爭する所これに外ならないのではなからうか、斯く問題の焦點が限定されて來れば、唯物史觀は非道德であるとか、道德哲學は現代人に何ものをも寄與せぬとかするとか云ふ無意味な論爭は世間のお化の如く解消してしまうものであらう

◇多年流浪刻苦したマルクスもエンゲルスも民衆の困窮に對する道德的熱情義憤が無ければ其の活動を持續し得なかったらうし君の馬前に屍をさらす封建武士も必ずしも自己の所敬の利益や自己の得る報償をのみ目的に死ぬものであるまい、其處に必ず批判を許さぬ道德的純情が路を見る事も出來やう、唯物史觀は斯るものの存在を否定し或は排除する程理由なものではない、又あらゆる道德哲學も利他主義、利己主義の素朴なる昔から物質主義もあれば唯神主義もあり、性善論もあれば性惡論もある、千古不滅の大眞理もあらうし、とるに足らぬ死骨もあらう

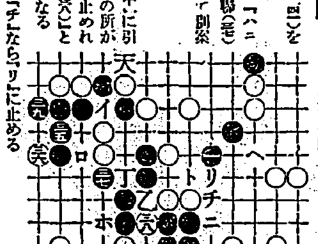
◇一概に有難がる必要もないが、一顧もせずして解放されたつもりになるのも御目出度い次第である、要は實踐の問題であり現實の問題である、プロレタリア的實踐が正しいか、ブルジョア的實踐が正しいか、將たまた斯るものを超越した何ものかがあつて斯へ抗爭を克服するか、それは時代が解決する問題であり其の中にうごめく個々人は自ら信ずる所を強調し、實踐する、科學的認識が必要なれば、道德的情熱も又必要である。

新刊紹介

△厠考（李家正文著）現代猥奇趣味は驕って『雲隠逸話び語』雲隠に關しての斷篇なり或は挿話はかなりの數に上ってゐるだがもともと汚いものである。便所、雲隠、上品に云ってさへ猶々閲ではある。好んでその百相を一巻の書に收めて上梓したものは稀である。その點に於ても本著は存在の理由はある。苟も厠に關する洋の東西に亙り時の今昔を問はずよくまあ集めたものだと讃嘆を禁じ得ない、試みにその内容の一斑を舉ぐれば『厠の字義及び起源』よりはじめて『厠築様式並に家相』『特殊便所考―汽車、電車、軍艦、潜水艦、飛行機、共同便所―』『厠用具―紙―拭ひ方―水―石―藻……』『黄金秘術』『便所怪異』等々に至る迄その該博なる引證その適確なる出典、一篇何人も著者の博學に敬意を表するであらう。唯それだけ著者も云ふ如く『まるで他本からの拔き書を陳列したにすぎない聯ひ缺と『讀物』なる誇りは甘受しなければなるまい（二六版四百五十頁、定價一圓八十錢、東京市神田區甲賀町八、六文館）

臺日聯珠

四珠一勝　大會の四『緑稿』正解



▲正解第一案▲　第四珠目（四一）を『イ』又は『ロ』にて五聯△（四三）を他は（四八）に打ち『ハ』『ニ』『ホ』の三ヶ所の内で五聯（四七）は『ロ』に引くもよし敗て別案とせぬ）

△（四六）は『天』にても同じ

▲正解第二案▲　第一珠を『甲』に引き『乙』に止めれば（四六）の所が解禁になる、又『丙』に止めれば『丁』（四六）若くは『乙』（四六）と打って第四珠目五聯となる

▲落選案▲　『ヘ』なら『ト』に『チ』なら『リ』に止める

名家敗退將棋（其八）
（小泉氏二回勝三人目）

平手　△六段　石井秀吉
先　▲六段　小泉秉吉

△石井氏（持駒）銀桂

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
v香	v桂				v王			v香	一
	v飛			v金		v銀	v角		二
v歩			v歩			v桂		v歩	三
		歩		v歩	v歩	v歩	歩		四
	銀						v歩		五
				歩	銀	歩			六
歩		桂	歩		歩			歩	七
	角	金		金			飛		八
香			玉					香	九

（圖は前號指了迄の局面）

▲小泉氏（持駒）金　歩歩歩

▲八三歩△同飛▲八四歩△八二飛▲六五桂△六四銀▲七三歩成△同桂▲同桂成△同銀▲八三金迄にて小泉氏の勝

▲小泉六段曰く　八四歩は敵飛を狙くする手でしたが一歩を渡すので嫌でしたが次に六五桂の先もあるし持角の利用を生じると思った

▲石井六段曰く　六四銀は投げもまだ早いと思ひ辛抱したが無論大勢は決しました中盤で悪手を重ねたは汗顔です

▲大崎八段總評　本局に石井君が八四歩と際居飛車の驚法で老巧な味を見せてゐたが居然八二飛と引くべきを八四飛と位を張つた爲め不利が加はつた其に四四歩と角道を止めた手の如きは直ちに七五銀と進んで敵に二二角成と交換させる方が本手であつた小泉君が八筋から角頭を壓迫せられてゐたがよく還りの隠忍して機會を待つて二四歩と指し二于歩と還歩して飛の威力を殺滅した、石井君が此の難かしい所で弱く戰ふべきを殺急を誤り守勢に過ぎて敗れたは老巧な石井君としては不出來である

◇◇日活新入社の松原輝夫君◇◇　本名は松原義光、年齢十八歲、身長五尺五寸七分、體重十五貫八百匁、靜岡縣伊東町の生れ、中學を卒へると水泳、野球、玉突等近代的スポーツを友として暮してゐた

荒止め地肌の榮養

ウテナ花印コールドクリーム

愛するもの

あなたの愛するものは
あなたの命ずるまゝに
あなたの思ひのまゝに
あなたを幸福にするものです。

あなたが
あなたのお肌を愛するならば
あなたのお肌は、美しく
輝かしい魅力を加へます。

お肌を愛する道
それはウテナ花印クリームの
絶えざる榮養、美肌です。

荒止めに（脂肪性のウテナ花印クリーム）
白粉落し……濃化粧に（脂肪性のウテナ花印クリーム）
美肌榮養……ヒゲ剃りに（脂肪性のウテナ花印クリーム）

大懸賞募集中

一等　壹千名　水谷八重子嬢好み　伊勢崎銘仙　一反宛
二等　壹萬名　水谷八重子演劇寫眞集　一册宛

素晴しい大當りの景品、一等堂々壹千名！二等壹萬名！
ウテナ化粧品の空函で、今すぐお出しください。

大懸賞課題

一、ウテナクリームには、美顔マッサージ用のウテナ月印クリーム等評判の三種があります。何々ですか？その二つ以上の名をお答へ下さい。
二、ウテナ白粉には、美しい四つの色があります。何々でせう？その二色以上お答へ下さい。
三、水谷八重子嬢好みの日本一純綷銘仙は？

規定

▼課題三つのうち、二つ以上お答への方を正解とし、嚴正抽籤して一等壹千名、二等壹萬名の當籤者を定めます。
▼解答は、ウテナクリーム、ウテナ白粉、ウテナほゝ紅等ウテナ化粧品の一個函を開いて、その裏面に記し、住所、氏名、年齢を記して下さい。（他の用紙も可）
▼年齢をお書添へになれば一等當選の際お似合の柄を差上げることができます。
▼締切は昭和八年一月十五日　▼發表は同四月號の主なる婦人雜誌に一等當選二千名の氏名掲載
▼解答は開封（二錢切手）で　東京本郷區本郷二丁目　久保政吉商店　へお送り下さい。ウテナ化粧品の販賣店でも受付けます。

解答用紙は、左記化粧品の一個函を開いて、その裏面を御使用下さい。

ウテナクリーム　雪印（無脂肪）卅錢、六十錢　月印（中性）五十錢、七十錢　花印（脂肪性）五十錢、一圓
ウテナ水白粉　ウテナ粉白粉　ウテナ固練白粉　各三十錢　五十錢
ウテナほゝ紅（紅）各卅錢
ウテナ化粧水　三十錢　五十錢

7.11―7.2

【サンペドロ十八日發聯合】目下當地碇泊中の米國聯合艦隊司令長官リ提督は米國大陸と太平洋岸一帶を中心とする一大攻防演習舉行を發表した

漢文 臺灣日日新報

閣議豫算案全承認
就中陸軍省四億四千餘萬最多
內務省河川港灣費兩相再籌

十八日東京電。十八日定例閣議。午前十時。開於首相官邸。高橋藏相。先將明年度豫算大藏省查定案說明。三土鐵相。陳述意見如左。

復活要求中。有及於昭和十年以降之繼續事業。然時局匡救豫算。以九年度告終。故及於十年以降之繼續事業。財政計畫上所欲避。此種事業。以九年度。完成如何。

別無異議。內務省豫算中。及於十年度以降之河川港灣修築事業。決定內務大藏兩相再籌。將大藏省查定案。全部承認。次堀切法制局長官。說明恩給法改正案。囑各相研究。午後零時半散會。究竟決定各省豫算。(單位千圓)。數字如左。

▲商工省 經常部五、一二七五。臨時部八、五〇三計一三、七七八。

▲司法省 經常部三二、八二六。臨時部一、六六三。(計三四、四九〇。)比之前年度實行豫算。增加經常部百三十三萬六千圓。臨時部四十六萬圓。計百七十九萬七千圓。

▲文部省 經常部一二九二八〇。臨時部二二、五四六〇。計一五一、八二六

▲外務省 經常部一六、三四五。臨時部一〇、〇四五。計二六、三九〇。其重要者。一、滿洲事件費四、六九〇。一、教化分館新設費三二〇。一、新京日本領事館設置所要經費一〇。一、在滿大使館經費三五〇。一、在滿大使館員會館新築費二五〇。一移民保護奬勵費三八〇。

▲拓務省 經常部一、九五四。臨時部二五、八八〇。計二七、八三四。其中滿洲移民費。三十八萬二千圓。

▲陸軍省 經常部五、六五三。臨時部一〇〇、八五八。滿洲事件費一四五九九〇。計二五二、五〇一八年度基本豫算額。一億九千五百三十八萬一千四百六十圓。結局八年度陸軍豫算。四億四千七百八十八萬一千圓。其重要事項如左。

一、朝鮮國境守備隊兵舍病室移轉改增築三〇。一、軍用自動車奬勵費三二五一、帝國在鄉軍人會補助費二五〇。一、內外地測量費六三三。二、傷痍軍人特別奬勵金二、七五〇一、父母妻子危篤死亡現役兵、歸省旅費支給二〇〇一、在營兵危篤死亡之際來營家族旅費支給五三。

(一)兵備改善費。因在滿兵力充實。並其所伴內地部隊改編。成飛行部隊編成改正。經常部減九、六九六。臨時部增二、四四三。滿洲事件費增一四五三九二。對除增加一三八一三七。

(二)補備教育。裝備改善所伴新式部隊。並兵器。所要人員教育費。九、一九一

(三)要緊急諸制度改善。經常部五、三九一。臨時部六、二五八。滿洲事件費四四一。計一二〇九二

(四)作戰資材補塡。及整備規定繼續費繰上者。八七、八五〇。

▲大藏省 經常部四三三一三六。臨時部四〇、八七七。計四七四、〇一四新規要求承認額。經常部一一二、六三一。臨時部二八、〇二五。計一三九六四六。

▲遞信省 經常部三〇五一四〇。臨時部四四、七九〇。計三四九、九三〇。新規要求承認額六八五。

臺展開臺中
二十日起
陳列五十一點

臺灣美術展覽會。訂本二十日起。移開臺中市。十九日午前。各畫陳列告畢。同下午二時。招待市內重要官民。定刻前陸續集于會場隣。木下氏就日本畫。鹽月氏就洋畫。講演觀畫心得。後赴會場。鑑賞陳列畫。再歸原處。開感想座談會。木下。鹽月兩氏。對鑑賞者之質問。詳細說明然後散會。該出陳數。計五十一點云。

籌設財政調查會
首藏兩相更議
來閣議提示具體案

十九日東京電。財政調查會設置所關。十八日閣議前。齋藤首相。私對高橋藏相。漏泄內意。以徵藏相意向。藏相表明意見。有國家將來財政改善。統制整理。延而行政整理。亦有必要。設特別機關。以審議其根本方針。所大贊成。組織方法如何。最有效果。尙有考慮餘地。互相練案如何之意。首相待訪西園寺公。歸京後。相機更與藏相協議。具體決定。目下政府部內所鑒。有如五省會議。附託審議之案。有以大藏內務兩省爲中心。使行財政稅制整理所關根本調查之案。有以大藏內務兩省爲中心。關係各省大臣參加之案。至來週閣議。且作具體案。以求閣僚承認云。

對理事會外務當局對策
既定方針糸毫無變
小國主張務申敬意方求諒解

十九日東京電。聯盟臨時理事會。近在目前。我外務當局對策。既已備議。期其萬全。如或開幕。東京壽府之間。必要緊密連絡。全體活動。假關外務省。準備完了。然此回聯盟會議。所議律頓報告書對滿洲國問題之解決案。與我政府正式承認。全不相容。形勢如何。或起正面衝突。致我國脫退。假此究極事態。雖保絕無危險。顧自報告書發表以來。列國中況大國輿論。漸次正解。利於本邦。然則此回聯盟會議。或如我國要望。未必不能。外務當局。我聯盟對策。即所謂和戰兩樣方針。決定如左。

一、滿洲國問題。本之主體事實。進我主張。避抽象論議。無使聯盟會議不徒紛糾。

一、小國主張。務申敬意。將滿洲國特殊性說明。力求諒解。

如此披瀝誠意。聯盟尙猶重壓。斷然最後決意。照既定方針向行云。

滿洲絕好臺人展韉
必具相當實力資斧(二)

▲米麥絕無 是因農產物多是高粱。無米麥。地瓜甚貴。一斤十七八錢。最近日本米。百斤九圓五十錢。我臺灣蓬萊米。百斤現雖値七圓一二十錢。然一箇月前只六圓一二十錢。輸出甚有好望。

▲蔬菜果物 野菜頗貴。波薐菜一斤八九錢。芹菜十錢。荷蘭豆三十錢。惟山東白菜。來自山東。厥價獨賤。一斤二錢而已。降冬嚴寒。近火焦燥。必食果物以取滋潤。故冬季果物踴貴。西瓜初冬一顆三圓。一至正二月。則起至七八圓。芭蕉一斤五六十錢。柚一顆亦五六十錢。山東梨一斤三十三四錢。其他蜜柑苹果。來自日本。價尤不廉也。臺灣西瓜蜜柑芭蕉斗柚。輸出最有望。自解纜以至著航。水路須經週日。除芭蕉以外。輸送概得安全。

▲一般物價 多是不廉。唯生活低級。西洋菜比臺灣更廉。西藥兩日分水藥只四五十錢。豚肉一圓三斤。牛肉五斤。二者皆比臺灣更廉。鮮魚皆來自大連機器船所獲者。加蚋一斤五六十錢。花非十數錢。赤鯮三十錢。紅花二十錢。視臺灣貴甚。本地產者鯽魚爲大宗。大者一斤十數錢而已。布消多由本邦輸入。與中國品魚目混珠。厥價昂貴。歐美雜貨。多由本邦品。便藥亦然。價之貴。固不待言。地多沙漠。飲料水缺乏。水道川水。料貴甚。滿洲不產茶。皆仰給中國南方出產。然自獨立後。與本國交易不通。臺灣茶目下正苦銷售之路。此方面須有望也(未完)

臺北州國演
開於基隆
東道忙於準備

臺北州主催。昭和七年度國語演習會。訂本二十日自午前九時。至午後四時。開於基隆第一公校大講堂。是日州下各郡市所選出。公學校六年生。青年教習所教習生。國語講習所講習生。國語練習會會員。青年團員等。男女優秀生數十名。齊集出演。州市郡關係職員。地方重要關係人士等。將多數臨場。開州主催之國語演習會。從來皆開於臺北市內。此回破例。開於基隆市。當地人士。爲國語奬勵上。大表歡迎。三木基隆一公校長以下職員。自數日前各忙於設備會場。期無遺憾云。

中瀨州知事
視察土地道路

中瀨州知事。帶同三土文書課長。于十八日午前八時半。由臺北驛自動車赴基隆。實地調查土地及道路問題。至夕刻視察青年訓練狀況。入夜始歸北。事關該土地及道路問題。基隆市將來之大發展。玆由知事之視察。應見大體決定。一同殊爲注目云。

國語演習
知事將臨席

臺北州國語演習會。于二十日。開于基隆第一公學校。已如所報。是日中瀨州知事。藤田同教育課長。關川視學。其他係員。均擬臨席。

伊加萬社頭目
晤橋本課長
謝對亡妻厚意

臺東廳伊加萬社頭目紹馬太洗洗。義率其病妻謀寄宿于屏東郡太伊太祖部落頭目比渠之家。治療中去九日死亡。紹馬太洗々。去十八日到上資來駐在所受治療足傷。十九日。晤橋本警務課長。云欲移住屏東郡下。爲習慣上。要營亡妻葬式。一應歸社。俟葬儀告完。按十日間。復再來此地。更謝病妻死亡時。受官廳厚意。於是高雄州。亦考慮蕃人習慣及懷柔策。決定不强留住該地。又紹馬太洗々。擬二十日離屏東郡蕃地。歸伊加萬社云。

圓糯絕好耀出
天井似過盛出或廉
關東方面逆賣於臺灣

十八日後場。大阪期米寄付爆賣。起至二十四圓四十七錢。圓糯起至八圓五十錢。突破十六日正午場外最高價之八圓四十錢。尤超過十錢。是乃賣派恐慌行情。追後場大引期米反落。人氣已定。忽落二十餘錢。十九朝期米勢軟。大阪先限寄付二十四圓十一錢。一節十九錢。七節又落至零八錢。他方株式綿絲反落。買派皆欲喫利。二十一日聯盟總會開幕。對外問題。未可樂觀。一方第二次政府買上米價格只是二十一圓臺。然大阪東京神戶當限。尙有二十三圓以上。現米實緊於當限。頗有利益。當限必受現米壓迫無疑。圓糯東京方面既採入五十萬袋以上。有食傷之概。十七日來連賣於臺灣數萬袋。近日天氣快晴。每日登市米多至二三萬袋以上。十九朝基隆在庫米。圓糯二萬五千袋。多於前日萬餘袋。十時過人氣果軟化。十二月十日限八圓二十二錢。現米八圓十錢。尙無人問津。盛出期暴騰。賣出人蒸表誠絕好賣出時機也云。

竹山郡警官
大異動

竹山郡警官。今回發表大異動如左。聞同幹部異動。亦將於近日中發表云。

▲郡內異動 命過溪派出所勤務並戶口主務補助警察課助勤。森正。元直轄內勤轉林子頂派出所。竹川[illegible]。元林子頂轉直轄[illegible]二分擔區擔當。小山田礎。元大水堀轉頂林派出所。林石榮。元頂林轉大水堀派出所。張新忠。元行政係命高等警察事務補助(部長)內田宗四郎。元高等係命爲行政係。喜多代保。元頂林轉郡爲會計事務擔任。佐藤利市。元特務轉東埔蚋派出所。宮原市郎。元小半天轉頂林派出所。安達貞夫。元東埔蚋轉鹿谷派出所。寺尾市榮。元鹿谷轉大水堀派出所。水木英之助。命社寮派出所勤務並警察課助勤。中原忠雄。元鹿谷轉郡爲戶口主務補助(部長)江振穀。翁命鹿谷巡視區監督兼務(部長)佐藤昌造。元坪子頂轉直轄外勤。顏隱揚。

▲郡外轉出 元刑事轉臺中警察署爲刑事。陳蒼康。元司法通譯轉彰化郡爲刑事。王來法。元會計係轉員林郡勤務。大谷三四司

▲郡內轉入 元草屯分室轉郡爲高等特務(部長)久我幸雄。元新高郡轉郡爲刑事。蘇阿虎。元能高郡轉郡爲司法通譯潘考希。

松岡全權一行
堂々入壽府投旅邸

十八日壽府電。且出席聯盟理事會。並臨時聯盟總會。關滿洲問題。將帝國政府公明正大之主張。披瀝於世界列國注視中。舉此重大使命我松岡全權一行。十七日午後九時五十分巴里起行。十八日午前八時五十五分。安抵壽府。驛迫有杉村聯盟事務次長。佐藤大使等。四十餘名。濟々出迎。直驅自動車。入大旅邸。第六十三四兩室。充松岡代表。第六十五六兩室。充長岡大使之用。一二三階。悉全爲我代表部所占。於是我陣容。全[illegible]整備[illegible]云。

臺大圖書館
開近松翁展覽

臺北帝大圖書館。訂來二十一日。開近松紀念展覽會。陳列資料。即劇作家近松門左衞門翁之淨瑠璃九本五十餘種。活字及刻本。明治以後出版物。並近松研究參考文獻等。凡百數十點。皆依年代。順序陳列。是日自午前九時至下午四時。許一般觀覽云。

濁水溪治水工事
雖于募集苦力工
每日需要約三千二百名

宜蘭濁水溪治水護岸工事。繼自下流兩岸。著手作業。皆得順調進步。現已完成一半。而本年八月末。督府時局匡救豫算。得增加十七萬二千圓。合本年豫算額。有五十七萬二千圓。此至明春會計年度。宜要用完。治水事務所係員。對砂田苦力頭。要求每日供給苦力三千二百人。然際此收穫期。農夫皆趨于刈稻。且以工錢賤。皆裹足不前。又昭和製糖。不久著手製糖。所需苦力亦多。丁錢稍昂。一面治水工事。絕對的要用完豫算額。雖于募集多數苦力。有云治水係員。頗爲憂慮。優如是則胡不增加工賃。優遇之也。

竊犯送檢察

南投街人王其生。前次竊取南投街林子許某時表。嗣其踪跡。由警察當局四處搜緝。至去十日。始由牛山派出所陳巡查捕住。送入警察課訊問後。去十七日。連人帶案。轉送於臺中檢查局云。

破獲外來竊犯

去十七日午前十一時頃。南投市場前。有一商牛可[illegible]

嘉農林生
到虎尾演習
入夜市街戰

嘉義農林學校生徒。百五十九名。由學校教練官引率。去十七日。由北港徒步到虎尾。是日午後五時演習戰爭。午後十時半起。至十一時。在虎尾街內分南北軍。舉行夜間市街戰。街民聞及砲聲齊起。圍觀者數百。至十一時頃。在市場邊決勝。然後集齊。受教練官一場訓示。後歸宿在日街和樂館。翌十八日午前七時。由虎尾出發。經大坤。往大林演習云。

華總領事館來函

中華民國臺北總領事館來函。言確係爲華北賑災募捐。非欲援助蘇炳文軍隊。囑爲訂正之也。

臺南漢藥商
組金融會

臺南市漢藥種商組合。此次爲助長同業者金融機關。組織一與業貯蓄金融會。于廿日下午二時。假市內醉僊閣旗亭。開創立總會云。

嘉市短期小額融資
開協議會決定每人千圓

嘉義市對中小商工業者等之短期小額資金損失補償案。如既報昭和七年度嘉義市第二回臨時協議會。決定十八日午前十時起。開於市役所會議室。議員二十名中。五名欠席。廣谷市尹。爲議長。各議員熱誠質問討議。至正午滿場一致。可決原案。該案之要項。於信用組合。對勸業銀行一錢五厘借入。而借與小商業者。一人限度一千圓。利率二錢三厘。至昭和九年三月末日。要全部返濟。此款由市內各信用組合。辦理貸付。其市役所對損失補償限度。以貸付總金額百分之十分即日決定。一般商工業者聞之。皆欣々喜色云。

常習竊盜犯
自供後送檢察

海山郡鶯歌庄尖山埔。曾朝(通稱無牙朝)年二十五。前科數犯。日前路入三峽小學校小使室。竊取衣類。及其他數點。被分室刑事劉定氏捕去。由山元分室主任。嚴重取調結果。外尙有潛入臺北市士尾桃園上田。田原等之宿舍。竊取置時計。腕表洋服。其他數十點。價格約百餘圓。經一々自承。取調畢。乃附一件書類。送檢察局云。

安順溪心寮命案
爲爭水路弟被刺死
兄亦被切落左耳一朶

臺南州直轄新豐郡安順庄溪心寮陳叡。年四十六。同庄隔隣陳乞。年三十四。爲爭溉宅邊魚塭一口。彼此含恨。去十七晚五時頃。因爭較水路。鬪口之際。辛至川武。乞直揮利刃。刺叡胸部。叡倒地。血流如注。其兄陳順兒弟被刺。欲來都救。又被乞切落左耳一朶。有人急報于安順派出所。比警官來。乞已逃走。被害者陳叡。急舁入臺南市白金町四丁目回生醫院施救。醫師王生市氏。見其一息垂危。急以電話通知臺南警察署。高井司法主任立會之下。乃執刀解剖。無何肝部。被刀刺傷分作兩開。無從下藥。至八時頃死亡云。

金密輸案
第一次判決
延來廿五日

既報臺北州下金密輸出事件。第一次十一名判決。初按十八日。後決定延至與第二次同日。即來二十五日云。

竊寫眞機
持往賤賣被拘

月十八日正午。有二內地人到高雄市鹽埕町一丁目榮安寫眞館。對館主將携帶之手札形寫眞器。價格百八十圓。僅欲賣二十圓。被高雄署黃刑事檢舉。取調後判明爲山下町四丁目長野兼彥。年二十五。同野崎信明。右係於去八月中旬。由湊町三丁目川添某宅所竊取者。餘罪取調中。

賣菜騙賣花客
受毆重傷

基隆市瀧川町二十七番地野菜行商人。鄭錦榮。年十八。十七日午前十時。在玉田町席貸業游樂園前街路。被義重町一丁目十二番地蔡龍秋。年十九。以棍棒毆打。左頭部其他負逆香膜。全治要三週間重傷。蔡由現場逃去。至同十一時半。被基隆署森張兩刑事捕去。聞其原因。爲蔡資花之時。被鄭騙至兜犯處。憤慨出此暴行云。

嘉中華會館
決定募捐中止

嘉義中華會館。接到臺北總領事館之通牒。命對管內僑民。募集華北災亂義捐金。去十六日夜。該館開役員會。[illegible]特召喚役員三名。加以警告。同會館同夜七時。再招集役員會。決定募捐中止云。

貨物車撞人
致死事件後聞

既報海口庄海口之貨物自動車。在虎尾斗南間溪橋。轢傷通行人事件。是日受釜生醫院治療後。夜宿在昭和客館。至翌十七日午前八時頃。張木火斃命。約一時間後。張岸亦絕命。斗南警官聞知。亦前來實地檢證。兩人家族。均皆午後三時頃。運死體回小東埋葬。見者多爲墮淚云。

通人之妻被妻偵知
錐刺情婦於現場
受有夫姦告訴和解息事

嘉義郡番路庄觸口人吳盛發。年二十六。妻吳合氏盜妹。年二十二。自本年七月初旬。與同庄番路人黃長興。年四十一者私通往來甚密。近被黃之妻黃雜氏秋妹。年三十二偵知。去十月三十日午前三時頃。睡眠中。長興突然[illegible]。秋妹逢主盜妹處。見其夫與盜妹在後所密會。一時醋火中燒。懷中出錐。刺傷盜妹局部。及全身數處。盜妹悲痛哀號。當時本夫睡中驚起。始知其妻外遇。翌日逐對同郡警察課。告訴姦通。田尻司法主任。即召喚姦夫黃長興及姦婦吳合氏盜妹。到司法室訊問後。兩名俱被留置。後黃長興提出百圓。與吳息事。十八日將告訴取下云。

掘墓賊
自供約四十處

臺南警察署川田陳兩刑事。去十七朝。會同明治町警所與田陳兩巡查。赴市內花園町三丁目。捕獲一盜掘墳墓賊。石樹。年四十七。立即解送審訊。自供渠曾犯竊盜其他等罪。前後入獄十三次。本年三月方由臺南刑務所釋出。無所爲生。遂在鄭子寮三分子一帶。盜掘女墳。冀得殉葬之首飾金器。化財以資糊口。其所掘約四十處。且渠自弱冠。則以盜罪繫獄。一世光陰。過半斷送於囹圄中云。

英人醫師開業

元馬偕醫院醫師。英人源敍嘉氏。夙在英法諸國爲軍醫。其後約十年間。在加拿大開業。昭和四年。應馬偕醫院之聘來臺。擔任內外科。兼從事布教。此回出而自行開業于大正[illegible]

瑞芳

記念行事

瑞芳庄。訂本二十日。第二回社會事業紀念日。與庄下各小公學校。青少年男女青團。青年教習所協力。由郡印刷宣傳單六千餘枚。明記數。社會事業施設所屬要項。實施社會教化種類。國旗揭日。路祀念日。路稅金納限。對全庄內五千餘戶頒配之云。

專用電話

瑞芳監視區。從來警設置內與石底及雙溪方面。通信不便。者番架設直接專用電話。又對各派出所。再架設線。其通話電波之能率。不遜于公設電話。甚然便利云。

網一死體

既報去十五日夜七時半頃。爲放網漁業從澳底漁出於澳底海約二百米之海上。被激浪捲去溺死之杜木樹。年二十。及杜茂松之死體。由瑞芳監視區及同地派出所。上巡查。指揮壯丁做死落氏。搜查死體。于去十七日午後三時半頃。用網網對全海岸邊尋。杜木樹之死屍。被網浮起。目下再向茂松及千山丸遭難者之四死體。晝夜不休。極力尋覓。其中千山丸之遭難者。[illegible]

北港

車輪檢查

大日糖北港製糖所本年期甘蔗運搬用車輪。去十六日起三日間。由北港郡西田商工係主任。到現場施行檢查。

榮養週間

北港街。者番依州當局趣旨。對街民普及兒童榮養智識向上。去十五日。至二十一日一週間。託街內各醫師。設置兒童榮養改善相談所。供一般無料利用。

野外演習

嘉義農林五學年生徒百五十餘名。由同校教官丹生大尉引率。去十七日乘午前十時半普列車來港。分爲紅白兩軍。赴元長野外演習。過午向虎尾出發。

東石

湖移民地

東石郡六腳庄下双溪口餘戶之災民。欲遷居朴子街一帶。已被詳報。該遷居地。經朴子街長。努力奔走。擇定於朴子街双溪口之高地。亦經受該地之所有者承諾。日昨已派街技手實地測量。不久將實現建築云。

粟價忽騰

東石郡朴子街。近日來粟價。一時昂騰。因爲內地風雨之害。現時蓬萊粟。每千斤五十二圓。在來種每千斤四十二圓。貝北粟千斤五十八圓云。

澎湖

國演詳誌

本間廳長主催之國語演習會。去十二日午前十時。開於馬公小學校講堂。來賓有庄長財務課長學務課。是日颶風大作。颶沫橫飛。據測候所觀測。風速示十九米四十浬。[illegible]風速示十三米以上。即不能航行。即動機船。亦不能出港。交通悉爲杜絕。西嶼庄白沙庄一部參加者。遂爲所阻。僅望安公學。於數日前來。滯在馬公。而後寮公學校々長。及教員生徒等。亦料是日無期船可渡。既於午前二時起床。衝風破浪。徒步直至馬公。經港尾中屯兩危險。步行至二十里之遙。九時出演者。先後入場。是日在學六年生。及青年團員[illegible]開會式挽即移於演習。是時即在學生等。於五分間前提示三題。自由暗唱之。[illegible]任其自由選擇一題。其出演。各員努力演辯。對話流暢同巧。而番外特別出演。有馬小。及馬一公。女生唱歌。及行助游戲。動作圓熟優妙。表情尤佳。演習告畢。由吉良視學。講評後。授與賞品。

▲第六學年生之部

一等 馬一公 黃烈家

二等 馬一公 陳氏外

三等 湖一公 黃定位

▲青年團之部

一等 馬公 邱自得

二等 石泉 陳清海 林清亨

三等 後藤 陳治方 後世

▲夜學會之部

一等 馬公 蔡氏留華 黃氏梅

二等 港尾 吳氏瑞麗 陳氏雪花

三等 石泉 莊九 林朝順

右計十四人。廳長訓示畢。三浦街長祝辭。出演者總代答辭。盛況裡散會。又是晚廳下各校長。對馬公公所係原校長。爲榮陞豫任待遇之祝賀會云。

獎勵實業

澎湖本廳。下季牛年不能植捕漁之季節風。亦不能順調。男婦失業。徒嘆奈何。本間廳長。有鑒於此。於製造編茶之種類。去年經有成績。因思獎勵男婦製造此等茶作家庭副業。以補助家計。乃就各街庄募集靑年會員十五人。並聘定三島技手。於去十五日午前。在廳公會。開講習會。淺生課長。池田松尾街庄長等各臨場。本間廳長訓示中。以本島大基薄弱。諄々對各會員。獎勵熱心講習。他日對家庭必大稗益。[illegible]三島技手。[illegible]而散會。

會事

▲去十三日。新營郡聯合青年團第二回街庄對抗民衆體育會之優勝。新營庄團。訂本二十日在新營小學校。舉行盛大優勝祝賀會。

▲帝國鄉軍新化郡新化分會員三十名。去十九。二十兩日。於臺南第二聯隊內。受同聯隊長軍事訓練。及行軍宿泊。二十日午前十一時。更於三分子射擊場。會其他一般約百名。分爲六班開始射擊會云。

人事

▲沙鹿日東商船組支店長北條六三郎氏。去十六日。[illegible]田子巡查部長。去十八日。該地人士。特爲二氏盛開送迎宴於公會堂。

▲大甲郡沙鹿警察官吏派出所勤務西村巡查部長。者番轉任高雄郡。而服其後者。爲郡勤務之[illegible]

▲北投新水岡[illegible]氏之長男即若監支店員吉永氏。訂來二十一日午後二時。在同院[illegible]

▲士林庄[illegible]氏。[illegible]

▲新竹州稻田蔗作主事。[illegible]

▲虎尾郡土庫庄[illegible]。去十五日午前九時死亡。[illegible]來二十三日云。

開業廣告
臺北市大正町一丁目八番地
即御成町市場前(四條通入口)(電話三二六九番)
英人經營 源醫院
(來二十一日起三日間診察券無料)
マルカム・ジョージグラス
院長 醫學博士 源叡嘉

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

太閤記 第十一篇
矢田挿雲著 太田三郎裝 （四六判）

國語政策ノ根本問題
文學博士 山田孝雄著 （四六判）
國語問題、秀吉と勝家の卷 …
時事新報社編輯

國旗綴方集
定價三十五錢

國際聯盟はどう出る……清澤洌
日米果して戰ふや……濱口鶴雄
秋の帽子……安東英男
晩秋のテラスにて……近藤春雄
季節の打擊……佐藤寅雄
アリバイ……若宮三郎
噂のぷろむなあど……小出英男
柿の木の下の感想……上司小劍
三つの寓話……豐島與志雄
公孫樹……板垣直子
白い手紙……楢崎勤
喫茶店で……藤浦洸
拾つた花……福田清人
夢の誘惑……岡田三郎

裏から見た音樂家の生活……谷口静二
完賞作家物語……福原洋吉
課診ユーモレスク……知場保楠
草の實十人集……（水町京子外）
思ひ出の母を語る……佐川水上
定價廿五錢

年少者就職の豫備的知識 ¥.80
發行所 寶文館

女性に對する態度……河井醉茗
高原をゆく（短篇）……諏訪三郎
遠い木犀（短篇）……北村壽夫
許婚（短篇）……横山美智子
黄金の十字架（短篇）……大庭武平
セントルイス・ブルース（短篇）……大林清
醉つた小鳥（短篇）……辻村もと子
生活の川（長篇）……北川千代
赤い舞踏靴（長篇）……淺原六朗
降誕祭とその歴史……小栗岳雄
三つの窓……深尾須磨子
初雪がいんだ……井上康文
初雪のある夕……小寺菊子
初雪
夕の祈り（クリスマス物語）……湖川アユ子
降誕祭の夜の悲劇……三木梢子
聖母讃唱……藤川美子
蠟燭に祈る……高梨雪子
アンジュラス哀愁
ブルー・サロン
新映畫の三二年
定價四十錢

成人七人歌集
街上所見……茅野雅子
旅の賦……今井邦子
晩の素……若山喜志子
月光抄……中河幹子
港のうた……築地藤子
銀座をゆく……水町京子
花に燃ゆ……吉田絃二郎
西條八十
白鳥省吾
加藤まさを
須藤しげる
大關五郎

資生堂コールドクリーム

お肌の榮養に お化粧下に

舶來品に從さるコールドクリーム

五十錢 （四一人）

マルツエキス

便秘性の乳幼兒に

通じが附いて丈夫に育つ
唯一無二の榮養劑

發賣 和光堂

M—8

虫下し

副作用なく先ず以て排虫
マクニン錠
三十錠 七十五錠

日本はマクニンデー

お子達にはお菓子
マクニンゼリ

小冊子「恐ろしい蛔虫」お申越次第進呈

M—99 發賣元 藤澤友吉商店

世界的……
無比の……
強力消化素……

タカヂアスターゼ

藥工學博士 高峰讓吉氏發見
帝國發明協會記念恩賜賞及大賞受領

1. 消化不良防止の目的に、例へば過食、運動不足、食餌不味等の場合……
2. 消化不良に因る胃腸病に、例へば急性及慢性の胃腸カタル（嘔氣、胃部膨滿、食物停滯感、胃痛等）異常醱酵性下痢又は便秘、胃酸過多症等……
3. 胃腸機能の減弱又はこれあるを思はしむる場合、例へば肺結核、貧血、糖尿病、脚氣及其他の慢性諸症並に一般有熱性疾患、神經性消化不良、姙産婦、バセドウ氏病、腎臟諸症、尿毒症、膽道及膽囊諸症並に膵臟疾患等に際し、胃腸の消化機能を助成して食物の消化吸收を助け、榮養保持の目的に賞用せらる……

說明書御申越次第送呈す

三共藥品
東京・室町
三共株式會社

若禿フケ止 拔毛

三共のヨウモトニック
（登錄商標）
特許 生物學的養毛料

名醫が推奬する新養毛料

毛根を引締め、毛髮を根本的に丈夫にする故どんな烈しき拔け毛もピタリと止め、病後産後の榮養缺乏による薄毛も面白い程恢復致します。
ベーラム其他從來の所謂香水や香油の代りに御使用になれば眞に毛を美ひ伸ばし美くしい艶を加へる新發見の養毛液であります。

入澤達吉先生
岡田和一郎先生
笹川正男先生
中川清先生
推賞
實驗

定價 小瓶¥1.20 大瓶¥2.00 徳用¥5.00

實驗集 發賣元より送呈

製造元 三共株式會社
發賣元 泰昌製藥株式會社

新鮮優良
森永ミルク

森永ミルクで育てた赤ちゃんの成績
笑顔百點！
健康滿點！

M—5

一滴！パッチリ黒水晶！
眼病にもよく效く
目藥

50 1.00 1.80
全國藥店にあり

臺灣各州 北海道 帝國農會 總督府 大學 農事試驗場 農業試驗場 各部 賜御買上

ミノル式親王號
（一人用）

名譽金牌受領！

用 ミノル式親王號
克 …
見 …
故 …

發賣元 岩倉兄弟商會
製造元 細王舍第一工場

イーストマン製
シネーコダック

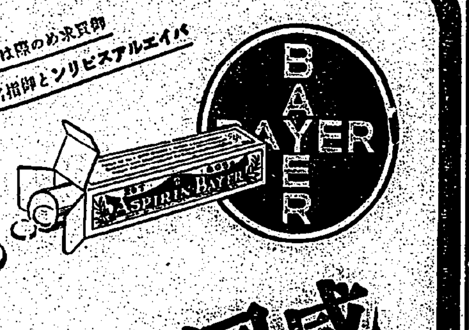
超感光性 スーパーセンシティヴ フィルム

早朝、薄暮、曇天、降雨恐るゝ可からず
夜間室内にても百W電球二三ケにて自由に寫せる劃時代的映畫フヰルム

一度使つたらやめられません

CK-9
コダック・ジャパン・リミテッド

御求めの際はバイエルアスピリンと御指名を乞ふ



感冒・頭痛
神經痛・ロイマチス性疼痛

バイエルアスピリン

毫も遊離のサリチル酸を含まず、且つ胃に於て分解せられず、腸に到つて初めて分解せらるゝを以て、胃障害、胃部壓迫感、曖氣、嘔氣等の副作用を惹起せず、眞に解熱鎭痛の効果を發揮し得べし。

（錠劑）二錠入 六錠入 二〇錠入
（粉末）…

一手販賣元 武田長兵衛商店 大阪市東區道修町
關東代理店 小西新兵衛商店 東京市日本橋區本町

32—1153

大連直行
山西丸 十一月二十日後五時
山東丸 十二月一日後五時
代理店 山丸一組

大連汽船出帆

門司神戸行
吉野丸 十一月廿三日後四時
大和丸 …
朝日丸 十二月二日後四時

近海郵船出帆

門司神戸行
蓬萊丸 十一月廿一日後四時
扶桑丸 …
瑞穗丸 …

大阪商船出帆

株式名義書換停止公告
來ル十二月一日ヨリ定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス
日華紡織株式會社

便所くさみ止
特許 專賣
イマツ芳香油
臭氣を止め芳香を發す

ニコチンを緩和し煙草の味を増す
胃腸……
十錠、三十錠

仁丹香錠
こばた
煙草店のみで賣る品

滋强飲料
カルピス

商業登記公告

（商業登記公告、株式會社・信用組合・産業組合等の登記事項）

右昭和七年拾壹月拾八日登記 臺北地方法院

右昭和七年拾壹月拾八日登記 臺北地方法院桃園出張所

謹告 御歳暮 高橋農夫

當組合理事 萬順 …
有限責任 士庫信用組合

統一國家の實なき支那
此點を極力明瞭に致したい

不思議なる存在支那について日本も歐米各國も凡て認識を過つた爲めに、今日東洋の平和を亂し國際聯盟は進退に窮し、現在直面してゐるやうな退引ならぬ國際事局を生ずるに至つたのである。この點を更に一層具體的に率直にいふならば、支那は昔から「足のない怪物」であつたのだ。足がないから一本立ちは出來ぬが然し此の怪物は頭と大きな口だけは持てゐて一人前以上の減らず口は叩いてゐる。一本立ちが出來ぬので十年前の華府會議の時、九ケ國條約なるものを結んで九本の支持で足のない妖怪を四方八方から支へて來たのだ。リツトン報告が此の「足のない支那」の奇怪さを或る程度まで描き出してゐることは同報告書の二大功績の一つと言ふべく、吾人は此の機會に更に進んで怪物支那の正體を發露し、國際聯盟を初め全世界をして均しく之を認めしめねば已まぬのである。

二

十年前の華府會議當時において、支那は依然として支那であつてコレ當時「支那とは何ぞや」の奇問の發せられた所以でもある。九ケ國條約の第一條には「支那の主權、獨立並に其の領土的行政的保存を尊重すること」とある。若し支那が獨立してゐる文明國家なら、こんなバカにした條約など結ばれたら腹を立つべきではないか。全然一人立ちの出來ぬ支那なるが故に、即ち足がなく頭と大口みより大きな口とだけしかない、怪物支那なればこそ左様な條約を取り結ばれて九本の支柱で辛うじて國としての面目だけを保存して來たのである。吾人は此の條約が歐米諸國をして支那に對し事件に容喙せしむる關係を作つたものとして甚だ不滿とし。同條約の署名者中に加藤友三郎、幣原喜重郎吾等の名ある事を不本意に感ぜねばならぬのである。

三

リツトン報告の第一章には、この厖大不可思議なる支那の奇怪さを或る程度まで洞察し剔抉して居るところに言ひ知れぬ妙味を感ずる。例の報告書は、幾多の皮肉やアイロニイを含み、表面的には「支那は進展しつゝある國家なり」など言つてゐるが、その長い説明の中には進展どころでなく却て退轉しつゝある實情を自ら告白してゐる。「支那の人民には國家的統一の缺如せること」を擧げ、統一國家への改革に就いて日本との比較は頗る困難であると述べ、更に「支那の統一は表面においては保持されたが然し有力な軍閥が相互に同盟を結び南京に向つて抵抗し軍閥をして之を叛逆行爲なりとする態度をとらぬ」と叙述し、政府に「有要の地位より…」と告白し、[illegible]ることが不可能であつた」と告白し、「支那の軍閥は中央政府に對し…」、この結合の缺如する原因は今日の分裂的諸勢力は國民大衆が支那と諸外國との間の關係が緊張した時を除いては國家を基礎とせずして家族や地方を基礎として考へてゐる傾向あるが故だ」といとも鮮かに支那民衆に國民的資質の缺けてゐる事を斷じてゐる。

四

それから、もう一つ面白いことはリツトン報告自ら支那といふ國が華府會議の最中において既に内亂相つぎ混亂不統一で中央政府が顛覆したり、滿洲では張作霖が獨立を宣言したりした事實を擧げ「此の如く獨立を主張する政府は實に三個あつたり」と兜を脱いでゐることだ。一國に同時に三個の政府があるといふ獨立國家は支那以外世界の何處にあるだらう。コレが怪物でなくて何であるか。リツトン調査委員の口から「三頭の大蛇」を描き出したり、國家意識よりも自己や家族を中心とする民衆なりとの烙印を捺したり、結局支那は組織ある統一國家になり得ぬといふ結論を眼でモノを言はせてゐる様に暗默裡に而も痛快に喝破してゐるではないか。

五

妖怪支那の正體が、華府會議の當時に比し今まで暴露して來たことは、日本の首唱によりリツトン聯盟支那調査團が實地を踏査した賜物であつて此の點效果なしとは言へぬのである。而も調査團が、アレまで支那の無秩序不統一國民を知り且つ其の民衆が文明國民としての資質に缺くる所あるを知りながら、正直に之を眞正面より告白し得なかつた點に不徹底さがある。それは兎に角として全世界がリツトン報告を通して支那の妖怪さ振りを多少とも認識して來るであらうことは明かであつて、吾人は國民と共に此の點を今後とも極力強調し、我が代表をしてゼネバに於ても「足なく自立できぬ怪物支那」の實體を飽くまで暴露せしめねばやまぬであらう。而して通商條約を思ふ儘に蹂躪し、不當なるボイコットにより九ケ國條約第一條第三項に規定しある支那の義務を履行せざる事實につき此の際聯盟及び其の他の各國をも充分に認知せしめ、日本が自衛上起たねばならなかつた理由を堂々天下に宣明せしむべきである。

國際記者團を招き　松岡代表が聲明書發表
二時間餘に亙る初會見に　快刀亂麻の如き説明

【ゼネバ十八日發電通】松岡代表は十八日午後五時より、その宿舎たるメトロポール・ホテルに國際記者團を招き左の聲明書を發表したが、このゼネバ記者團との初會見は二時間餘りに亙り新聞外交に非常な成功を納めた。松岡代表は聲明書配付後自ら記者團の問を迎へて率直且つ快刀亂麻を斷つ如き答辯を以て日本の立場を説明した。この日ゼネバに在る主要新聞通信記者は殆ど全部集りその數百名、支那記者も六名來て居て松岡代表の説明に耳を傾けた、上海事件の當時此處で日本代表部と記者團との會見が行はれた際は纔か三十名足らず、會見時間も十分そこ〳〵であつたのに比し今日は非常な盛況で之はゼネバの空氣の好轉と松岡代表に對する異常の興味を物語るものである

聲明書の内容

世界の輿論は亞細亞問題に向けられて居り、從來不分明であつた點も或點は既に明かにされた。リツトン報告書は支那の事情を從來よりよく一般に諒解させることに貢獻した。然しその中には不適當に述べられた點あり之が諒解を缺かしめてゐる。日本は條約に依る國際的秩序及び滿洲の國內秩序の保護者であつた處或方面では侵略者と目されてゐるが事實は之と反對にて吾等は多年色々の侵略に苦しまされて來た吾等は侵略者として滿洲に入つたものでない吾等の兵力は議論の餘地なき吾等の權利を保護するため既に滿洲にあつたのである、之等の事實は報告書の中にも否定されてゐない所で總ての人に受容られることを衷心より希望す。吾等の望む所は唯經濟的繁榮及び平和の再建設のみで、歐洲諸國は滿洲の混亂狀態が世界平和を脅かすものなることを諒解することが出來なかつた、吾等は秩序ある支那が急速且つ强固に組織される事を希望するが然し吾等の死活的の權益に就ては妥協せぬ事に決心してゐる、吾等は他の權利を尊重すると同時に吾等の權利も亦尊重さるべき事を主張す、滿洲の自治はその住民の福祉並に外國の權利保護に最善の保障を與へるものなるが故に吾等は滿洲の獨立を繼續せしめんとするものであり之は合理且つ自然であり余は聯盟がこの外に策なきを諒解せんことを希望するものである

松岡代表が主として聲明する旨を告げ、松岡代表は初對面後意見書の取扱ひに就き懇請し、理事會劈頭に於て我所信を强調する爲め三十分間演説したき旨を述べ、我國民の滿洲問題に關する異常な緊張にも言及し、聯盟と日本との間に不幸な事態を釀さぬ爲め努力ありたき旨希望を述べ午後一時十分辭去した

石原大佐が　邦人に講演

【ゼネバ十八日發電通】陸軍側參與員石原大佐は十八日午前七時よりメトロポール大廣間で我が代表部新聞記者團以下日本人二百名に對し一場の講演をなした

理事會の形勢は　來週中に見當つかん
支那側は意見書を出さず

【ゼネバ十九日發電通】支那代表部は我が意見書に對應すべき何ものも提出せず從て二十一日の理事會に於ける松岡代表の演説終了後顧維鈞代表の行ふべき演説に於てその態度を表明することとなつた、今次の理事會は取つ先に以內代表を通過せしめる訂正あり廿一日の會議後意見書の研究を名目に二、三日休會する模樣である、然して理事會の形勢も其後二、三回の會議の模樣で大體來週中には見當が付くであらうと豫想されてゐる

報告書審議　二十一日の午後か　二十二日の午前か

【ゼネバ十八日發電通】聯盟筋の觀測に依れば理事會のリ報告書審議は二十一日午後か二十二日午前となる模樣である

松岡洋右氏を　我首席代表に　内田外相から訓電

【東京十九日發電通】二十一日の聯盟理事會に對する帝國代表として長岡駐佛、佐藤駐白兩大使及び松岡洋右の三氏が出席すべく既にゼネバに參集したが内田外相は之等三代表の間に不調の行違ひの生ずべきことを恐れ十八日の閣議で非公式に齋藤首相初め各閣僚の諒解を求めたる上松岡洋右氏を我が代表部の首席代表たらしむる事に決定し十九日朝その旨ゼネバに訓電を發した

松岡代表が　英外相と懇談

【ゼネバ十八日發電通】松岡代表は十八日午後二時ホテル・ボリヴァジスにイギリス代表サイモン外相を訪問し聯盟關係問題に就き懇談した　我狀態が豫想以上好調を呈してゐることに就き詳細説明し之に對しサイモン外相もある程度まで滿洲問題に關する自己の方針を打明け會談三十分にして辭去した

ド總長に　希望を述ぶ　會見した松岡代表

【ゼネバ十八日發電通】松岡全權は十八日午前十一時四十分ド總長を訪問し松岡代表より日本國民の希望と滿洲國財政狀態[illegible]

リツトン報告の　功罪を論ず　（二）
佐藤佐高商教授の講演の大要

第一章　支那に於ける近時の發展槪要

支那は獨立せる完全な國家なりやを論じてゐるが要するに南京政府、國際聯盟は支那を獨立國と認めてゐるがその不統一に日本を最も苦しめてゐると說いてゐる

第二章　滿洲と支那の他の部分及びロシヤとの關係

張作霖一派が滿洲に於ける[illegible]諸收入の八十パーセントを軍隊に使用し、この結果あらゆる權力は少數軍人に歸し官職は彼等の手中に握り[illegible]だしく住民の不平甚だしいと說いてゐるが之は聯盟[illegible]キアドバイスとなるであらう

第三章　日支兩國間[illegible]に關する諸問題

日本が滿洲に於て得たる特殊權益及びその不法行爲等を說明してゐるが日本の特殊地位に對しては皮肉を弄してゐる

第四章

昨年九月十八日當日及び其後の滿洲に於て發生せる事件に就いて說くが

◇…日本の　軍事行動を以て自衞行爲に非ずと斷定してゐるのは不當であるも[illegible]あつたからといふのが[illegible]だ[illegible]である

第六章　[illegible]

[illegible]

てゐるが之は大いに事實と相違する

第七章

支那の對日ボイコットを論じて支那の不法を難じてゐるか、此の邊ドクトルシュネーの意見が相當反映してゐるのではないかと思はれる、併し上海に於ける在留民の對日運動[illegible]の調查資料に充分取入れられてゐない憾みがある

第八章までは[illegible]憾みは第九章

あつても[illegible]であり[illegible]

◇…眞相に　近づいてゐるが第九章及び第十章[illegible]つけて[illegible]して[illegible]之に[illegible]を認める、[illegible]して[illegible]に[illegible]

[illegible]については同じく歐米人が中央世行を監督する、治安維持は外國人團の協力による憲兵隊を以てする國ち日、支人は[illegible]然之を蔑し[illegible]を以て國際管理の邊面[illegible]たさんとするものである。然し之はノベコベに歐洲人の野望を實現せんとするものであり、既に破れる[illegible]國及び日本は一蹴すべきものである、支那に[illegible]なる[illegible]を[illegible]てゐるが宜しく野望を抱く歐米諸國に對し[illegible]を求むるをやめ日支直接交渉を初め日本の援助の下に自り更生すべきものである。私は支那の[illegible]に[illegible]て[illegible]を[illegible]ふ、彼はよく日本を理解し、日支[illegible]より自己の[illegible]、所謂[illegible]

[illegible]

総長に會つた際、同氏が聯盟一行に就し其の

◇…滿洲國　へ入國せんとするに當り「此際は滿洲國であるから許しを受けて入國されたい」と强硬外交振を發揮「國民政府と關つた者は入國を斷る」ときめつけた件に就いて總外交總長は「好んで强硬策をとつたのではないが、今は國家成つた許り國民一致協力して外に當らなければならぬ、內に爭ふべからず、外に目を集中して以て國民の一致協力を企てた」と語つて居たが實に深く考へてゐる。日本も民國も在來の行懸かりを捨てて更新し、歐亜民族に對抗すべき時が近づいてゐるではないか（終り）

內臺航空路開設　促進の陳情書提出
臺灣倶樂部から　關係官廳に對し

【東京支局十九日發本社特電】臺灣倶樂部右井幹事は內臺航空路開設の要望が大藏省の削除にあひたる以來之が復活を要望し大藏、遞信兩省間に往復奔走中であつたが結局去る十七日附をもつて倶樂部幹事一同の議を經、內田會長の名をもつて關係各官廳に大要左の如き陳情書を提出した、而も該問題は既に緊要の狀態であるが將來再び問題化するものと見られてゐる、陳情書は左の如し

臺灣は帝國の南方の要衝にして內地との連絡施設とともに統治上及び經濟上一日もゆるがせにすべからざるところである、殊に世界各强國航空路の著しく發展に進展しつつある現狀に鑑み帝國國防の安危に關するところ甚だ重大である、この際お國側の上京急內臺航空路開設の御詮議相仰ぎたし云々

河川港灣の　修築事業　內務省は原案固執

【東京十九日發電通】十八日の閣議で削除されんとした河川港灣修築事業に就き內務省は十八日來對策協議中であるが飽くまで原案固執の方針である

河野氏は

芭蕉口約貝の公開期に當つて居るので渡臺する譯だが全國的のものだけに今度は大切で今は京島と上組の二つでやつて居るが何だか今度は丸通で運動して居ると聞いて居る而しこれは聯合會の意向で定まる問題で行つてからよく聞いて見て善處する心算である

後宮氏は

例の朝鮮の金山を見て序に內地へ來た譯だ、朝鮮の金山は現在四貫許り出て居るが何しろ交通不便な所だからまだ機械類をする設備も出來ず弱つて居る、先日も機械を運ぶ荷中牛車の心棒がおれるやら牛がへたばるで大弱りだ附近で一番强い牛を物色して牛まで買はねばならんといふのだから大變だ、これからはとても馱目だから機械設備は來春とならう

局長、司法省より皆川次官、法制局より堀切長官以下出席し、明糖脫稅問題の法規上の問題に就き協議したが大藏省は從來通り斯は法の缺陷であり、明糖に之以上の責任なしとするに對し、司法法制局側より種々質問あり午後零時半散會した、本日は大藏省の意見を聽取したものであるが二十五日午後一時半より開會し司法省側の意見を聽取することとなつた

ゼネバで　初會議　演說草稿を推敲

【ゼネバ十八日發聯合】日本代表部は十八日午後九時半から十時半迄ゼネバ最初の會議を開き二十一日の理事會における松岡全權の演說草稿に對し重ねて推敲大體脫稿を了した

齋藤首相　園公を訪問　時局問題を報告

【東京十九日發電通】齋藤首相は十九日午前九時東京驛發、沼津で十九日午前十一時五十五分興津驛着、直ちに西園寺公を訪問し明年度豫算案並に時局問題に關する聯盟諸會合臨時議會對策、其他時局問題を報告し公の意見を徵したが午後四時五十五分東京着歸京の豫定

賀陽宮殿下　近く御轉出

【東京十九日發電通】參謀本部第二部附騎兵少佐賀陽宮殿下には近く陸軍大學校教官に御轉出と決定した

明糖脫稅問題　聯合協議會　十九日開催

【東京十九日發電通】明糖脫稅問題に關する司法、大藏、法制局聯合協議會は十九日午前十時より法制局に開會、大藏省より中島主稅

扶桑丸　神戶出港

【神戶十九日發（社特電）】扶桑丸は十九日定時出帆した、貴族院議員高崎弓彥男と三井銀行長河野芳太郎、後宮末雄、大竹明、栗山茂一等乘客多數であつた、高崎男は大連には十年も居たことがあるが渡臺はまるで始めてだ、從つて視察とてはなく單なる漫遊に過ぎないが幸ひ明糖の松野が臺北に居るからここへ落着いてゆつくり視察して來たいと思ふ

後藤農相　藏相と會見

【東京十九日發電通】後藤農相は十九日午前十時高橋藏相と會見し來る二十四日の米穀統制調査會を控へ臨時會議の經過を報告した、高橋藏相は氏の持論たる米價統制案を強調し藏相も之を諒解して同案を中心に案を練ることとなり十一時辭去した

最終の珊瑚市　十八日から三日間

【基隆電話】基隆市に於ける本年最終の珊瑚市が十八日から三日間の豫定で基隆魚市で開かれたが時節柄とて內地から十人の仲買業者參加し、入札者は合計二十三名で第一日は約四千五百圓、第二日は約八千圓の賣上げがあり大體二萬圓を超過する見込みであつて、豫想に比し約二割五分の値上りと稱せられるが之が爲同商業者はこの歲末を控へて大歡悅の態である

我代表の　放送順序

【ゼネバ十八日發電通】ゼネバ東京間のラヂオ放送プログラムは十九日放送協會に入電があつたが二十一日日本時間午前六時三十分より三十分間松岡全權を第一聲に逐日同時刻佐藤、長岡、松平の順で放送することとなつた

リツトン卿　けふ放送

【ゼネバ十八日發電通】リツトン卿は十九日午後十一時（日本時間二十日午前六時）聯盟放送局から全世界に放送する、又午後十一時四十五分からは支那代表が放送する

滿洲國の現狀維持を否定せんとするなら日本は全世界を敵として戰ふも辭らざる確信を有する所まで余の軍事的研究より斷言し得る

と然に述べ全閣僚に多大の感動を與へ決意を固めた

齋藤首相　葉山別莊へ

【東京十九日發電通】齋藤首相は西園寺公訪問を終へ十九日午後四時四十分静岡驛發歸京の途についたが同七時三十五分大船驛下車葉山別莊に入つた二十日夜二十一日朝歸京の豫定

我海軍全權　軍縮案提出か　外紙特派員が傳ふ

【ロンドン十八日發電通】デリーメール・ゼネバ特派員は日本海軍全權は來週中に英米に重大關係ある海軍軍縮案を提出すると傳へてゐるが同案は太平洋の平和を永久的に保障する頗る遠大な計畫であると言ふ

海事法の改正　遞信省も承認

【東京支局十九日發本社特電】深川遞信部長は內臺航空路開設、砂糖船價下落の對策、年末の整理案たる海事法の改正等の數件につき中央當局との折衝に努力中であつたが右のうち海事法船舶問題は海事局側改正に付いては遞信省當局も漸く今回之に對し承認をあたへた、ここに久しきにわたる難問題も漸く解決を見た譯でこれに關する諸般規約は深川部長近く歸臺の上これが整理をなし發表する筈

基隆市月例會

【基隆電話】基隆市役所では十九日午前九時から會議室に於て月例會を開催、協議會員、町委員、世話役等參集の上最近の衞生施設事項その他の報告事項並に町委員の決算報告等行はれ正午すぎ終了した、引續き午後一時より市尹招待の慰勞午餐會が公會堂で催され二時すぎ散會した

辭令（東京十九日發電通）

朝鮮總督府事務官朝鮮總督府事務官　森島守人

任總領事（四等）

ハルビン駐在を命ず

シナチク

◇この間の本社主催の國際事情講演會では、なす士の間から隨分いろ〳〵な文句人を刺す式の名文句が飛び出された…「博したがそのうち、滿洲軍閥の話の一つ――▲支那の軍部あたりでは『將は兵を恐れ、兵は匪を恐れ、金無くて濟まず』といふ文句がよくロにされ一般に其の武將性が認められてゐるさうだ▲將校はボヤボヤすると兵士から時にグドーンとやられるので兵を恐れる事非常だがその兵隊さんは支那名物で匪賊な土匪を恐れること此一方でない、更に支那の兵士は金が無いと戰爭をしない、月給不渡りでは戰意が全然ない、ト言つて大將に金がウンとあると又戰爭をやらないその意味は戰ひをする時は「戰時給與」として餘分の金が貰へるが戰爭を早く片付けて了ふと此の戰時給與が無くなる、詰まりチビチビ戰爭をやつて戰時給與を長く頂戴しやうといふので金があつても濟まない次第だそうだ

大阪長期

▲後場	寄		引	
大株	八六、〇〇		八四、二〇	
同新	八二、〇〇		八一、〇〇	
同新	二二、四〇		二二、五〇	
鐘紡	一一、〇〇		一一、四〇	
同新	七二、三〇		七二、五〇	
日紡	一一〇〇		八〇	
東新	[illegible]		三八、〇〇	
商船	四八、〇〇		九〇〇	
郵船	四八、〇〇		四八、〇〇	
同新	九〇〇		四一、六〇	
日産	四五、〇〇		四五、〇〇	
日新			二〇、六〇	
同新				
東鐵	一八、〇〇		一八、四〇	

東京短期

▲後場		引
東新	一八、〇〇	一七、八〇
日新	三九、〇〇	三八、九〇
明糖	九二、〇〇	九一、七〇
日石	四九、三〇	四五、一〇
日産	四二、一〇	四一、二〇
鐘紡	一二四、八〇	一二三、〇〇
同新	一一二、〇〇	一〇九、九〇
淺野	一七、九〇	一七、二〇

東京長期

▲後場	寄	引
郵船	四八、五	同新 一三、九
台船	—	同新 九、七
富士紡	五七、一	同新 二八、一
東洋紡	一五八、八	同新 九、三
日清紡	九七、〇	同新 四九、一
鐘紡	二九、八	同新 一、七
日毛	一三、〇	同新 九、七
東毛	五、九	同新 五〇、一
新高	一七、一	同新 一三、一
帝糖	六六、八	同新 三八、四
明糖	九三、八	同新 三九
中部	二、〇	一
日糖	八、四	新

東京株況後場

【東京十九日發電通】愈々玉整理の場面を展開し新規買は警戒となり買物出渋る一方商品界の頭重と相俟つて後場は買方の大口の手仕舞行はれ形勢漸轉となり諸株は軒並に反落した、即ち新東株は高値底堅いが鐘新三圓十錢安、新鐘一圓安、東洋紡新、日清紡新一圓六十錢安、其他一圓內外崩落し砂糖株は原糖反落に新高糖一圓三十錢安、沖繩糖一圓八十錢安、南糖二圓十錢安、その他一圓內外安く雜株では浦賀ドツク、東拓、與銀等二、三圓安、セメント株、肥料株は目立つて安く米商一圓安、日本水一圓八十錢安、日石一圓六十錢安、日魯二圓七十錢安、郵船一圓六十錢安その他一齊崩落し東株立會に入るや短期安から高値組みの投物輻湊し株價の急落を演じ東株三圓八十錢安、新東四圓五十錢安、短期は東新は百八十錢安と寄りその後の落調に釣られ人氣となり七十七圓丁度と押し七十七圓八十錢と大引

日本水	二一、一	同新	六、一
麥酒	九九、〇	同新	三四、〇
淺野	五六、六	同新	二七、一
日石	四一、五	同新	一六、三
鐘淵紡	三一、〇	同新	二四、九
日魯	四五、二	同新	一九、七
東株	一七五、四	同新	一七八、五

神戶穀肥市中相場

大豆現物六圓六十五錢、同先物五圓五十錢、豆粕現物一圓九十錢、同先物四圓〇六錢、硫安內國物三圓九五錢、同外國物一〇〇圓〇〇錢、過燐酸15%物一圓二十錢、同19%物一、二十錢、硝石現物一三五、〇〇、小麥內地物七圓一五錢同米國物五、三五錢、麥酒現物(百合)三圓六〇錢、滿洲物三圓〇〇錢、同上海物三圓〇〇錢、同天津物三圓〇〇錢

大阪砂糖清算後場

第三節十一月限は三、四〇なり

各地期米跡氣配

大阪	九六、八錢	
東京	一八錢、二〇錢	
神戶	九二、四錢	

大連銀票

▲後場　一時　九[illegible]

大連特產

	前場	二時	三時
現物		一〇九、五〇	一〇九、五〇
先物		一〇九、七五	一〇九、七〇
▲後場			
大豆現物		五、一一	五、一三
十一月物		五、一〇	五、一二
十二月物		五、一一	五、一四
一月物		五、二〇	五、一九
二月物		五、二〇	五、二三
三月物		五、二六	五、二八
豆粕現物		一、六三五	一、六四〇
十二月物		一、六四〇	一、六五〇
一月物		一、六五〇	一、六五〇
二月物		一、六六〇	一、六六〇
三月物		一、六七〇	一、六七〇
豆油現物		一四、二五	一四、三〇
十二月物		一四、二五	一四、二五
一月物		一四、二五	一四、二五
二月物		一四、二〇	一四、二五

京吳服の宣傳　月並大賣出し
十一月廿二日ヨリ廿六日マデ　五日間
問屋直接の買出しですからお安くして一品も殘さずに賣盡す事が目的です。賣れきれぬ內にお早くお越しをお待ちして居ます
◇パレス小紋八、九圓より各種◇
◇人絹類は絕對に取扱ひません◇
臺北市京町二丁目南角（巨）
白木屋吳服店
第一回賣盡し會

本月二十一日より十二月四日迄毎朝「ゼネバ」國際放送を是非共御家族御一同で御聽き下さい。
ラヂオセツトの奉仕提供
三球一式　金拾六圓
四球一式　金貳拾七圓
五球一式　金四拾三圓
決裂?　脫退?
臺數に限りありお早く御申込み下さい
南工商會電氣部　臺北市榮町　電話三六七番

十一月二十一日より二十五日迄
(高)會社組織　記念大賣出し
第一回發表奉仕(特價)券附
◉弊店も時代の趨勢に鑑み合理的な營業方針に基き皆樣の㊂として誠意と親切をモツトーに努力すべく過日店主は今冬の流行品仕入に上京致し特選品を取揃へて歸店し合社組織記念第一回大賣出しを致します何卒倍舊の御引立と御愛顧の程を御願申上げます
▼京美會特選品發表
▼關東織物新柄陳列會
▼弊店獨特の特價品（赤札付）
◉更生せる㊂へ是非御來店の上御批評願度く御待申して居ります
榮町　(高)合資會社　高田吳服店　電話一一七二番

印入タオル調製
臺北市京町二丁目　タオル專門卸　山陽商會　電話四〇五五番

小樽（十六リツトル詰）一丁毎に
東京松尾　味付のり　角罐入壹個
瓶詰（二リツトル詰）一本毎に
高級硬質陶器小皿貳枚
大景品附　最上醬油　マルキン
各食料品店及販賣組合にあり
賣入元　宅商會

花蓮港の顔を△▲△▲△……
カメラから觀る△▲△▲△……
怪物スチームショベルの活動　NO2

去る十日からスチームショベルが活動しはじめたバケツ一杯に二・五立方ヤードづつ摑み取つて貨車一臺に八杯で一輛を容れるのに僅かに二分で今までの苦力百名分にあたるグロテスクな怪獸のやうなスチームの腕とバケツの活動の目ざましさに花蓮港から黑山のやうな見物客である

全島都市對抗軟式野球戰
臺北―臺中を破る
宜蘭は新竹に、臺南は嘉義に勝つ

【臺南電話】臺南市に開催されてゐる全島都市對抗軟式野球大會の十九日は午前八時二十分 新竹、宜蘭 の對戰で開始された、試合は四回迄兩軍得點なく、五回宜蘭新井の安打で一點、更に六回山下の樣打で一點を加へたが新竹は遂に得點の機會なく二A對零にて宜蘭の勝ちとなつた、午後からは 臺北、臺中 戰が行はれたが臺北軍最初より守備攻擊とも優勢を示し第三回に四球の押出しで一點を得、五回一點六回更に二點を加へたが臺中軍は臺北投手片井の好投に一點を踏むものなく四A對零で臺北の快勝する所となつた、續いて 臺南、嘉義 の試合が行はれたが臺南二回に一擧四點を得て氣勢揚がり六回に二點を得れば嘉義は三、四回に各々一點を得最後の七回に三點を得たるも及ばず六A對五にて臺南辛勝した

八卦山に心中死體
彰化街の朝起會員が發見
女は臺北生れの十七娘

【彰化電話】十九日早朝彰化街の朝起會員が八卦山上に行くと同山中にある劉厝父の下方に若き男女の心中者らしきものの死體を發見したので彰化署に屆け出で係官現場に出張調査の結果男は彰化街西門一八二林衷顯の三男林蛟明(二)も女は臺北市永樂町五ノ三〇二林氏配の養女徐氏傲(一七)である事が判明、原因其他取調べ中である

借金があつて 夫婦になれぬ
八卦山情死の原因

【彰化電話】別項所報の彰化八卦山の若き二人の情死の原因は女に三千餘圓の借金がありその金がなくて夫婦になれぬのでそれを悲觀して情死するに至つたもので情死の前日十八日夜は午後十一時半頃活動寫眞館で附氣に吞みそれから二人相携へ外出し同夜半の一時半頃同街三角公園に遊んでゐたのを通行人らが認めたと言ふから情死したのは十九日夜明けらしく吞んだ劇藥は昇汞水で二人が情死する程仲よくなつたのは死の二三ヶ月前からの事である

故黃田一成氏葬儀

【馬公十九日發電】馬公要港部海軍通訊所東京人海軍理事故黃田一

成氏の葬儀は十八日午後四時半から光玄寺において營まれたが水戸海軍參謀長、今井主計長、黑潮防備隊隊長、三浦街長らを始め多數官民の會葬者あつて盛儀であつた

臺中青年團の 臺中神社祈願

【臺中電話】臺中市青年團では來る二十二日午前七時から臺中神社に參詣し總裁宮殿下から令旨を賜はつた記念日に相當するにつき臺中市青年團長である吉澤市尹の令旨奉讀もあり、又國際聯盟の理事會が二十一日からゼネバで開催されるにつき高聯盟理事會における國威宣揚の祈願もなす筈

高雄高女運動會

【高雄電話】高雄高女學校の運動會は十九日午後一時から同校校庭で開催されたが豫定のプログラムは優雅、裡にも新時代の女性らしい潑剌な動作を見せて滯りなく進行午後四時過盛會裡に散會したが、來賓父兄の參觀多く盛會であつた

臺中師範音樂會

【臺中電話】臺中師範學校では廿日午後一時半から同校講堂において第三回音樂會を開催する

噂だんと

『水中で結ぶ戀』―の 夢の樣な心中騷ぎ
一杯喰はされた臺南署

【臺南電話】天國に結ぶ戀から地獄に結ぶ戀と舞臺臺南の名に反して情死だけは斷然本島での尖端を切つたが、更に十九日も臺南市新町方面で、市內の某カフェーの女給と役人風の男が「水中で結ぶ戀」とやらを味はひます」と云ふ遺書を殘して臺南運河で情死をしたとかしかけたとか云ふ樣な噂が傳はつたので臺南署でも聞き捨てにせず市內のカフェーから新町の遊廓に對して事實の調査をしたが噂だけで結局夢の樣な事件で幕がついた

圓盤投競技で 臺灣新記錄
臺南高女八代タミ孃が 十九日體育演習會で

【臺南電話】臺南第一高等女學校秋季體育演習會は十九日午後零時半から同校運動場に於て今川州知事その他市內有力者多數參觀の下に行はれたが同日圓盤投競技に於て八代タミ孃が二十八米四と云ふ臺灣新記錄を出した

林業試驗所を 林業組合と共に設置
竹東郡の林業政策の一端

新竹州竹東郡は山脈丘陵に富み林野面積も廣大である、從つて傾斜地の合理的利用に付ては州郡當局に於て特に考慮を拂はれてゐる、即ち昭和二年度から樹苗養成、四年度から竹林造成、六年度から造林獎勵各種小桑を獎勵し其成績見るべきものがある、樹苗養成に於ては既に自給自足の域に達し國策杉は適地三千六百甲中既に一千餘甲の造林を完成し殊に北埔庄、寶山庄、峨眉庄、竹東庄等は斯業に熱心にして何れも成績を擧げてゐるが、今回の州營杉五ヶ年計畫に依り益々活氣を呈し昭和八年度から郡營杉一千餘甲の造林を**豫定**し新に郡營苗圃を經營する事になつてゐる、此外造林、麻竹林の造成、木炭改良の事業も加はり郡下林業界に一新生面を開き數年ならず面目に觀察たる美林を見るであらうと云はれてゐる、右に就て郡にては北埔庄の北埔苗圃を擴張して林業試驗所と改め傾斜地の合理的經營法を研究せんとし北埔の篤志家姜振驤氏から約八甲步の傾斜地を無償提供され目下各種の試驗を行ひつゝあり、又造林熱の勃興と共に之が街庄指導機關の設立に對し**考慮**中であつたが郡街庄の指導な聯絡に依り本年中に郡下六庄こぞつて林業組合を設立する事となつてゐる、之が實現の曉には郡下林業界に一新生面を開き傾斜地利用上一新期を來すだらうと期待されてゐる

嘉義青年記念日の催し

【嘉義電話】嘉義市では二十二日の青年記念日に當り同市聯合青年團主催の下に同日午後七時より女子公學校講堂に於て次の樣な催しがあると

一、君が代合唱 二、令旨奉讀 三、講演 四、餘興(イ)青年團樂隊演奏(ロ)青年團員演劇(ハ)女子青年團員ダンス(ニ)活動寫眞

愛兒の死に
蕃婦悲しみの自殺
過坑溪右岸山中で

【羅東電話】羅東郡太平山過坑社蕃婦バクグンナンカボア(二〇)は十六日正午頃駐在所前過坑溪右岸雜木林の中で縊死してゐた、原因は愛兒の死を悲しむの餘り後を追つたものと云はれてゐる

臺中の臺展 十九日下見

【臺中電話】臺中公會堂における

馬の接觸で 兩騎手落馬
入院したが輕傷

【屏東電話】

六脚庄下雙溪の 百姓百戸が移住す
水害に懲りて高地へ

東石郡六脚庄下雙溪は年々水害に惱まされて來た所であるが今年の如きは多くの溺死者を出したのに鑑み、該地區民百餘戸は適當な高地に移住を懇望してゐたが朴子街長黃媽典氏は各方面委員と共に適當な候補地を選擇すべく極力奔走中の所此程南鐵線附近の高地に移住すべく決定、該地を買收すべく既に所有者の承諾を得たので街では直ちに技手を現地に派し實地測量せしめたが遠からず實現するであらう

彰化高女運動會

【臺中電話】彰化高等女學校では二十三日新嘗祭を卜し午後八時三十分から同校校庭において第十回秋季運動會を開催する

農會敷地を
朴子街で早くも買收
近く建築に著手

臺南州農會では豫ねてより州下各郡街に農會倉庫を建設すべく計畫中なるが、朴子街長黃媽典氏は早くよりその實現を盡力中の所今度州農會勸業部長の實地踏査を得て朴子驛附近の土地千五百坪を買收したので、愈々今月中に入札に附し建築に著手する豫定で總工費は六千圓である

馬公重砲兵 除隊兵出發

【馬公十九日發電】十八日除隊式を行つた馬公重砲兵大隊の滿期兵は十九日夜本間聯隊長三浦街長鈴木要塞司令官其他多數官民の盛大なる見送りを受け高雄丸に乘船歸鄉の途についた

嘉義公會堂を 市に移管
廿六日評議員會

【嘉義電話】財團法人嘉義公會堂は近く嘉義市に移管される事となり二十六日午後三時から公會堂で評議員會を開く事となつた

屏東の競馬（第一日）
晴天で非常な盛況

【屏東電話】屏東競馬の第一日の十九日は午前九時四十分發馬三頭十八頭立第二百米に初まつたが午前中は觀衆はまばらであつたが來賓席には小林內務部長の顏も見えた全島の玄人筋が早朝から詰かけた晴天に惠まれ何くなき盛況の馬場であつた、河村大尉は飛行聯隊の除隊式を終へて來場し來賓席につくかくて四回を終へた、その賭金は一回六十錢十曜日だけに午後は入場者も續々あつたが投票も亦七回の七百六十二票を賣切りに漸次熱を增して行つた

文盲な未亡人から 大金詐取を企つ
四千圓の借入を依賴されて 一萬六千圓の證文を作成

【臺南電話】臺南市老松町一八二七八番地新十郎は數日前から臺南署の刑事課の係りで私文書僞造行使の罪名で取調べを受けてゐるが富豪の未亡人林氏方(四六)より金融業銀行臺南支店から四千餘圓の借入方を交涉依賴されたので林氏方が文盲なのを奇貨とし一萬六千圓を借入せんとして發覺したものである

全島都市對抗軟式野球戰　森臺南市尹の開會の辭

竹下知事一行 新高道路踏査

【臺中電話】新高登山道路踏査に赴いた竹下知事は十九日早朝八通關出發郡役所新高郡守伊藤理蕃課長の案內で州境の大水窟に向ひ同所著後附近の眺望をほしいままにした後午後零時二十分標高一萬一千二百尺の迪新在所著同駐在所員らの勞苦を犒ひ夕方八通關に歸著したが氣溫四十五六度冷涼にして一行元氣旺盛であつた、二十日は早朝八通關發新高主山に登る豫定である

新竹斗柚 出荷高

新竹州下に於ける十月中の斗柚移出高は左の通り

內地		鮮滿地方	
門司	一五箇	釜山	一五箇
長崎	六	仁川	一五
下關	一四	大邱	一〇
神戶	四二	京城	一〇〇
大阪	一二三	平壤	一〇
京都	三五	安東	一〇〇
金澤	四九	大連	一七六
名古屋	二〇	青島	一〇
橫濱	二〇	天津	一〇
東京	一一一		
計	四二五	計	四六五

高雄州下學校 美術展
十九日から開催 非常な盛況

【高雄電話】高雄州學校美術展覽

事務引繼準備

屏東郡は行政區劃の改正で一庄役場並に番地の三分の二が旗山及び潮州兩郡へ編入され十二月一日より新管轄で實施されるので庶務、勸業兩課は目下此れが事務引繼ぎ準備中で引繼ぎを受ける旗山郡からは十八日和田庶務課長が來屏した

高雄裏岸壁に 變態的痴漢
白晝婦女子を襲ふ

【高雄電話】最近高雄市裏岸壁附近に晝夜の別なく本島人痴漢が出沒して通行の婦女子を襲ふとの風評があり高雄署では警戒を嚴にして犯人搜索につとめつゝあつた所十八日午後零時半頃も拘はらず高雄出張所附近を通行中の湊町料亭まねきの酌婦木尾ツル子(二〇)外一名を背後から飛び掛しからぬ振舞に出でんとする本島人を同署の西井巡查が發見取押へたがこの男は市內苓雅寮洪吉(三〇)と言ふ變態性痴漢と判明目下引續き取調べ中

新竹椪柑の 移輸出旺盛
相場は最高八圓

新竹州下に於ける椪柑の內地移出高は十七日までに東京五十五(百餘人)大阪十七神戶十四、橫濱十三、金澤十其他合計百二十一輛滿鮮方面が十四日までに大連六百十八(二百餘人)天津七十、青島六十五合計七百五十三箱で相場は一部分しか分らぬが金澤が八圓大阪が五四五十錢、仁川が大和で七圓であると

埔里の氣溫低下
山地地方は結氷す

埔里地方は二三日來氣溫急に降下しセ氏では寒い位であるが山は遂に十五日結氷を見るに至つた

松原駐在所下四二度結氷一分
能高駐在所下三七度結氷三分
松嶺駐在所下四三度結氷一分

聘金を猫糞

高雄州東港郡萬丹庄社皮二五十番文領(三)は三月中屏東街崇蘭三五〇吳氏緞(二)を同街三六三柯秋に聘金大枚十四也で內緣の妻に媒介し、本人は其後同庄中柯文龍は九月中柯秋に手切金を渡す約束で逃出し、更らに九月中女を同街公館三三〇林朝來の妻に聘金三十六圓で媒介したが其の聘金を猫糞したと言ふので十八日女と前夫から告

訴した

屏東飛行聯隊 除隊式

【屏東電話】飛行八聯隊の除隊式は十九日午前九時半同隊兵營前庭で擧行された除隊兵百四十名を中心に全隊員整列すれば佐賀聯隊長は壇上に立つて懇篤なる訓辭を與へ、州知事代理小林內務部長亦も餞けの言葉を贈つた兵士代表の答辭があつて飛行隊及び下士官集會所の各祝宴を挾んで十時盛會裡に式を閉ぢた

三大佐昇進に
馬公官民の喜び

馬公要港部參謀長武田高岡三井淸三郎馬公要港部隊下東鎭北上陸長日々野正治三氏が來る十二月一日にはくつわ揃へて少將に進級することになつて居る三氏共に馬公には最も深い印象を殘して居る人達であるから馬公官民の知人は我事の樣にこれを喜びその前途を祝福して居る

花蓮港分屯隊 除隊式

【花蓮港電話】花蓮港分屯大隊昭和五年後期召集兵七十名の除隊式は二十五日午前九時から同大隊において行はれる、二十六日―二十九日には玉里、新城の各分遣中隊兵の交代が行はれ除隊兵は三十日定期船で歸還の途につく筈

嬰兒を囮に 聘金詐欺か

屏東街二一七蔡林氏水は前年六月中亡夫の死の直前に將來相るべないのをおそれて同番地謝明徳の嬰兒の次男明郞(生後六ヶ月)の嬰兒を養子に貰ふ事にし聘金百圓の內五十圓を渡し後金は身柄引取の時にとて他に價格八十圓の金指輪りを送つたが嬰兒が育ツに伴れての聘金の詐取か、明郞を養家に寄越さぬので十八日聘金詐欺で訴へ出た

人命救助で 知事から表彰

【嘉義電話】嘉義郡民雄庄民雄三四夏萬賊(三)は本年八月一日午後二時頃の暴風雨中に同庄崙子頂部落東方の大排水溝で溺死しかけてゐた同所五四八番地何氏陳の長女曾氏玉英(九)を救ひ出したので今川知事から金一封の賞與を贈る事となり十九日同郡佐野警察課長より交付された

テーラー博士 花蓮港へ

【花蓮港電話】臺北馬偕病院長テーラー博士は十七日來花同醫院新築の為花蓮港、臺東兩廳下で寄附募集をする筈

無反省の惡漢 開導所送り

【嘉義電話】嘉義市新富町二の五〇前科五犯無職德通知臣(二)は嘉義署で再三就業を勸告したが改悛の情ないので臺東隊事務所に送る事となり十九日元町派出所取締江頭巡查に押送された

人事

△瀬新桂氏（本社中壢通信員）十九日歸臺

肺結核新藥 ファゴール
東京帝國大學教授 醫學博士高橋明太郎先生 藥學博士下山順一郎先生 協力創製
肺結核、肺炎、肺尖加答兒、肋膜炎患者の持藥として最も適當せるものにして盜汗及喀痰の量を減少し、結核菌の出現を減少させ食慾榮養を充進せしめ、體重を增加し漸次病症を輕快治癒せしむ。
▼粉末錠劑の二種あり ▼各地藥店にて販賣す。
▼實驗成績書進呈す
二手販賣元 東京市日本橋區本町 友田合資會社（三共株式會社製造）

菓子自動販賣機新品御紹介
電機式エレベーター付
電氣式飛行機
ケーキグレーン起重機
最新式流行自動販賣機
東京市淺草區森田町十二 問屋 秋田竹二郎商店

效果百%
專賣特許 喘息新藥
小林藥學研究所

にんにくで ぢの治療法發見さる
【オセロ痔滅膏】
發賣元 オセロ本行

今日の番組
J・F・A・K 十一月二十日(日)

午前の部

【八・〇〇】全國氣象通報(東京)今日のお天氣のお知らせ、臺北測候所發表、臺北元節今朝のお天氣のお知らせ(臺北のみ)家庭料理献立、皿、オムレツト、メッチース、小鯵、針魚のなると三杯酢、椀、冬瓜の薄葛汁

午後の部

【八・三〇】運動競技(野球、臺南のみ)全島各都市對抗秋式野球印刷戰決勝戰、臺南野球場より中繼

【一一・五九】正午の時報、氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表 放送局編輯ニュース

【〇・二〇】晝間娛樂時間(レコード演奏)管絃音樂 一、四本太眞外傳二、紅線盜盒 三、俊襲人四、武昭關、梅蘭芳 五、釣金龜、李多奎六、天雷報 馬連良、馬富祿

【〇・三五】氣象通報 臺南のみ 臺南測候所發表

【〇・四〇】運動競技(野球・東京)六大學野球リーグ戰、明治神宮外苑野球場より 早稻田對慶應第二回戰

【五・〇〇】子供の時間(東京)(未定)

【五・三〇】時事解說(大阪)

【六・〇〇】子供の時間(臺北)

夜間の部

【六・三〇】小唄(名古屋)一曲目未定 鶴澤外

【六・五〇】萬歲(大阪)未定

【七・二〇】掛合萬大夫(大阪)出し物未定、關司、北助、小住外

【八・三〇】和洋合奏、唄高橋たか代、三味線坂本彌榮子、同坂本愛子、洋樂細田絃樂團 一、春はうつる(久保田宵二作詞、町田嘉章作曲)二、長唄「吾妻八景」

【九・二〇】時報、氣象通報(臺北測候所發表、次日ニュース(臺北のみ)放送局編輯ニュース(臺南のみ)公示事項知事項、明日のプログラム發表

(JFAK子供新聞JFAK子供係發表)

和洋合奏
午後八・三〇(臺北)

唄 高橋たか代
三味線 坂本彌榮子
三味線 坂本愛子
洋樂 細田管絃樂團

一、春はうつる
久保田宵二作詞 町田嘉章作曲

これは新しい形式の和洋合奏で在來の和洋合奏とは全然趣を異にしたもので、即ち唄である、昔の組唄の如く赤木細工式ではなく唄の主題で統一されてゐる。先づ全樂器の前奏があつて第一の唄「早春」に入る。これは三味線だけの伴奏で、續いて全樂器伴奏の「旅の嘆き」「桃の花」次の「旅の嘆き」は三味線だけの伴奏で「ネオンの町」は洋樂の伴奏「暮春日記」が終ると間奏樂となつて、次は全樂器の伴奏で「海」續いて「櫻をどり」となり終奏となつて曲は終る町田嘉章氏の代表的の作品である

―早 春―
若柳の、思ひもふかう芽ぶき出て、なびくつもりでゐるものを、あさぜんもなや、野の風、稚たく吹くを何とせう

―種 蒔―
櫻兵衛が種蒔きや、鳥がほじくる、おらが種蒔きや、田がほじくる、荒莚二合など小笊戸に呉れて、こけこ、こけこ、こけつこと、つつつくひまに、ヤレサ種蒔、やつこらさの、さらり

―桃の花―
花は桃色、桃太郎さんは、戀もしなくて、桃の花、花の夢ばか見てました。夢は桃色、桃太郎さんは、戀もしなくて、鬼が島、鬼を退治にゆきました。

―旅の嘆き―
咲けど結ばぬ山吹の、悲しき戀を捨てんとて、牡丹金の一刻をきざみ〳〵て旅枕、今宵も草に宿、侘れば、花はしきりに袖に舞ひ、月はおぼろに上れども、惡染は、ただ名ばかりの惡戀、佐保道く瀧山河、隔つ女こそこひしけれ、故郷の女こそこひしけれ

―ネオンの町―
春はネオンの 五色もお座ろきのふ新宿 けふまた銀座 浮かれうかれりや 氣もお座ろあなたおビール わたしは紅茶 粹にさばいて 頬赤らめた かはい彼女も 浮き心

―暮春日記―
カナリヤは籠に唄へど、春暮、ただぼう〳〵と伸び候て、十八の春はかへらず惡れ候、名もなき花の一片に、せめて名殘を侯候て、長い日記が書き明し候

―海―
鳥々は、潮にとけて、春の海ひねもすのたり、のたり哉

―櫻をどり―

二、吾妻八景(略)

北の果から南のはてへ、おぼろおぼろの春霞、咲いた〳〵咲いたさくらの花が、一目千本パッと吹い咲いた。日本名物常七山さくら、わたしや隅田の腕自慢、咲いた〳〵咲いたさくらの花が、一目千本パッと咲い咲いた。咲いた(以下二節略)

從來の長唄を和洋合奏曲に編曲したものである

實に皆かなる月の本の、我の棟の初音、江戸祭、深染めや、水上白き雪の富士、雲の袖なへ花の波、目許笑し御所男、鍋取山な十八番の、か身りに醉ひし隔の蝶、花のかざしを揚げ見に、

晉腰の小舟、歸ふ小唄の聲高輪に、遠か彼方のほととぎす、初音かけたか羽衣の、松は天女の戯れを、三保にたとへて陸河の名ある盆の餘勢の雅高く、見下す岸の夜守、日本背負うたる岡翻笠、故のかたへの宮戸川、流れ渡りに色々の、花の路の淺草や、御寺をよそに浮かれ男は何地へそれし矢大神、故日に皆る辻占の、松葉かんざし二筋の道のいしぶみ蔵踏み分けて、含む矢立の隅田川、目につく秋の七草に、拍子通はす紙砧、忍ぶ文字摺亂るる艀の玉章に、便りを聞かん封じ目を、きりの濱に棹さす舟も、いつ越えたやら衣紋坂、見世清搔に引き寄せられて、つい居續けの朝の雪、積りて積の深み、戀の關所も忍ぶが岡の、蓮にもれる絲竹の、調べゆかしき浮島の、調なすもとに齊りせば、樂の音共に東叡よりも、風が除らする花紅葉、手に手合せて貴賤の賑ひ、弁財天の御影も、池のほとりの數くも巡りてや見ん八ツの名所

血液型の話(五)
醫學教授、中研技師、醫學博士 丸山芳登

雙生兒の血液型
雙生兒の血液型を述べた序に雙生兒の血液型に就て話へ進きをしやう

兩の例に見らるる雙生兒が禁錮感性質趣味などばかりでなく其人一樣でないと云はれてゐる指紋の如きは至る迄酷似してゐるものが多く從つて之れから生れ出づる秘話の悲劇喜劇を題材にした歴史小說戲曲など東西共に其數少なくない事は讀者も御承知の事であらう

アレキサンダー・デューマ作の三銃士の續篇「鐵假面」

坪内博士
が「まちがひつづき」と譯された沙翁の The Comedy of Errors、三上於菟吉氏の「敵討日月雙紙」江戸川亂歩氏の「雙生兒」などは其例である、所謂に別々に生れた兄弟に較べて多分に酷似性をもつてゐる雙生兒は又血液型に於ても普通の兄弟に較べて同型のものが著しく多い一緒に姙娠し一緒に生れた子であるから似て居る點も多いのであらうと片付けて仕舞へば何の奇もない事になるが實は雙生兒には一卵性雙胎のものと二卵性雙胎のものとあつて

一卵性雙
胎の成因は現も角、卵性雙胎は一卵二精子の受胎によるものであるか一卵一精子受胎が何等かの原因によつて分裂をなし二個の胎兒胚胎を生ずるものであるか、そして一卵性雙胎はなぜ同性であるか之等の疑問はまだ滿足に解、謎を與かれてゐない、若し此兩樣生兒を比較研究して其謎に何等かの鍵ひを見出す事が出來たならば進んでは胚胎成因を說明する上に幾分の資料となり得る譯である、此等へから

出發して
一卵性雙胎兒と二卵性雙胎兒の血液型を調べてみると一卵性雙胎の人々には血液型の違ふ者は絕對にないが二卵性雙胎の人には同型でないものも稀れでない事が判つた、神のみぞ知ると思はれてゐた胚胎神秘の秘密も新しくて一步々々新らしい科學の力で發かれて行く事は愉快に堪へぬではないか、因みに一卵性か二卵性かは胎膜及び胎盤の所見によつて區別する事が出來又信ずべき統計によると

雙胎總數
に對し二卵性雙胎は八一%餘、一卵性雙胎は一八%餘の割合である

犯罪搜索上血液型の檢査がどんな場合役立つてゐるか
血液型の檢査が犯罪搜索の上に指紋と同樣重要な役割を演ずる事あるは司法醫學醫師方々が始め識者の既に周知の事と思ふが一般讀者の爲に學術雜誌に報告せられてゐる一、二の鑑定實例を紹介してみやうと思ふ、其一は香川縣

多度津港
にあつた殺人犯搜索の例…昭和二年某月某日多度津港突堤附近に推定年齡四十歲位の男の死體が裸體の儘漂流し某檢屍醫の死體解剖の結果死の直接原因は窒息死(溺死)であるが外部にある傷の狀況から他殺の疑ひ濃厚であるものと鑑定を下した、此死者は同地の野犬撲殺業吉田某と云ふ四十八歲の男でおる事は直に判明したが他殺とすれば犯罪人は誰であらうかと云ふ事になつた現場附近に殘された手掛りものとして突堤の

石疊の上
に遺された點々たる血痕の外に何物もなかつたが茲に平素から酒を飮むとよく喧嘩をする行のあつたと思はるる劇物商〇田〇一が犯行に踏つてこない事又同人の寢衣に血痕の付いて居るのを目擊したと云ふ者のある事などから有力な容疑者として彼の逮捕に全力を盡した其後間もなく彼は逮捕され突堤上で吉田と一緒に飮酒した事は自白したが吉田の死んだのは海中に小便をなさむとして誤つて

墜落溺死
したもので衣服の血痕は自分の鼻血であると頑張つた、然し夫等の血痕は血液型檢査の結果AB型であるのに被疑者の血液型は〇型であつたので被疑者の申し立ての僞りである事が明かとなり檢察官の嚴重な取調に包み切れず實は口論の末同僚を突き墜して海中へつき落し溺死せしめた事を自白したと云ふ事である(中井氏)

JFAK子供新聞

高雄神社の電球泥棒は?
調べて見たらお猿さん
JFAK子供係發表

―臺北―【午後六時より】

いつもと同じ様に童話にイソップのお話を一つして新聞に入りますのお話を一つし先づ高雄の有名な壽山の高雄神社の電球が、いくらつけても直ぐ盜まれてしまひます。此の電球泥棒を調べたら、どうでせう、あのお山に澤山るるお猿さんだつたといふお話。お次は、出たわ〳〵十四五匹の蝸蝸がぞろ〳〵出たお話これは新教園(新竹州)のこと。次は新高山のブヌン族といふ山の兄弟達が臺北見物に來て、いろいろ珍らしいものや新しいものを見たのですが、殊に此の蕃人達に何と云つたでせう。今年ネバで日本の男らに世界が相手にして戰つてゐる松岡全權が、歐洲に入つてポーランドのワルソーに着いて一晩とまつて出發した時に敵に迎へつた見送り人が「バンザイ」を唱びました。これは世界大戰當時、日本で世話したポーランドの孤兒達でした。それから古新聞で兵器や戰略の運送を爲した岡山の慶祖達の話、その外まだいろ〳〵ありますけど

早慶戰の中繼
【午後零時四十分】(東京)

▲東京六大學野球リーグ戰狀況
早稻田對慶應―第二回戰―(明治神宮外苑野球場より中繼)

河西アナウンサーによる早慶戰の

晝間娛樂時間
【午後零時二十分】(臺北)

第二回戰、今日は午後零時四十分よりの豫定であるが、都合による午後零時十分、放送局編輯ニュースに於いて中繼されるやも知れず

▲管絃音樂
一、四本太眞外傳 二、紅線盜盒 三、俊襲人 ―梅蘭芳
四、武昭關 五、釣金龜 ―李多奎
六、天雷報 ―馬連良 馬富祿

家庭料理献立
【午前八時五分】(臺北)
高良 囲發表

▼皿、オムレツト・メッチース
卵 十箇
玉葱 一箇
キャベージ 一箇
スープ 五枚
ウスターソース 大匙二杯
バター、鹽、胡椒 大匙二杯
パセリ 少々
▼小鯵、針魚のなると 五枚
針魚 三杯酢
鰻頭草 三尾
大根 二把
鹽、酢、醬油 半本
 少々
▼椀、冬瓜の薄葛汁
冬瓜 五〇〇瓦
煮出汁 〇・九立(五合)
醬油 大匙一杯半
食鹽 少々
片栗粉 小匙一杯

最近著の新刊
△大衆野球(十一月號)△經濟(十一月號)△犯罪科學(十一月號)△新興ソヴエート評論(十一月號)△新評(十一月號)△法科の研究(十一月號)△日本月號)△岡山縣(十一月號)△日本文藝家 交通信(十一月號)△綜紀(十一月號)△日本新論(十一月號)

◇萬なかだち◇
求職一件一回 其他 一回 廣告 名 一名 一圓 三拾錢 參圓七拾錢 貳圓

貸家 佐久間町二ノ二四 三ノ二階二間八疊二間三六、八貸付見番地 電話三三三番 盛進商行

貸家 川端町、市バス終點附近地階一二疊物 間取 電話 二七六〇番 山田

貸家 文化住宅二三 階二間二七 大和町二の五 電話二七一九番 宗像信託商會

貸家 羽鳥町 四番 貸家あり 電二五七四番 盛進商行茶舗

貸家 三疊八疊 六疊 四疊半 二疊 新築 ガス付 家賃廿九圓 用の方は五錢入口 谷 臨時へ

恩給 利一分より 長期 申込迎入 電三六二六 合資會社 三成社

袱張 本島人職人入用、地方行目 臺北中央 榮町 電話二〇〇五番

寫眞 助手入用 萬華 西門町四 アサヒ寫眞館

りんびやう ルーベリ
効き速め りんびやう藥

りん病に惱める男女
心配ご無用
服藥翌日の爽快さ
數日後の徹底した喜び

特製リベールは現代治淋藥中效力最も強き藥劑として內服は勿論海外諸國に到る迄絕大の信用を博しつゝあり特製リベールを內服すれば生理的作用により直に膀胱腎臟より吸收され膀胱內に入つて強力殺菌性の尿と化し放尿時殺菌作用を行ひつゝ排出する效力を有す。由つて今迄淋病患者に悩まされたりし患者も服藥說明により自ら爽快なる氣分に一轉するその效力の說明は效かに千萬言を要するよりも多くの服用者の實話若くは數日間の試驗に由つて事實を知られよ。

本劑の特徴は
一、服藥翌朝尿は膿色に變じ日毎にリベール臭を放つて排泄す。同時に痛へ覺き快感を覺え、數日後にはその喜び頂點に達す。

一、今迄尿道に深く潜むつゝあつた淋菌の淋毒菌はこの恐るべき藥劑の尿に由つて與へられる殺菌作用を行ひ速かに體外に放出してしまふ故に頑強しき久淋もある慢性淋疾も自家療法によりて全治す。

一、特製リベールの特效を頗る遠く確實に知るには服藥前と服藥後の尿を採り專門家に示して顯微鏡檢査を施されるるが最も早道で服藥後日を追ふて菌の減少し及び行く現象を觀る事が出來る。

一、婦人のりん病も男子と同樣效め適し。

洗滌の危險
淋病に惱まされた人は必ず一度は尿道洗滌をやりたがる。そうしてウンと後悔する。尿道洗滌の恐るべき弊害の實例二三を示せば

一、尿道より分泌する膿を逆に尿道の奥へ押込むため膀胱は睾丸を侵し恐ろしき睾丸炎を起して恐ろしく腫れ上り疼痛と發熱とで身動きもならない程の苦痛を感ずる。

二、患者の尿道は弱しくたゞれてゐるから針で刺す樣に痛む。その上更に藥物を注入して一層の刺戟を與へる。それがため膿の排出が却つて以前より酷しくなり、甚だしきに至つては血尿を出す。

三、ゴム管やスポイドを、たゞれた尿道へ挿入し尿道の粘膜を傷き破り出血せしむる等、非常に有害の害則つて病氣を永引かす恐れあり。

四、藥物を強く尿道へ注入し、膀胱繼承擴膀胱內部へ押し込み、淋毒性膀胱炎、膀胱カタル等の病を誘起する事あり。

以上自家尿道洗滌は百害あつて一利なく、病氣の發病をなるものであるから殊に注意を要す。

警告
リベールを飮めむとする者に對し類似品の多い安物藥を口先上手に押賣せむとする店あり、決して迷ふてはならぬ、萬一品切の節は本舖へ直接申込みあれ。

大阪市東區南久太郎町二丁目
定價 五日分 二圓 一十三日 五圓
七日分 三圓 廿七日 十圓
發賣元 竹村製劑所
製劑部 竹村幸次郎
振替大阪三六〇番

內地海外到る處の藥店に販賣す

牛乳にどりこの
高速度滋養料
高橋孝太郎博士發明
專賣特許

牛乳常用者の爲…
又お子様方の爲に…

特に御報せ!
牛乳に『どりこの』を入れると、トテモ美味しく、榮養が倍加します。

牛乳一合の榮養價はケーニッヒ氏の實驗に從へば約一三〇カロリーありますが、實際飮んだ場合にこの全部が消化吸收されて滋養となるかと云ふと非々さうはゆかないのであります。斯界の權威であるルブネル氏が研究した所に依つて調べて見ますと、消化吸收されて人體の榮養となる割合は全榮養分の八九・八%即ち約九割、榮養價として一一七カロリー位であると云はれて居りますから、全榮養分の一〇・二%は健康な人でも榮養とならずに外に排泄せられてしまひます。まして胃腸の弱い人とか子供達は消化率がもつと低くなるのであります。所で今一合の牛乳へ『どりこの』を三〇瓦、混ぜますと、『どりこの三〇瓦』(一勺六分)の中には榮養價一〇四・七カロリーありますから、牛乳一合中にある利用榮養價約一一七カロリーと合せますと二二一カロリーとなり、牛乳の容積を殆ど増加せずに榮養價は約倍加し、しかも上品な甘味と芳香が加はるから牛乳の厭な方でも美味しく飮める樣になり、又『どりこの』によつて消化力を强められる效果がありますから『どりこの』は牛乳榮養增進に唯一無二のものです。

御注意
『どりこの』を牛乳に入れてから煮沸しない事。又煮沸した牛乳に入れる時には少しさめてから御入れ下さい。

『どりこの』は美味滋養飮料として到る處大歡迎の優秀品!
『どりこの』は、とろける樣な甘味、爽かな芳香を有して居る高級滋養飮料であると同時に、人體に必要な葡萄糖、果糖及び、消化の容易なアミノ酸を主成分として居るので、飮んで消化を要せず、直ちに腸內に吸收されて、血となり精力を增す無比の滋養料で、斯る無類の優秀飮料です。御家庭の飮料に、各種御宴会の飮料として、御來客の接待に、ピクニックの携帶品に、運動に、スポーツに是非御愛用下さい。

―全國有名藥店、食料品店にあり―

發賣元 東京・本鄕 大日本雄辯會講談社代理部
總代理店 東京 大阪 玉置合名會社

D.190

爲替つひに 十九弗へ慘落
出超減に人氣再軟化

【神戸十九日發電通】前日上海安で崩れた爲替市況は今朝入電の米日爲替が變らずを受け寄付對米も前日引値と同値を唱へてゐる跡中旬貿易の出超減を受け人氣再軟化し正午頃には期近物二十弗丁度賣二十弗八分一買先物は臺割れの十九弗四分三賣十九弗八分七買唱へで何れも二ポイント方安の歷史的の新安値に崩落した

臺銀の新十圓札 いよいよ明日から
年内五回に分け四百萬圓發行
一般に注意すべき點

臺灣銀行ではいよいよ明二十一日の營業日から新裝の十圓券を發行市中に

お目見得 さすことになつた、本年度内發行豫定分は既に日本の印刷局から四百萬圓の受領を了し本店に入庫さしてゐるが、都合で一度には出さず二十一日を第一回に、第二回は三十日、第三回は十二月十五日、第四回は同二十一日、第五回は同末日頃と年内五回に分けて發行することになつてゐる、なほ發行當局側の調査によれば最近(十七月現在)の同行發行券の市場流通高を

種類別に 見ると次の通りである

一圓券	二六四、七七一圓
五圓券	五三二、一八五
十圓券	九九、一六五
改造一圓券	九、二五四、九七九
改造五圓券	三、五二六、五一五
改造十圓券	二五、〇三九、二八〇
五十圓券	三、一五〇、五二五
合計	四一、二八八、四二〇

而して右の種別名稱は銀行側の當時の明治三十一年から發行したものを銀券といひ、明治三十七年七月から發行したものを金券、大正三年から發行したものを改造券と區別して來たので明日から發行される新札は之れを

甲十圓券 と呼ぶことに決した、從つて一般取引者は特にこれの種別を明示する必要あると共に上記の名稱によつて請求すると相手に便利だと銀行側では言つてゐる、尚一般の注意すべきことは銀本位時代に發行された前記の銀券は今は通行しないが手持ちしてゐる人があれば之れを臺銀に持參せば相當相場で引換へするとの事であり、明治三十七年七月一日から發行された金券は前の圓ある金券で大體銀券に似た紙札であるがこれも既に

發行停止 して引揚につとめられてゐる、次に改造券とは現在一般に流通してゐる紙札であるがこれは當分新しい甲十圓券と併用して通用することになつてゐるから少しも懸念はない、而して臺銀券の現在市場流通高は四千百二十八萬八千餘圓であるが之を臺灣の人口(六年末)で割つてみると一人當り八圓五十九錢ばかりになり、日銀券のそれに比べると約半分に過ぎぬが、朝鮮銀行券の一人當り發行高に比べると約二倍に近いとの事である

今年の丸糯相場觀
神戸市場筋に聞く

三菱商事神戸支店米穀部 成島正藏氏談

今年の丸糯はどんな具合であらうかと思うてゐたが昨今

出廻 の第二期を迎へて人氣は相當強いやうである、增收それも五十萬袋からの增收なので一時人氣は低迷するかに見えたがも早その觀念もなく今の向では出廻り安と言つたものはないのではないかと考へられる、實際問題から見ても米價のみが獨り下廻りするやうなことがあらうとは考へられず一般に高いと見るのが至當であらう、消費地の見る所は悲觀に失し增收を誤算するのみで大した根據はないやうであるが要は需要が增收に打勝てばよい譯である、その

需要 も消費地に案外品拂底を見てゐる所から考へれば悲觀はないやうでも早十圓臺を見せるやうな心配はさらさらなく押し目は無難だと思うてゐるがそれのみならず消費地の景氣を見るともつと高い所でも買うておいてよいのではないであらうか

三井物産神戸支店穀肥部 逸見工氏談

丸糯に就してはどちらかと云へば悲觀であると言ふのは一割五十萬袋からの增收を見てゐる今日如何にして消費されるであらうかと思ふのであつていくら

環境 が惡つてもさうたやすく消化されるものではない、然らば何故昨今高値を見てゐるのかと云へばそれは惡く云ふならバタ玉の跳躍ちヘタイレにあるのである、今日も(十五日)奈北菜商店から高値を唱へ「丸糯の製品は三井物産の下手な賣崩れにあり」と入氣があつたさうであるが果して三井のそれかどうかは知らないけれど移出商のヘタイレなることは事實であらう、從つて此のヘタが整理が終れば相場が平靜に復するであらうと考へるに無理はない譯である、それから今一つ或は之は理由にならないかもしれないが

定期 との比較を見ても丸糯は安値の六圓九十五錢を見せてから七圓七十五錢を現し殆ど垂れ値に照合せをせんとし彼是れ八十錢以上の足しを見たのに定期は十月十一日の廿一圓十錢から僅かに一圓だけしか足してゐない、此の定期の鞘で行くと本當の丸糯の値所は七圓三十五錢であるべきであるが今では四十錢だけ浮いてゐることになつてゐる、絶好の賣場とする所以であるのである、要するに今期の丸糯は期前に於ては明に買方の思惑に期した之から丸糯に入らうとする所であるが果して又しても買方の思惑が約束されてゐるであらうかどうか私は賣に見えてゐるやうな氣がしてならない

湯淺合資神戸出張所 神正雄氏談

丸糯に就ては未だ正確な見込をつけ得ないと云ふのが私の眞實である、過去は一般に弱氣だと見てゐる向が多いが、さうでもないしと云つて

強氣 と云ふ程の者でもない、どうしても今日の情勢では積極的に活動すると云ふことはどうかと考へるので極めて消極的に右から左に或は左から右にと云はばその日暮と言つた譯である、政府

全島新式製糖 第二回蔗園調査
第一回に比し作付減なるも 歩留並に收穫見込增加

糖業聯合會臺灣支部の調査によると本島新式製糖十一會社の七、八年期第二回蔗園調査の結果は作付面積は七萬八百七十六甲步、原料收穫見込高は八十一億四千百九十三萬七千九百六十斤、甲當斤量は十一萬四千八百七十六斤、歩留豫想斤量は八十一億四千百七十二萬四百六十斤、歩留一割三分四厘七毛、產糖高は一千九十六萬四千三百七擔と見て居り、第一回調査に比し作付面積に於て八百六十七甲減じて居るが原料收穫見込高に於て七千四百八十一萬八千百四十斤增加して居り、歩留は第一回豫想の一割三分二厘より二厘四毛高く產糖高は第一回調査の一千六十七萬七千三百八十擔より二十八萬六千九百二十七擔の增產と見て居る各社別に第一回調査と比較して其の詳細を示せば

△作付面積

會社別	第二回調査	第一回調査
臺灣	一九、四四〇甲	一九、七三七
明治	一一、五六六	一一、六七一
大日本	一六、二六五	一六、三四九
鹽水港	九、七〇五	九、七六八
帝國	五、五六〇	五、六六〇
新高	二、四七五	二、四八五
昭和	二、三九一	二、四四〇
新興	一、一〇四	一、一四六
沙轆	八〇五	八三一
臺東	八六一	八六七
新竹	八一〇	八〇〇
計	七〇、八七六	七一、七四三

△原料收穫見込高

會社別	第二回調査	第一回調査
	千斤	千斤
臺灣	二、七六六、一五〇	二、七七六、一四〇
明治	一、一九五、八四〇	一、一七〇、二三〇
大日本	一、八九〇、七五〇	一、八〇五、八六〇
鹽水港	一、〇六六、一〇四	一、〇八〇、〇五四
帝國	五〇七、一〇四	五二一、二一〇
新高	三二一、八八〇	三二五、三九七
昭和	二七四、七〇〇	二八四、二四〇
新興	一二三、五一〇	一二五、八五〇
沙轆	一〇三、四〇〇	一〇六、五九〇
臺東	八五、〇〇〇	八七、〇〇〇
新竹	八〇、〇〇〇	八一、〇〇〇
計	八、一四一、九三七	八、〇六七、一一九

△歩留見込高

會社別	第二回調査	第一回調査
臺灣	一四・六六%	一四・〇〇%
明治	一四・七〇	一四・五〇
大日本	一三・二九	一三・〇〇
鹽水港	一三・五〇	一三・二四
帝國	一三・五五	一三・三五
新高	一三・八〇	一三・八八
昭和	一三・六〇	一三・七〇
新興	一二・八〇	一二・七九
沙轆	一三・二〇	一三・四四
臺東	一三・〇〇	一三・〇〇
新竹	一二・四〇	一二・四〇
計	一三・四七	一三・二三

△產糖見込高

會社別	第二回調査	第一回調査
	擔	擔
臺灣	三、四〇〇、〇〇〇	三、四〇〇、〇〇〇
明治	一、八〇九、〇〇〇	一、七六一、〇〇〇
大日本	二、五〇八、二九六	二、四三三、七八〇
鹽水港	一、五〇四、〇〇〇	一、五四五、〇〇〇
帝國	六八八、〇〇〇	六八二、〇〇〇
新高	四四三、九六一	四四六、八六〇
昭和	三七三、八六〇	三八八、八二〇
新興	一五八、〇九〇	一六一、一三〇
沙轆	一三六、四八八	一四二、八〇〇
臺東	一一〇、五一〇	一一三、一〇〇
新竹	九九、二〇〇	一〇〇、四四〇
計	一〇、九六四、三〇七	一〇、六七七、三八〇

七、八年期各社の 製糖作業豫定表
開始は虎尾の本月廿六日が皮切 終了は臺東の五月末が殿り

糖業聯合會支部發表

糖業聯合會臺灣支部の發表によれば新式製糖十一社の七、八年期製糖作業は大日本製糖の虎尾第一工場の十一月二十六日を皮切りに開始し臺東製糖の五月三十一日終了を以て全部を終る豫定である、之を各社につき各工場別に其の開始並に終了の豫定日を示せば左の如くである(上は開始豫定月日下は終了豫定月日を示す)

[illegible]

海山郡產組 青年講習會 十九日終了

豫ねてより海山郡内の海山郡產業組合青年講習會に關る第一種に終了し州產業組合支會から平田主事出張して十九日午後一時より同郡役所に於て終了式を擧行した

鳳梨共販の專務後任

【臺北電話】臺灣鳳梨共販會社では既報の如く星野專務の辭任問題に關し之が整理した重役會の決定により内地滯在の同氏に對し留任方懇請の急電を發したが同氏の辭意は頗る堅きものあり十八日重ねて辭任の返電があつたのでやむなく之を承認する事となり廿三日更に重役會を開いて後任問題其他について協議を重ねる事になつた

硫安暴騰抑制は 兩者が不一致
物にならず放任か

【大阪十九日發本社特電】硫安市價暴騰に農林省は先に硫安配給組合の代表者として昭和肥料の森矗昶常務に日本窒素の野口專務を招致し自制的態度を要求したがその後の市價は上る一方で既に百圓を突破し帝國議會の全購聯を初め農民の對策要求は猛烈化し農林省は外國硫安の政府直接の購入金交付による輸入等の應急對策を立てて商工省と折衝すると同時に具體策を攻究中であつたが、外國硫安の輸入は彼方國際關係から早急に實施困難であり一方内地產業保護の立場から商工省の容れる所とならず、十七日の農林省議が開いて再協議したが名案もなく應急對策に見切りをつけこの對策を求る通常議會に提出する事に方針を決定した、從つて應急對策として殘されたものは目下三井物產から輸入の申請ある五萬噸の外國硫安の輸入の外なくその許可方を商工省と折衝中だがこれが商工省が肯ぜず硫安の市價は農林、商工兩省が農業保護と商工業保護の立場から一致せず矛盾の爲に自然の趨向に放置される事となつた、尙來る通常議會に提案する恒久策は全購聯の擴充が最も實現性あるものとしてゐるが、それによつて硫安市價を直ちに抑制し得るか如何か頗る疑問視されてゐる

相場

はそれからであるがそれ迄は仕方なくこんな調子が續き昇れば買ひ押し目を買ふと云ふのが賢明な策であらう、即ち最早非常な安値もない限り非常な高値もないんではないかと考へてゐるかと考へてゐる、その原因と云ふのは政府の米穀策であるがそれが判然としない限りこんないやなしめつたれた空氣が當分續くのではないであらうか、丸糯にしても本當の

油頁岩からの採油賣出し

【大阪十九日發本社特電】撫順オイルセール工場に工場創設早々ガソリンの第一回生產を行つたがその生產品は發揮しくそのままでは到底使用にたへないので研究中の所今回殆ど完全なものが生產する事に成功し近く撫順に大油槽を設け一般需要者に販賣する事になつた、同工場の生產品はその性質において外國品に比して殆ど遜色なきのみならず價格においても外國品一罐四四七、八十錢乃至五圓なるに對し僅かに一圓〜十五錢と言ふ低廉なるものである

カルテル組織で 市價を釣上
消費者側の恐慌 反對運動起る

【大阪十九日發本社特電】國民生活の必需品たる砂糖は最近爲替安と關稅引上げと一般インフレーション景氣の波に乘つて異常を呈し消費大衆に大恐慌を與へてゐる砂糖會社は四、五百萬擔の滯荷を抱ち棚上げを行し乍らカルテルの力で統制してなか〳〵相場下をせず人爲的に市價維持を圖つてゐる、之に消費者にとつて由々しき大事であるとなし十八日來阪三會堂に開かれた全國消費組合協議會では遂に左の如き聲明書を發し政府並に糖業者に注意を促すに至つた

政府は速やかに砂糖の關稅消費稅を輕減するとともに製糖會社の配給統制に對して適當なる制裁を講じ以つて一般消費者の生活苦を緩和する事を望む

尚最近肥料の暴騰に對しては帝國農會や全國購買組合聯合會等の農業團體が反對運動を起し又砂糖に對しては資材の需要者が闘起して起つてゐるが、砂糖の如き一般の大衆を需要者とするものに對しては消費組合の外之を代表する機關なく爲に常に砂糖に限らず一般日用品に對しても今後消費組合がなさんとする運動が相當注意されてゐる

△新興製糖

月眉	一、二〇一四、二一
烏日	一、三一四、一七

△鹽水港製糖

	三、一〇一五、一五
新營	一、一〇一四、三三
岸內	一、一〇一五、二〇
溪州	一、一五一五、二六

△帝國製糖

臺中	一、一〇一四、三三
大和	一、一〇一四、三五
潭仔	一、一五一五、五
新竹	一、三一四、四三
竹南	一、二一四、二六

△昭和製糖

宜蘭工場	三、一一五、二〇
玉井工場	三、二六一四、二九

△沙轆製糖 三、三一四、二六

△臺東製糖 三、一〇一五、三一

△新竹製糖 一、六一五、六

七、八年期灣糖 積取船割當
豫想千三十三萬餘擔

【大阪十九日發本社特電】七、八年期灣糖積取船契約は過般來紹介と委員製糖會社間で交涉中であつたが本期糖の契約額より一擔當り三錢高の高率値開二十一錢と決定、この内船會社よりの割戻は本年同樣二錢ときまつた、尚積取積數は本期の產糖豫想高千十三萬擔內三十四萬擔を差引いた千三百十三萬七千擔で各汽船會社の積取割當て高は次の如くである(單位千擔)

大阪商船	三九二
近海郵船	二四八
三井物產	二、一四
辰馬汽船	一八七

麻袋値上 一枚三錢高

對外爲替の下落、原料の騰貴により殆ど毎月の樣に値上げして來た移出米包裝用の麻袋につき更に三錢引上げ販賣組合との仕切り値一枚につき三十五錢に改訂したことを十八日夕各共販組合から各販賣組合へ通達した、これで販賣組合が各組合員に引渡す賣値は一枚に付き三十六錢五厘となり臺北州米販組合では先約多く組合員の手持品も相當にあつて二期米の約七割位は間に合ふさうである

日室を中心の 三井、三菱の爭ひ
三菱が販賣權獲得

【大阪十九日發本社特電】日本窒素硫安肥料會社、硫安の販賣について兼ねて三井物產と三菱商事といて競ひ日本窒素を中心とする三井、三菱の販賣權爭奪戰は漸く幕がついたる、が今回三菱商事と日本窒素間に交涉成立し向ふ一ヶ年間の日本窒素硫安の關東販賣權は三菱商事の獲得する所となつた、その結果日本窒素では十七日來年一月渡し硫安賣値を更に前回に比し五圓方引上げ十四圓四十五錢に値上げした

政府持ちの 古米を歐洲へ輸出
約七萬袋の見込

【大阪十九日發本社特電】農林省門司米穀事務所では十八日から在庫米の包裝持へを行つてゐるが之は既に十年度產米の第一回買上げを終り第二回買上げも數日後に迫つたのでこの際相當數量約七萬袋の古米を歐洲方面へ向け輸出處分するので二十四日頃第一回の積出しを行ふ模樣である

中旬貿易 出超五百四十八萬圓

【東京十九日發電通】大藏省發表十一月中旬主要各港對外貿易左の如し(單位千圓)

輸出	四五、六五九
輸入	四〇、一七九
合計	八五、八三八
差引出超	五、四八〇
一月以降入超	四八、二七八

基隆、高雄 移出米累計

米穀聯合調査による其の後の基隆港移出米は次の如し

▲湖南丸(十六日出帆)一期蓬萊米神戸掛五〇〇袋、名古屋行三三〇袋、計六、五五八袋、二期蓬萊米東京行五、一九七袋、横濱行一、〇〇〇袋、名古屋行三二〇袋、計六、五一七袋、一期丸糯東京行三、四六五袋、横濱行一、六六五袋、名古屋行七一五袋、計五、八四五袋

△朝日丸(十八日出帆)一期蓬萊門司掛三、五〇〇袋、一期丸糯神戸掛一五二袋、二期蓬萊小樽行一、〇〇〇袋、大阪行一、五〇〇袋、神戸掛一、〇〇〇袋、門司掛三、五〇〇袋、計七、〇〇〇袋、二期丸糯小樽行一、九九五袋、大阪行三、八二〇袋、神戸掛一、八三〇袋、門司掛八〇〇袋、計八、四四五袋

右を以て十八日現在基隆、高雄兩港移出米累計は次の如くとなつた

一期蓬萊米	四、五七五、一〇四袋
一期在來米	二五一、五六七
一期丸糯米	一六一、四三五
一期長糯米	八二、二六九
二期蓬萊米	一〇二、六九六
二期丸糯米	八二、五六七

硫安暴騰に 排撃運動擡頭

【大阪十九日發本社特電】硫安暴騰に對する農業團體の排撃運動は愈々猛烈となりこの際少し位高くても外國硫安を需め內地硫安の不買同盟を取行するものの如く種々積極的運動が企畫されてゐる

商況(十九日)

臺中米價(十九日) 蓬萊米一期七、〇〇錢、二期七、三五錢、丸糯二期八、一〇錢、在來米九、一〇錢(瀧袋)、長糯二期七、〇〇錢、出來高蓬萊米一四、三四二袋、丸糯三、〇二六袋(臺中電話)

米況

臺北現物相場(基隆渡百斤 前日對比)

南部一期在來米	六、〇五	五安
南部二期在來米	六、三五	同事
北部二期蓬萊米	六、七八	二安
北部一期蓬萊米	七、二五	一〇安
中部一期蓬萊米	七、〇〇	同事
中部二期蓬萊米	七、三六	四安
南部二期蓬萊米	七、〇〇	一
北部二期丸糯米	八、〇六	二安
南部二期長糯米	六、九〇	一〇安

基隆在庫米(十九日朝現在)(正米市場調査)

一期蓬萊米	一一、五六五袋
二期蓬萊米	二五、一一八
一、二期蓬萊白米	一、七九八
二期丸糯米	二七、六二七
一、二期丸糯白米	二七六二
一期長糯米	一五
一、二期長糯白米	三一
一期在來白米	二八
合計	五四、八四七
到着米	一三八車(一、六九九袋)

高雄在庫米(十九日朝現在)(正米市場調査)

一期蓬萊米	二二九六袋
二期蓬萊米	三二、二二四
一期丸糯米	二四七六
二期丸糯米	一〇、八九八
一期長糯米	六六一
二期長糯米	二二七
二期在來米	四、二二一

正米市場(公定相場)

	當	中	先	出來高
二期蓬萊米	七、三六	七、三九	七、三八	一一六車
二期丸糯米				一〇三車
				六九車

十一月二十五日限 八、二七 五四 九車
十一月三十日限 八、三六 一〇
十二月五日限 八、三一 一四
十二月十日限 八、三一 八四
十二月十五日限 八、二九 一三四
十二月二十日限 八、二八 二七
十二月二十四日限 不申 一
總出來高 一三四六車

正米市況(後場)

蓬萊丸糯小甘

▲二期蓬萊米

	限	中	先
當	七、二七		七、二五
落	二九	三〇	二六
	二九		二七

▲二期丸糯米

十一月三十日限	十二月五日限	十二月十日限
八、一三	八、一五	八、一六
十二月十日限	十二月十五日限	十二月二十日限
八、一六	八、一七	不申
十二月十五日限	十二月二十四日限	
不申	不申	

二期蓬萊前場反落の氣先後場期米一服安を映めて小甘く當場落の中限七圓二七錢と二丁安に南り跡反撥、〇錢とあつて二九錢にて前場同事に止め十三車、先限七圓二五錢と四丁安に南り反撥して二七錢と止め十三車

二期丸糯は前場下押氣先後場期米不味に小弱く十一月二十五日限不申、三十日限は八圓一三錢と六丁安に南り跡は撥して一六錢と小戻りに止め十一車、十二月五日限は八圓一五錢と五丁安に南り上向いて一七錢と小堅く止め二十五車、十日限は八圓一六錢と四丁安に南り上向いて二〇錢とあつて跡一八錢と下向き一九錢にて堅く止め四十三車、十五日限は八圓一二錢と

大阪期米

▲前 寄 中 先

節			
一	二一、九一	二一、四六	二二、四〇
二	二一、九二	二一、四五	二二、〇一
三	二二、〇〇	二一、四九	二一、四〇
四	二二、〇〇	二一、四六	二一、四〇
五	二二、〇〇	二一、四四	二一、四〇
六	二二、〇〇	二一、四五	二一、三〇

後場を終る

東京期米

節			
寄	二二、三〇	二二、五六	二二、四一
止	二二、三〇	二二、五二	二二、四一
高	二二、三〇	二二、五二	二二、四一
安	二二、三一	二二、五六	二二、四一

神戸期米

寄	二二、三九	二二、三四	二二、三四
止	二二、三一	二二、三七	二二、二九
高	二二、三一	二二、三六	二二、九四
安	二二、一九	二二、三六	二二、九四

大阪在庫米

內地玄米	一三九、一〇	一八一
同 白米		
朝鮮玄米	二八、二〇	五一
同 白米	九、五〇	二四
臺灣玄米	四、五三	二二四
外國白米	二、三一	三〇
計	二、五七	七一

堂島前場先限主なる手筋

賣方 掛造筋利喰(岡米、田中金、

堂島前場先限兩建 控除主なる手振

(單位石)

賣方 潮先五、二〇〇岡米二、一〇〇田中金一、八〇〇田中宮一、七〇〇楢山一、三〇〇妹尾一、二〇〇中興一、二〇〇阪潮、楢辰五〇〇

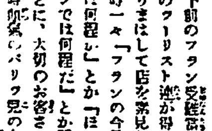
買方 村岡三、〇〇〇海洲二、一〇〇上楢一、七〇〇栗野一、六〇〇北川一、二〇〇新井一、〇〇〇西八〇〇小河、香川五〇〇

賣方 東京筋(田中眞、潮先)中圍筋利喰(妹尾)米客筋利喰(臨本、中興、楢山)正米筋乘替(楢辰、阪潮)

買方 東京筋前と新規買(村岡、阪潮、北川、海洲)地場強氣(上楢、小河、海洲)地場買(阪潮、磯貝、村岡)小口買(栗野、香川)

堂島米況前場

【大阪十九日發電通】昨引尻安の氣先各地一服に期近ボンヤリ先は中東筋、正米筋買り地場中國、中東筋別派マバラ買ひ二十四圓十二錢と寄り小口筋に十九錢と跳ね跡場過筋、中國筋利喰に八錢と緩み東京筋地場利喰に十錢と戻し十四錢と底堅く大引



東西南北

上海戰役の際のスペキュレータ—の思惑にもよるが國賣物はつひに一千ドルを歸つた……一兩也の昂ひらもアメリカではタタ十仙にしか見て吳れない百圓で買へた品が二百五十圓支拂はぬと手に入らぬなど實際差損も大きいが傳說的の手前それ自體困等でなくて何だらう▲その甚淺盛のマルクの價値は馬賣ふに紙幣を肩に擔んでゆかねばならなかつた昔話は別として、昨て外國商が不價切

下關のフランス受難時時アメリカのツーリスト達が盛に弗を振りまはして店を素見し物を買ふ時一々「フランの今日の相場では何程だ」とか聞かれることに、大切のお客さんながら當時勿論のパリッ兒の血を逆上せしめて折衝一何回も發行沙汰があつた▲アメリカ人から云へば當然の見聞だが誇りフランス人には胸いフランの侮辱即ち國辱であるのだ、こんなことからゴフドセーブザフランの國民運動が起り國民が必至に節約國産愛用等の日常生活から一致實行によりその總額の效もあつて今日のフランスを回生さした▲日本の現狀だと未だお互同志の取引には鞘ら出ぬけれど弗說をチャラチャラ云はして來るアメリカ客人と取引する人はこのいたいたしさに直面する▲昨今の東京や横濱、神戸などの外人出張はサラリーマンの身で弗の都高に有頂天となり盛んに花柳界など荒して居るアメリカに油斷らさしてゐるとか云ふが……爲替レートが何處で止まるといふ目はずが絶對ない今日、もうよいかげん「國を釣へ」の國民運動が何らかの形式で現はれてもよささうなものだと思ふ●

株式

大阪短期

▲前 寄 引

	寄	引
鐘紡	二七、四〇	二六、四〇
同新	二四、六〇	二三、七〇
東新	一八、二五	一八、三〇
大株	八六、三〇	八六、四〇
大新	八三、二〇	八二、九〇
商船	三四、一〇	三四、一〇
郵船	五九、一〇	五九、二〇
日魯	七六、〇〇	七五、三〇
日糖	五一、二〇	五二、〇〇
日新	二九、一〇	二九、〇〇
淺野新	四七、〇〇	四七、〇〇
日產	一五、九〇	一六、三〇
日毛	一五、一〇	一五、四〇
東洋紡	一六、五〇	一六、五〇

▲後

	寄	引
鐘新	二五、七〇	二四、五〇
同新	二三、一〇	二一、九〇
東新	一八、〇〇	一七、九〇
大株	八四、八〇	八三、九〇
大新	八〇、九〇	七九、四〇

東京短期

▲前

	寄	引
東新	一八、三五〇	一八、〇五〇
鐘紡	二二、六五〇	二二、五八〇
同新	一二、六四〇	一一、〇二〇
日魯	一九、四〇〇	一九、三〇〇
同新	一四、一七〇	一一、三〇〇
東京電	三九、二一〇	三九、二〇〇
淺野新	二九、八〇〇	二八、五〇〇
日石	四七、〇〇〇	四五、四〇〇

東京長期

	寄	引
東株	一五〇、七〇	一五一、〇〇
東新	一一七、五〇	一一八、〇〇

公債

東京國債

	寄	引
甲號五分利	九九、二〇	九九、一五

穀肥

シカゴ小麥

十二月限	四二仙四分一
五月限	四七仙三分一
七月限	四八仙四分三
出來高	三千萬ブッセル

神戸豆粕

大連特產

絲況

大阪綿絲

大阪棉花

橫濱生絲

銀塊

第三五分利	九八、〇五 九八、〇〇
第一四分利	八九、八〇 八九、五五
第二四分利	八九、九五
二十二年物	九九、八五
二十八年物	九九、七〇
佛貨公債	一五六、二〇 一五六、一〇
國債出來高	六三三四、五〇〇圓

倫敦現物	一八片八分一
同 先物	一八片一六分三
紐育現物	二六仙七五
同 先物	二七仙九七
大連現物	一〇九、二〇 一〇九、二〇
同 先物	一〇九、〇〇 一〇九、五〇

爲替

外國爲替相場

米日爲替	二〇弗六五仙
米英クロス	三弗二九仙二分一

神戸日米爲替

寄	二〇弗四分一賣 二〇弗八分三買
引	二〇弗八分一賣

砂糖

玖瑪爪哇

大阪現物

大阪清算

文藝時評

現文壇創作の不振

龜井勝一郎

二つの陣營——ブルジョア文學者の側とプロレタリア文學者の側とから、同じ現在の時期に創作の不振が叫ばれてゐる。ブルジョア文學者の側からは、この問題は「純粹文學」が滅亡するかしないかといふ自己批判のかたちで提出され、それはたとへば河上徹太郎氏のパラドキシカルないひ方「文藝の死」として彼らの自嘲にまで高まつてゐる

いはゆる「純文學」が滅亡するかしないかといふ問題は、私の考へるところによれば非常に簡單な次の言葉に還元されるやうだ

「おれは書けなくなつた——どうすればいい？」

回答は、才能や、形式や、手法の穿さくのうちには恐らく與へられないであらう

回答はひたすらに芥川龍之介のごとき自決を以つて與へられるか、然らずば彼らの血族の根本的な變革、少くともそれへの努力を以つて與へられるか、いづれかである自己の階級的基礎、その没落の必然性へのどう察がおそらく絕望と共に更生をもたらすに相違ない。あがきこそ、自己の藝術を救ふ路やかな現實の、彼自身の心情における反映である。あらゆる楽しく、かつ挺能な文學論を絕して

◇

プロレタリア文學者の陣營においても、創作の不振はみのがすべからざる事實である。「唯物弁證法」どいふ言葉と、抽象的な政治理論を以つて文學の窯商性が手腕にうちたてられはしない。またかやうな「政治主義」的傾向は、現實のプロレタリアートの生活と闘爭とからはなれて文學そのものを打ちたてやうとする觀念的な「文化主義的」傾向をもつてしては到底こく服出來ない。この雙方とも當面する創作の不振を安易に解決しやうとする我々の状態から我々の小市民性から生れてゐる

◇

だが、去年の秋から始まつたプロレタリア作家同盟の轉換は、それが工場へ農村へ根をおろし、そこに働く人々がまづ、自己の生活と闘爭とを記録しはじめたといふ大切な事實によつて、現在の創作不振を克服する唯一の道を自ら發見し、開拓しつつある。當面する我々の不振は、實際として我々がより深く熱烈な現實へ突き進んで行つたことから、いふべからざる我々のあがきから生れてゐる

◇

とくに、街頭的であつた同盟組織のはげしい自省がいまほど要求されたことがかつてなかつた

「おれは書けなくなつた」——この嘆聲の背後にひそむものを知ることの藝術を救ひ得たもののみが、未來のよき作家として起るであらう

◇

創作の不振は、言葉としては同じであるがその内容において、敵對する二つの階級の勝利と、敗北の運命にむすびついてゐるのである。たとへば丹羽和郎氏の「放園」と水上瀧太郎氏の「二代目」共にただ回顧的な風貌と、いふべからざる一まつの愛色を讃はしてゐる。前者には植民地における若い會社員と淫賣婦との戀——かくの如き戀は破綻を持ち得ないといふ平凡ではあるが身色にみちた理論がある。後者には日本資本主義がある時期にかもしだすところの何かしら新しい希望に生きやうとして遂に實直な市民として平凡化して行く無氣力な「二代目」の生活過程がある

◇

題材の困難さは、むしろ後者にある。安易性はかかる題材にはじめから直面しえないのであるが、だがかかる題材を日本の自然主義文學をとはくいでない平凡的な客觀主義を以つて描きさげることは安易である。市民的生活の拔け道のない没落の悲劇を、水上氏は巧に、慶應用の紳氣術をあげて總狀する主人公の一家を以つて表徵してゐるのであるが、表徵は、常識な現實を透視しえない常識ある回避に終つてゐる

「放園」は「二代目」に比してよみ易く面白くもあるが、題材そのものが、必ずしも丹羽氏獨自の創作的な手をかける必要がない性質のものであり、人物の描寫も心理も、いはゆる大衆文學における、それをあまりいでてゐないと私は思ふ

◇

岡本英吉の「荒夫備忘日記」（改造）ここで彼は、貧乏の上の記録であるが、ここから出發するストライキから、頭の中でつくりあげるまじめてゐる。一見それは單純な××性や、××的な階級の生活と闘爭の根深いところの曲道な生活と闘爭の根深さから出發することが、彼自身の選むべき道であると共に、今日のプロレタリア文學の不振をこく服する唯一の道であることを彼は心得てゐるのである？それは新しい××的な階級の生活と闘爭の上に築かれてゐるが故にのみ、創作不振こく服の出發點となるであらう

水邊裸女（帝展出品）田邊至

短歌の特色と將來（上）

土屋文明

現代短歌の成立は、明治三十年以前に溯る事が出來る。子規、鐵幹等は各々ちがつた立場からこの事業に參加してゐる、のみならず幾多の作家の中心點に歌壇運動に目覺めてゐるものがある。

けれど實際の作風の變化は、明治に遅々としてゐて、寧ろ日露戰役後の自然主義運動の影響が歌壇に波及し、つづいて子規に源を發する寫實主義的な態度が歌壇の一般詠風の基調となつた、大正四、五年後になつて初めて眞の意味の和歌革新が成り立ち狭い意味の現代短歌が成立するに至つたといへる

×

吾々がここで注意すべきは、和歌革新運動の初頭に於ける如く、外部からの論議、歌壇進展の提唱となつたことはあるが、その提唱となつたといふのは極めて間接なる意味においてのみであつて、進展の實際運動は、實際作者の内部よりの自覺に從つて徐々に行はれるより外なかつたことである。自然主義運動の影響についても同じである

×

この運動が歌壇に働きかけたのも、決して評論や小說における他の作者の指導ではない、みな歌人みづからの悟りによつたのである。それが爲には影響の取り入れは、他の藝術の分野よりは著しくおくれたといふことがいへるであらう、新詩社の歌風の盛んなるに當つては、文學の他の分野にたづさはるものは、みな等しくこの歌風を稱揚讃美し、一も異を挾んでるものはなかつた、又、新詩社歌風が急激に衰滅にのぞんだ時も、かつてこれに讃美した文學者中一人もその爲にこれを辯じ歌風の再燃を要求したものもない

×

森鷗外か、佐々木信綱、與謝野鐵幹、伊藤左千夫と一緒に會して歌壇の進展を目論んだのも、これは短歌の圏外にあつた森鷗外が働いたといふよりも、一面歌人であつた鷗外がはたらいたのだと見るべきである。他の文學者にはこの圏外に試みたやうなことさへ問題としてとりあげる機會もなかつたのである

×

とにかく、現代短歌が今日までの歩、をつづけて来たことは、間接の時代の刺戟はあるにせよ、歌人みづからの力であつたといふことを銘記すべきである。この事實は既に將来の歌壇の消長をトすべき眞大事である

×

將來の短歌は果してどういふものになるであらうか、第一の問題は短歌滅亡論である。これは隨分古くからある議論で、短歌滅亡論の如きは、既に明治以前に唱へられたところであるが、これらは吾々の實際にあつかふ數と理論上計算し得べき數とを混合した好奇心の問題であつて、今更論ずるを要せさることといふまでもない

×

一は短歌は現代及び將来に於ても、萬葉時代の如き名歌を得難いから滅亡するといふ議論である。或は今日以後、柿本人麿のすぐれたる作の如きが得られないといふのは事實であるかも知れない、しかしながら、さういふ價値批評だけから直ちに短歌の滅亡論に導くには餘りに論が飛躍しすぎる

×

またもう一つの短歌滅亡論は、吾々の現代の生活は、短歌の形式には盛り切れないから短歌は滅亡するといふのである。おそらく今日に於ては、これがもつとも有力なる論であらう。しからば、現代の如何なる藝術が吾々の生活全部を表現し得るか。吾々の生活を隅から隅まで表現し得る藝術は一つも存し得ない、また藝術は生活を隅から隅までそのまま現はすといふものではない。人間の生活に抒情詩として表現されねばならない表出の一面が存する間は短歌は滅亡などしない（續く）

帝展工藝評

高村豊周

第一部を背景とした現代の工藝界には、およそ如何なる集團にも常例である通りに退嬰的な守舊派と明朗な新興派とが自然に對立してゐるやうに見られる。守舊派の代表的なものは香取秀眞氏を中心とした工藝濟々會であり、新興派の代表的なものは豐田勝秋、杉田禾堂、高村豐周等の組織する无型と内藤春治氏を圍む工藝團體とである。帝展はこれらの團體を包含して偏私しないのが國家の美術獎勵機關としての原則でなければならぬ、ところが今年の第四部審査員のメンバーなるものは香取秀眞氏の一派兒といつてもいい程の行政振りで、工藝濟々會會員がほとんどそのイスの全部を占據してゐるのである。だから帝展第四部とはいふものの、その實は工藝濟々會なる私立團體の公募展覽會といふに過ぎないのである

◇

こんな馬鹿げた話があるわけのものでない、天下の公器を姿りに私するものだ、といふ憤激がとう〳〵破裂して、京都の河村蜻山氏が香取秀眞氏を詰問する、无型が當局へ不出品を聲明する、无型が當局へ建議書を提出するといつたやうな騷ぎに新聞紙上で御承知の大騷動が持ち上つたわけである。審査員四名は當然その席を逐はなければならぬはずのものである。さういつた事情であるから、今年の第四部は眞實の第四部たる内容を備へてゐない。推薦、特選級のもつとも優秀な作家を含む无型同人がほとんど出品してゐない、元氣一杯の西西同人は全く不出品だし、もつとも有力な帝國美術協會や日本美術協會もだしてゐない、要するに入選してゐるのは工藝濟々會に投歸してゐる無反省な縣少作家ばかりである

◇

だから、今年の帝展、日本畫のやうな正直な觀點をやつたら、第四部は展覽會の形態を備へることが出來なかつたであらう。これだけの事實を、諸君は第四部を見て必ず失望するに違ひない、工藝といふものはつまらないもんだ、と輕蔑するに違ひない。だがそれは今年の第四部がつまらないのであつて、それが決して工藝の本質ではないといふ事をよく認識せられたい。以上が帝展第四部の[illegible]である

◇

そこで、この第四部といふ名によつてカモフラージされた會中において我々は如何なる作品を見出すか、第一に[illegible]に編入しなければならぬいはゆるお道具、第二には技巧即ち工藝の誤つた見解から出發した、用途を無視した鑑賞至上主義の作品、第三には裝飾過剩と形態遊戯に墮した全然無意識のいはゆる現代的傾向の作品、（審査員はこれを以て新興派をも大いに寛容したとうぬぼれてゐるかも知れない）

◇

實例としてその代表的なものをあげれば、第一例には植松包美氏の[illegible]、宮川香山氏の[illegible]、第二例には北原千鹿氏の十二支文煙缸、岸本春治氏の兩面刷毛[illegible]の飾、第三例には會田裕造氏の彩七寶電氣スタンド、川本吉郞氏の人魚面立、加藤土師萌氏の陶磁器照明のあるべきの類で、これらに就て千萬言を費すよりも百聞一見に如かずで、作品へぢかにぶつかつたらははア成程とすぐに會得されるであらう、しかし、この顏觸れ漫然たる中にも二、三注目すべきものがないでもない、例へば泥田一雅氏の漆器の置物の如きはその一である、はきだめに鶴といふ譬へはあるが、これは正にはきだめにけやぶさである

◇

漆器としてのこのコンストラクションに隙がなく、技術的の確かな點と素材の效果と兩々相俟て小品ではあるが立派な作品を示してゐる、特選の中の（今年の特選はおよそ下らないもハヅくしである）村越道守氏の漆器も今年展では逸品の一であらう。この作者は従来の形ではあるが、金銀の素材の性質をよくのみこみ、よくその材料を活用することを心得てゐる。技巧もうまいが、それはかりではない、要するにえい智の仕事である

この擬展、作者でいいから陶漆染色等の各部を通じてせめて四五人位みてくれると心強いのだが、とつくり致思せざるを得ない、その他では、[illegible]氏の竹彈筥や[illegible]子氏の竹原町鍋草文二曲屏風などの素材でつつましい感じに好感が持てる

◇

まづその位のものである。甚だあつけないが、今年の第四部にはとやかう思ふ材料がないのだからやむを得ない、とにかく時代性といふものを念頭に置かず、何のアイデアもなく、ただこれ入選[illegible]といつた作品の[illegible]に何を[illegible]、そして最後に、これは第四部の[illegible]賞の意ではない、審査者の[illegible]生まだ[illegible]べき一つの[illegible]（完）

曙光 (164)

生方敏郎作 中野修二畫

旅に出る（三）

中澤はその後も度々訪ねて來て春田夫婦と三人で伊豆旅行のプランを作製した。

「僕は沼津までは、一しよに行けますからね。あすこの親戚へも一寸寄り度いし。」

とも、云ひ足した。

春田は、伊豆旅行中の留守番を頼まうかとも思つたが、それより大切な品物や衣類だけ誰か友人の家に預かつてもらへば、後は戸締にして置いたら大丈夫だ位に、輕く考へたので、少し遠いが預けるべき品々は森のところへ運んで頼み、手廻りの物と三十冊ばかりの書物と、二人の着代へなどで、行李二つとトランク一個に詰込み年の瀨の迫る十二月二十六日に家を出た。

町子は、春田が今度の家へ越した時、引越移轉の通知をして、その來訪を待つたのだつたが、ハガキに走り書きで祖母の病氣がだんだん惡く、ここのところ暫らく外出しかねるとの返事があつたのみで、それ以來消息も無かつたから、春田は旅行に出る數日前に、わざ〳〵彼女を訪問した。

折から姉、美枝子は外出中だつたが、幸ひ町子の方は家にゐた。

春田はすぐ。

「お祖母さんは？」

と訊くと、町子は一寸眉をくもらせて。

「もう年が年だから仕方がないの今度はもうお別れかも知れないけど」

と、答へたが、すぐにまた。

「でも人間も長生しちや、つまらないわね。家のお祖母さんは子供も多勢生んだんだけれど、父の他は皆先に死んぢまつて、側に付いてる人は、一人もないんだから、可哀さうね。だから私は先生、早く死ぬるわ。」

「早死？そんなことをいふ人に限つて反對に長生するものだ[illegible]」

「いやだこと。私この頃、生きてゐてもちよとも面白かないわよ」

と、町子はいつになく淋しく[illegible]

春田も一寸ホロリとしたが、町子を慰めてやるつもりで。

「まあ、そんなことを云はずに元氣に生きるさ。その時また面白いことが出來てくるよ。お互ひにまだ若いんだもの。」

「だめ〳〵、私なんか一日も早く死んだ方がいいんだわ。」

「すつかり悲觀しちやつたね。お祖母さんが具合い惡いから無理もないけど、若少しでもよくなつて手が放せるやうになつたら、町ちやん一しよに旅行しない？」

「旅行？先生は相變らず呑氣ね。新婚旅行なさるの？うらやましいわ。」

「冗談いつちや困るよ。町ちやんも御一しよに行かれたら、行からといふのさ。」

「いやよ。私が行つたらお邪魔になるわ。」

こんな問答がくり返されるのみで、春田は伊豆旅行の話しを打開けに行つてみながら、つい〳〵それを話す機會を失つて別れたのだつた。

澄江の俥を前に、春田は後から一人とも膝掛けの下に大きな荷物を積み込んで、東京驛へと驅けさせたのは、短かい冬の日の西に舂く頃だつた。

澄江は俥の上から、既にふ慣れの都路の風景を見下しつつ、ほくほく悦んで行手の希望を夢みてゐたが、それに引きかへ春田は町子の家のことばかりが、不思議にも考へられて、だん〳〵憂鬱の色を增すばかりだつた。

まだ神戸行の夜行列車の發車時間までには、相當間があるので、春田は驛へ著くと車夫に手荷物を運ばせてチツキにし、また其俥に乗つて銀座へと向つた。

京橋を渡つたところで、二人は下りて俥を返し、迎年の支度に賑はれ年末賣出しに[illegible]飾つけられた銀座の中を歩いた。

「夜もまるで眞晝のやうだ。ここへ來ると、將來の人も往き〳〵してるぢやあないか？さあ、今夜を記念にやらう。まだその位の時間はたつぷりあるから」

と、春田は、物珍らしげにショ[illegible]

壯絶!! 快絶!!

野球界 十二月號!!

別冊附録つき

六大學リーグ戰記

▲慶應對法政二回戰 ▲立教對帝大二回戰 ▲明大對法政決勝戰 ▲慶應對明治三回戰 ▲慶應對法政二回戰 ▲明治對法政一回戰 ▲立教對帝大決勝戰 ▲帝大對立教一回戰 ▲明治對法政二回戰 ▲慶應對明治一回戰

秋季リーグ戰々評 主幹 横井春野

●早法戰は闘志の勝利……（法政主將）松井孝敏

●對立致戰の感想……（早大選手）伊達正男

●僕の打撃と僕の見た大打者（慶應選手）中村好男

リーグ戰殊勳感激集

▲若武者堀原の健投 ▲武田宿將トドメの一打 ▲三木松井敵陣突破の一擧 ▲上杉謙信か福山の本盗 ▲老將川村と矢野新人の本壘打と二壘打 ▲[illegible] ▲天ツ晴れ成田

早慶宿將自叔傳・なつかしい高中時代……（三原脩）兄に仕込まれた私……（牧野直隆）

●早慶戰を前にして是非知らねばならぬこと

リーグ戰前半批判座談會

出席者 [illegible]

何が彼をして今日あらしめたか [illegible]

六大學合宿祕話 [illegible]

法政が早大を擊破した夜

ラヂオを通じて熱狂する野球ファン相

伊達富永戀愛問題の眞相

◇名選手親孝行美談 ◇法大先輩の氣焔

◇戶來投手更生記 ◇巨人伊達快走記

（早大軍宿將）岡見吉博論（評論家）

▲秋のリーグ戰出場六大人男……（梨野留二郎）

▲秋のリーグ戰前半戰雜記……（中野　）

特別第一附錄 早慶野球戰史（下）（別冊）

特別第二附錄（特製グラビヤ） リーグ戰宿將勇躍奮闘畫報（見よ！血湧き肉踊る一瞬一瞬のプレイ描寫）（其他口繪二十頁の壯觀）

▲早法戰前の三原君（大村亭）

▲早大花形三原選手と語る（五月女主人）

▲壯絶！佐藤の本壘打（昭和四年秋季早慶決勝戰）

定價七十錢（送料三錢） ●東京市日本橋區本町三丁目 博文館（振替東京二四〇番）

痔疾に 痔ナンオー

主治病名 痔核 痔瘻 痔出血 肛門裂傷 肛門周圍炎

定價 一圓・二圓五十錢・五圓 東京本舖 ナンオー本舖

總代理店 臺北市永樂町二丁目 屈臣氏大藥房

代理店 臺北市新起町三丁目 山陽堂藥舖

全島著名藥店に有り

外傷特效（表面藥合圖）

在來のありふれた痔の薬と斷然違ふ所は、[illegible]力强大なる浸透性に富み、疼痛、出血、腫痒を止め、治癒の效果は徹底的にして治癒の迅速は實に驚異に値す。

試藥進呈 ナンオーの效果の偉大さを立證するため郵券貳錢封入本紙名記御申込みの方に限り試藥及使用法書を進呈

皮膚病とナンオー

痔ばかりでなく火傷、切傷、腫物、水虫、とびひ、あせも、くさ、面皰、毛虱等に創された綜合藥用として實に驚く程の效果あり。

白玉ホワイトワイン

絕對に着色せぬ純良白葡萄酒

今や健康 自力更生の秋近し 陛下の一層白玉の御愛飲を切望する次第であります

若肌になる アレ止め 清白美容料

レートクレーム

シワ シミ 等、々 麗容の敵を討伐し美しく白くアデヤカにする！

素晴らしい効果です

只今 大懸賞附賣出中 入賞賞に十萬貳千圓

空箱を販賣店へ御持參下さい。幸運を得られます。

東京・平尾賛平商店

蘇炳文の態度如何で 何時でも札蘭屯に派兵

東支鐵道の列車提供につき 圓滿な諒解が成立

【チチハル十八日發電通】○○司令部發表、昂々溪滿洲里間の軍隊輸送に付き東支線は我が要求を容れ○○輛列車○○輛を提供の圓滿な諒解を與へたので蘇炳文の態度如何に依り何時でも札蘭屯に派兵の準備成つた

日夜寢食を忘れて 富拉爾基鐵橋を修理

我が軍は目下待機中

【チチハル十八日發電通】○○○隊司令部發表、日露不可侵條約締結交渉及び東鐵運輸問題交渉等日露滿三國關係が非常に好轉したるは否み難き事實である、この際札蘭屯方面に對する我軍の活動と最も重大なる關係を持つてゐる富拉爾基鐵橋の修理は東鐵側が我が立場をよく諒解し日夜寢食を忘れ工事を急いだ結果、十五日來開通し又昂々溪滿洲里間の列車運行も圓滑を期し得るに至り、蘇炳文の態度如何では我軍は札蘭屯方面より向かつて兵○○列車○○○の大軍を進出せしむべく準備を完了待機中である

日本軍の○○○を要求

【新京十八日發電通】蘇炳文との和平交渉絶望となりチチハル以西の形勢愈々急となるや黑龍江省長韓雲階氏は十七日滿洲國政府に日本軍の○○○を要求して來た

拜泉の陷落近し

空軍總出動で空撃 日滿軍は七方から總攻撃

【チチハル十八日發電通】泰安鎭來電によれば我が飛行隊は十八日未明泰安鎭上空に現はれ黑田部隊の前進を援助し拜泉の敵陣に空爆を加へた、又茂木騎兵部隊の主力は克山から攻撃を行ひ神村枝隊及び黑龍江省軍第一枝隊の騎兵四個は林甸から前進攻撃中で敵は目下七方より攻撃され困り拜泉陷落は時間の問題となつた

【チチハル十八日發電通】○○司令部發表、拜泉を中心に集中した日滿軍は十八日未明から各方面一齊に總攻撃を開始し高波部隊は拜泉の北五里を占領し敵を殲滅すべく攻撃中、拜泉の南十里三道鎭には拜泉から南下した砲六門を有する約四千の兵匪あり谷枝隊は目下之と激戰中、この間空軍は總出動で我が部隊を援護してゐる

死體九十を 捨てて逃走

【チチハル十八日發電通】拜泉北方の敵匪は高波部隊の猛擊に總崩れとなり死體九十を遺棄逃走した

邦人婦女子 浦鹽に向ふ

【敦賀十九日發電通】マチエフスカヤに避難中の滿洲里在留邦人婦女子小兒等百二十一名は十八日同地發特急で浦鹽に向つたとの報あり一行は二十三日浦鹽發天草丸で二十五日敦賀に到着の豫定である

臺灣協會設立を 民間有志が計畫

本島の諸問題を研究すべく 創立發起人勸誘狀を發送す

臺灣に關係ある諸問題につき眞面目なる研究をすることを目的として今回

臺灣協會 なるものが目論まれ十名の民間人から右の協會規約及び同會創立發起人勸誘狀が去る十八日附で全島主なる地方の約四十名の有力者に向つて發送された由であるが、此の勸誘狀の同意を得れば近く創立發起人會開かれ規約等審議の上確定の上は全島に亘つて會員を募集する運びになるもの如くである、而してこの協會の目的は民間側有志家の親睦を圖り臺灣の

諸問題を 政治、經濟の歴史的に研究するといふのが目標で特に政治的に深い意味があるものではないと創立發起人側では弁明してゐる

勸誘狀と規約

右の臺灣協會に對する創立發起人勸誘狀及び其の發起人名並に臺灣協會規約は次の如くであると

發起人勸誘狀

臺灣領有以來將に四十年に垂んとし文物産業大いに大なる發達を遂げたるも更に資源を開發し島民の福利を增進する爲め民間有志家は親睦を厚くし意思の疏通し意見を交換し提携援助するは最も緊要なる事と確信致候特に近時各般の問題に逢着する毎に痛切にその必要を感知する所に御座候今や內外の形勢刻々重大にして將來の推移測るべからざるもの有之候就ては茲に下名等は臺灣協會を創設し會員の一致協力によりて各般の問題に對する眞摯なる研究を遂げ世俗の變潮に適應して大局を誤らず統治の大方針を翼賛して産業の發達と福利の增進に貢獻し平素吾人の義務を果さんと欲するものに御座候何卒私共の微衷の有る所を御諒察の上本會創立發起人として御援助を賜り度特に御依頼申上候

河村徹、中辻喜次郎、古賀三千人、赤石定藏、赤司初太郎、後宮信太郎、安保忠毅、坂本素魯哉、木村泰治、三好德三郎

臺灣協會規約

第一條 本會は會員の親睦を圖り臺灣に關係ある諸問題に對し眞摯なる研究をなすことを目的とす

第二條 本會は本部を臺北に置き支部を東京に置く

第三條 本會は臺灣關係の民間篤志者を以て組織す

第四條 本會は評議員若干名及幹事若干名を置き一切の會務を處理せしむ
評議員は會員中より幹事は評議員中より互選するものとす

第五條 新たに會員たらんとするものに對しては評議員會の決議を經て其諾否を決定するものとす

第六條 本會の經費は會員の寄附金に由りて支弁するものとし之れが支出は凡て幹事會の裁量に一任す

第七條 會員にして退會するものは本會に對し何等財産上の請求權を有せざるものとす

附則

第四條の幹事は第一回に限り發起人に於て委囑するものとす

鴻恩に報い奉る 覺悟が必要である

社會事業記念日に當りて 平塚總務長官語る

けふ二十日の第二回社會事業記念日に際り臺北市をはじめ全島各地に於て此の日を有意義ならしむべく種々の催しが行はれるが、平塚總務長官は左の如く語つた

昨年十一月二十日全島社會事業協會主催の下に本島に始めて社會事業記念日が行はれたが、本日茲に又其の第二回を迎へることとなつた、抑々此の社會事業記念日を制定したのは、昨年二月同協會の主催で新竹市に於て開催された第三回全島社會事業大會の決議に基いたものであつて、特に毎年十一月二十日と定めた所以は恩賜財團明治救濟會の設立せられた日に相當するからである、畏くも 明治天皇の御大葬に際し、本島慈惠救濟の資として多額の御下賜金の御沙汰を賜はつたが、總督府に於ては島民をして永く 聖恩に浴せしめんが爲め恩賜財團明治救濟會を設立したのである、本島、社會事業施設の發達に同會の補助助成に負ふ所頗る多く、從つて同會の設立は本島社會事業史上忘るべからざる事實で同會の設立記念日を以て社會事業記念日と定めたのも亦意義深しと謂はなければならぬ

◇

惟ふに本島に於ける社會事業は明治元年を逐うて發達し、在來の救貧事業の外幾多の施設を觀、今や其の種類四十、其施設十百を算し、內地の事業に比するも敢て遜色を見ざるに至つたと言ふことは時勢の推移と官民一致協力の賜ものにも依ることであるが、又偏に至仁至慈なる我が皇室の社會事業御奬勵の厚き御思召の賜に外ならぬので洵に恐懼感激に堪へぬ次第である

◇

恭しく惟みるに從來 皇室の御奬勵に際しては屢々御內帑金御下賜の御沙汰あり明治三十二年英照皇太后の御大喪の際の御下賜金を以て慈惠院の有機であつた慈惠院に分興して其の基本財源に加へしめ以て島內三つの慈惠院を再興したのである、大正九年には前述の如く 明治天皇御大葬の際の御下賜金を以て明治救濟會を設立し後大正三年 昭憲皇太后御大喪、恐の御下賜金を加へて基金となし大正四年大正天皇御即位の御大禮に際し御下賜金あり、之を以て大正救濟會を設立し、後大正十五年大正天皇御大喪の際の御下賜金を加へて昭和四年 今上天皇陛下御即位の大典を擧げさせらるるに際し御下賜金あり、之を以て昭和救濟會を設立したのである

◇

更に大正十二年以降毎年紀元節佳辰に當り私設社會事業御獎勵の御思召を以て優良私設社會事業團に對し御下賜金を賜はり、本島に於ても此の有難き御沙汰を拜する光榮に浴したるもの四十四團に及んで居る、又本島は地理上風雨の襲來を受くること屢々であるが其の都度罹災者に對し御救恤金を賜ひ御仁慈に對して只管感激の外にはない、尚本年は恩賜救療の御仁慈の總額三年間年々金一萬四千圓を御下賜遊ばさるることとなり、總督府に於ては已に此の十月より全島各慈惠院をして恩賜診療を開始せしめて居ることは周知の事實である

◇

前述の如く本島社會の御仁愛を受けし社會事業團體者は勿論本島官民一同深く恐懼し[illegible]島民の福利增進に努め以て[illegible]鴻恩に報い奉るの覺悟が必要である

暴風雨に拘らず 觀兵式に臨御

感激に堪へず—阿部軍司令官謹話 大和丸十九日基隆入港

【基隆電話】十九日基隆入港の大和丸は豫定通り十一時半過頃港外着、うららかに風なし船客一等大須賀陸軍阿部軍司令官共他本田副官、奥田參大砲兵、鈴木三千代氏、井上海軍主計其他で阿部軍司令官は語る

臺南軍合同演習及畿內平野の大演習を拜觀して來ました、演習の組立と言ふ事は戰術とか戰略を基礎とするものであつて關係外の人より見れば判らないと言ふのだらうが、私共としては可成によい

研究だ つた、陛下には御風邪氣味にわたらせられ殊に第三日共特に御精勵あらせられて第三日は御野立所において雨中の御講評を賜り一同感激に堪へなかつた、尚觀兵式當日には激しい暴風雨のため豫通なら御取止める筈のものを當日朝特に賢慮の旨仰出され臨御を賜つた、大帝でした吾々翌日の者は殆どズブ濡れとなり、馬は水の中をチャブ／＼泳ぐと言ふ始末なら陛下には雨をいとひなく御閲兵を賜つたのは軍隊としても誠に感激に堪へぬ事であつて、將來軍事教育に關する誠によい

致訓と 存じます、觀兵式當日は前日の天候から見て拜觀人も少なからうと想像されたが却つて大變な人出で沿道豪雨の中をあふるる程だつたが、陛下御臨幸の際は一同期せずして傘や外套を取りて雨中の奉迎を行つた、吾々軍人のみならず國民全般に大御心が如何に有難い教訓となつたものかは改めて言ふ迄もあるまい、又觀兵式翌日と翌々日即ち十五、六日大阪市其他に行幸仰出され在鄉軍人、消防、青年團を一時間以上御起立のまま御親閲あらせられ、御風邪の事であり宮內官等は大變

恐懼し たとの事だけれど陛下には特に天幕も御取拂ひを命ぜられたと言ふ事迄承つて私が今度參つた旅行の總てを通じ何分自分としても感激に堪へされて歸つて來た次第です

又井上海軍主計監は語る ただ船の定期當否と言ふ事ばかりであとは私事旅行でした、博多よりは直航路を開く問題ですがそれは今度の旅行にふれてゐませんが各所で要望してゐたと言ふものの縣からの補助は全然ないから如何なるかしらん、それと長崎では朝鮮航路を開いたものの船の往復はただ一回のみでは徹底せぬので更に航海數を增してくれとの

註文が あつた樣です、博多から臺灣への現在貨物は年に一萬噸位ですが更に直航となれば內臺航の分をも加へて可成に增加するでせう

阿部軍司令官は軍司令部員の出迎へを受け午後零時二十五分發列車で臺北に向かつた

暴風雨被害 御救恤

御內帑金二萬 三千圓御下賜

【東京十九日發電通】天皇、皇后兩陛下には十九日正午去る十四日來の大暴風雨被害罹災救恤として御內帑金二萬三千圓御下賜あらせられた內譯は東京府二千圓、神奈川縣七千圓、靜岡縣七千五百圓、[illegible]一千五百圓、[illegible]

乘合自動車が 一丈餘の崖下に墜落

乘客四名は重傷 二名は打撲傷を負ふ（臺南）

【臺南電話】十九日午後八時十分頃臺南タクシー二百七號が臺南から三崁店に向つて疾行中又も同タクシーの三百二十二號が新市街方面から臺南に向つて來かかり西子寮の三十三番地縱貫道路上で行違つた際三百二十二號の乘合自動車が道路が狹い爲一丈餘の崖下に墜落顛覆した、乘客十一名中四名は重傷、二名は打撲傷を受けた、被害者は全部臺南山本町醫病院に收容せられて治療中である、臺南署からは西川警部補及び平田巡查部長らは數名の刑事を臨へ現場に赴き目下取調べ中

舊明治橋の—設計者から 懷舊の手紙

新橋の落成に當り

臺北市、新明治橋は去月竣成開通し一般に[illegible]臺北の新名所の一つとなつてゐるが、右の本社[illegible]舊明治橋を作[illegible]當時の技師で[illegible]全名前かつた十川嘉太郎氏が懷舊の情に堪へなかつたと見えその感想を小松吉久氏に寄らして來た、右はその懷舊談であるが舊明治橋は當時として最初に出來た橋といふのでとても珍らしがられたものだけに本文にも當時の臺灣の有樣がありありと見られる

あの橋も約三十年間使用せられ陳腐架構の役目を遂げたることは滿足至極に御座候、幅四間のものが幅九間半になり工費十一萬圓のものが約七十萬圓のものに換へられ、多分臺灣の進歩はこれ以上に候べく、唯偉大なる[illegible]皇運を祝福する外無之候、併し回顧すれば實際橋の架造に當つた二人の名技手は十五六年前共に長逝し、その外從事員の大部は

死亡し たるべく、今は知る由もなく今まで私の名が臺北に殘されて甚だ心苦しきものに候ところ此度新橋成りて私も前參加者並に永く頌へらるる事と相成本懷の至りに御座候、唯舊橋は消ゆるとも從事員の努力と屢々散步を試みられたる御總督の御嗟嘆に浴した各總督の御追憶とは終生忘るべからざるものに候

尚一つの追憶は鐵筋コンクリート工の發達に候後藤長官時私は福田理學から臺灣永久兵營の屋根上の鐵筋コンクリート工の設計を頼まれ大した參考書もなく闇に物を探るが如き有樣にて設計を了しその工事は小さくとも日本にかけへ鐵筋コンクリート工の最初のものに因し候、併しその後その工は發達して臺灣にも如之まで盛川米候ことは實に感謝に御座候、然かもその形は散度私の

胸中を 往來致し候たるに於てをや、先年新架の第斗長野博士が來臺の節該橋に參られ感じがよかつたと御ほめ下されし候由なれば今地下より博士の起しこの新橋を見さしめなば如何に喜ばれることなん…後略…

モダン廣告屋

夜の島都街頭に ネオン・ランタン

チンドン屋には大敵! 最初のお客が州警務課

ネオン・ランプを廣告用サインに用ゐる事が思ひつかれてから約十年、現在世界各國都會地の夜空は完全にネオン・サインの赤に青に征服されてしまつた、ところが更に刺戟を求める現代人の要求と、常に

珍奇を 追ふ其の道の業者が今年春にはアド・バルーンにネオン・サインを採用する事に成功し今またネオン・ランタンと呼ぶモダーン・サンドウイッチ式廣告式を作り出した、此のネオン・ランタンと言ふのは、ボタンを押すとベルが鳴りネオン・ランプが燈つて硝子の廣告面を內部から照らしかけてサンドウイッチ・マンが背負つて歩くやうになつてゐる、此の頃東京では、此のネオン・ランタンが帝劇や松竹座などの劇場關係に盛んに利用されてゐるが今度臺北の本町に店を持つ商業美術社に

實物が とどいて十八日夜から島都の街頭に姿を現はしてゐる、而も其の最初のお客様が州の警務課だと言ふから、なかなか振つてゐる、商賣氣を出した警務課「交通安全」「左側通行」の文字を記させて、ベルとネオンの明りで、市民の腦裏に交通道德をしみ込ませやうと言ふのである、此のネオン・ランタン今に島都夜の人氣者となつて、名物チンドン屋と新商廣告株式の珍稀當を演ずる事であらう（寫眞はネオン・ランタン）

動物慰靈祭

廿三日動物園で

來る二十三日午前九時から圓山動物園において動物園、日曜學校研究會主催、臺北市役所、中央研究所、醫學、高等、總督府血清製造所の賛助で動物慰靈祭を盛大に執行する、成るべく多數の出席を希望してゐるが當日は祭日であるので動物園では大人五錢、小人三錢で入場料を約半額にすることとなつた

資本金 壹千萬圓 社長 川崎肇 帝國火災

中川總督 廿八日退京

途中山口縣に寄り 門司から乘船歸臺

【東京十九日發電通】中川臺灣總督は二十八日午前十時東京驛發途中山口縣宮野に立寄り令嬢の墓參をなしたる上門司より乘船歸臺の筈

けふ記念日

臺北市職業紹介所は 日曜日でも特に執務

臺北市職業紹介所では二十日は日曜日なるも社會事業記念日であるので特に所員出勤して職業の斡旋事務に從ひ一人でも多く職業の就職斡旋をなすと

方面委員たち 各所を視察

二十日の社會事業記念日を有意義ならしむるため臺北市の方面委員一同は二十日午前九時市役所に參集し市內の公私設社會事業を視察することとなつた、大體の視察個所は
仁濟院、愛々寮、託兒所、稻江十善會、職業紹介所、簡易宿泊所、公設質舖、セツツルメント人類の家、更生院の各所である

菓子料、タオルを 西澤夫人が寄贈

二十日の社會事業記念日に際り臺北市外中部長西澤正子夫人より貧民救濟の意味に於て御菓子料並に印入タオル百五十枚を市社會課を通じて配布方申出た

早慶野球

けふ第二回戰

早慶野球戰は福田、上野、岸本兩軍投手の好投とバックの美技に終始しつひに一點差のスコアーをもつて早大の先勝するところとなつたが、二十日午後一時三十分から神宮外苑で行はれる第二回戰に兩軍は果して如何なる陣容をもつて對するか勝敗か豫想され[illegible]の中繼は午後零時十分から行はれる由である

第一回戰戰績

早慶第一回戰の戰績左の如し

△慶 應
野本 上野 岸 牧 (投)
[illegible]

△早 大
[illegible]

△試合時間 二時間
二壘打 三原、小林

軟式野球

B組決勝戰 法曹團優勝

軟式野球協會主催B組決勝試合たる州對法曹戰は十九日午後二時から新公園で球審松岡氏、壘審松田金光兩氏、法曹の先攻で開始されたが一進一退のシーソーゲームの後七對四で法曹の勝ちとなり、協會賞及び黑猫クラブ寄贈の優勝盃を授與され四時半終了した

州 佐々木 小野 川上 本田 清水 井 松木 須崎 中村 肥石 奥山 0200020007—4
法曹 佐々木 阿世 武知 荒部 丸牧 吉尾 戶江 小塚 岡山 0100021127—7

なほ本社寄贈の打擊賞は塚井、佐々木、宮脇以下七氏に贈られた

契約書を僞造 詐取を企つ

新竹州桃園郡大溪街一七六三番地陳阿祥（四一）は五十年前（先代より）より臺北州海山郡鶯歌街一四一林平城（四二）林平熾（三一）一家の土地二十六甲に對する小作人であるが最近業主側から小作料の値上を要求され之に應ずること能はざるときは退耕すべきことを通告された、然るに小作人の陳阿祥は地主から三千圓の開墾費をせしめやうとした、それは『自分は現在の地主の先代に當る林啓祿の在世中大正十二年頃十六甲歩の土地を開墾したことがあるが、其の開墾費は一甲當二百圓であつたから合計三千二百圓となつてゐるが之に關しては林啓祿より自分宛の契約書を頂戴してゐるから右開墾費三千二百圓を綺麗に支拂つて貰ひたい、左もなくば小作地上に闘することは出來ぬ』とて土地開墾契約證書を僞造して大金を騙取すべく強硬して來た、そこで地主側では不審を抱き海山郡警察課に依頼して右契約證書の眞僞を調査したところ果して僞造なること判明したので陳阿祥を文書僞造行使詐欺の嫌疑で目下取調べ中

長崎の印刷從業員 ハン・スト

【長崎十九日發電通】過般勞資の調停を經て新に警察側の調停と事業主側の讓步で解決の模樣が見えてゐたが偶々來崎した福岡の井上一部代議士等の應援を得て勢ひを盛返し十九日午前九時市內出津町藤木印刷店に數十名押しかけ店前で絕食同盟を企てたので形勢不穩と見て爭議團中の首謀者二十名を長崎署に檢束留置したが一同まだ朝食を取り居らず直ちにハンストに入つたので警察でも手古摺つてゐる

賑災義金の 募集を中止

新竹の中華會館

【新竹電話】新竹市の中華會館にては中國賑災義金募集に關する南京總館からの通知に接し首席林獅殿外二名は打合せの結果市內百九十名の準備から義金を集めて送付する手筈を定めてゐたが新聞の記事により狼狽すると同時に新竹警察署から[illegible]注意があつたので取り止めた由

臺北州の 國語演習會

けふ基隆で

臺北州主催の國語演習會は二十日午前九時三十分から基隆第一公學校に於て盛大に擧行さるることとなつたが中瀬知事も國語奬勵のため[illegible]臨席し二十日午前八時半から北投自動車にて基隆に赴き會場の上二場の訓示をなし午後歸北の豫定である

永樂町店舖建築利用組合創立總會

臺北市永樂町市場の剩餘地を利用し美しいビルディングを建てて大稻埕一帶の商況に活氣を與へるべく郭廷俊氏を中心に豫てより計畫中であつた永樂町店舖建築信用利用組合の創立總會は十九日午後四時より江山樓に於て開催された、總督府からは本多金融課長、州からは小池商業主事、市からは西澤市尹、川添助役、中村勸業課長、岩田北署長らが臨席し、組合員は總數三十名中出席者十四名、委任狀提出が十名、開會劈頭より郭組合長選擧長となり協議事項を一瀉千里に片付け本多課長、西澤市尹の祝辭あつて六時閉會した

數納帝國生命支店長著臺

新任帝國生命臺北支店長數納清氏は十九日の大和丸で著臺した同氏は北海道の生れで四高を經て大正十五年東大經濟學部を卒業し、先年同社に入り[illegible]と共に歐米を漫遊した青年支店長である

金錢取扱所に南署長から注意

年末年始も月餘に迫つて金融の出納繁忙も日增しに繁劇を加へて來るが最近智能的、强行的犯罪が益々惡辣巧妙迅速となり組織的、集團的犯行が行はれてゐる時局に鑑み南署では高山署長の名で十八日管內金錢取扱所約九十ケ所に事件の發生した時又は發生の虞ある時は直ちに南署（五一番）（五〇番）（五一番）に通報されるやう官民協力して警戒を期することとなつた

臺北獵友會競技會

臺北獵友會では十九日より二十日にかけて第六回競技會を開催することとなつた、その方法は十九日正午より二十日午後九時までの間に各自思ひ思ひの獵場に出獵して打落した獲物を[illegible]に持參つて等級を決定するのである、賞品は一等より十五等までで二百點以下の者は翌日の懇親會席上に於て會頭の上に贈を加へる趣向である

本日の催し

▲南北兩署義勇武道大會 午前九時より南署道場
▲全島優勝球選手權大會第二日 午前九時から臺銀コート
▲市內中等學校野球リーグ戰 工業對商業、午後二時から圓山球場で
▲自由人野球 新公園 一時、記者—辯護士 三時、藥劑師—齒科
▲カレッヂO・B野球聯立戰 午前九時から建成小學校
▲近松展 午前九時より臺大圖書館にて
▲岡崎副日本畫展 午前九時より本社三階にて
▲橋尾龍芳氏個展 弘法寺にて
▲茂凪サロン 致芳會館にて
▲藤井氏個展 街丁社にて
▲岩田鼎氏鬼子母畫展 鐵道ホテルにて

特別廣告
轉居 臺北市佐久間町一丁目 [illegible] 電話呼出六〇七番

漢文臺灣日日新報

美大陸及太平洋沿岸 美國艦隊舉大演習 聯合艦隊司令長官發表

十八日三藩市電。目下當地碇泊中之美國聯合艦隊司令長官李提督。發表於美國大陸及太平洋岸一帶爲中心。欲舉一大攻防演習云。

暴風雨被害御救恤 賜內帑二萬三千圓

十九日東京電。天皇皇后兩陛下。十九日正午。爲救恤十四日夜來大暴風雨被害。下賜御內帑金二萬三千圓。卽東京府二千圓。神奈川縣七千圓。靜岡縣七千圓。茨城縣三千五百圓。千葉二千五百圓。福島二千圓。

徵兵制記念 射擊大會 督府軍部主催

臺灣督府及軍部。于來二十九日。適逢徵兵制發布六十周年紀念日。爲徹底國民皆兵之精神。併徹兵制發布深有意義。會場在三張犁陸軍射擊場。合同主開臺北附近官民射擊大會。其實施要領。是日若遇雨天。則延于十二月三日。若三日再遇雨則中止。但實施當日。于午前七時燃放煙火爲號。射擊法一、射距離二百米。二、姿勢。三、標的圓頭的。四、射彈七發。五、成績。參加者爲步兵科現役軍人。步兵科以外現役軍人。既教育在鄉軍人。學生々徒。無經驗一般者。女學生。青訓生。青年團員。各人射擊後授賞。最優秀者二名。總督及軍司令官。授與特別賞云。

米界雜信

查標準米 蓬萊圓糯第二期標準米查定會。總督府於去十五日。開於高雄米穀檢查所。今回須田所長不列席。作川技師代理出席。

竹郡圓糯 去十七日。新竹紅毛兩庄檢査圓糯。成績良好。有二等米。米選機近若改良。則米必更向上。是爲最適圓糯。本年結實良好。

南部米良 南部米近年面目一新。本年二期米勝於一期。一期因值雨季。乾燥調製不十分。二期米乾燥調製俱佳。嘉南大圳通水。生產額增四五倍。從來看天田。一回作每甲收成粟三千斤。今一回作收至八千斤。最多一萬五千斤。稍副期的發展。品質良好。與斗六西螺米無異。高雄州下圓糯。非常發展。本年二期圓糯。登場約十萬袋。品種卽鵝卵糯及大圓糯。鵝卵圓。大圓糯扁平粒大。適爲迎年糕。內地歡迎之。大圓糯貴於鵝卵糯三十錢。結局與北部米同價。

本島資源調查 事務磋商會

本島資源調査事務磋商會去十九日午前九時。開于督府會議室。有府內及各州廳係官出席。原口統計官。就議長席。卽入協議各種事務。及交換意見等云。

社會記念論文 當選者

臺灣社會事業協會臺中州支部。二十日社會事業記念會。爲對州下募集記念論文。業已由審査委員審査。發表左記入選者。一等賞金三十圓。彰化街方委主事。橫山經三。二等賞金二十圓。東勢郡土牛公學校訓導。劉錫類。三等賞金十圓。埔里街宇茄苳腳。黃阿德。同三等。鹿港街方委書記。施學白。

基郡教育會 及校長例會

基隆郡教育會。主催之農業研究班員事務磋議。訂來二十一日午前十時。擬開於双溪公學校。是日州當局。欲派服部指導員到双。與實際的指導。又同日郡定期校長例會。便宜上易在同校內開之云。

中外要電

內務豫算再附閣議 東京消息。去十八日豫算閣議。合見全部決定之明年度一般會計豫算案。有內務省關係事業視止之論議。意見對立。內務省豫算。不見確定。大藏內務兩省。更擬十九日交涉。卽日濟事。待其決定。附議閣議。明年度豫算。最終決定云。

基隆華僑 決定拒捐 幹部受調查

既報臺北中華總領事館。爲援助蘇炳文軍資金。籌向本島華僑。募集義捐金。未通知臺北中華總會館前。經變通用中國賑災義金募集名目。通牒于各地中華會館。而基隆市中華會館去十一日。接該通牒。卽開委員會。磋商結局。謂不計明援助蘇炳文。以災害義金爲解釋。昨年九月頃。當楊子江沿岸災害。已應募巨款。無再募集之要。乃決定拒絕。去十七日。將情回答于總領事館。又其餘衆。去十八日。召該會館諸幹部調査中云。

衛生技術官會議 十八日在警察會館 警務局指示事項八件

總督府于十八日午前九時在警察會館。開全島衛生技術官會議。出席者宮川臺北。下村新竹。安達臺中。野田臺南。田村高雄各州衛生課長。松本花蓮港、佐々木臺東兩警察署長。警務局友部局長。森田衛生課長。下條、森下、倉田各技師並係員等臨席。首由友部局長訓示。森田課長就議長席。就一、癩疾防遏。二、瘧疾防遏。三、阿片取締。四、保健調査等四項。熱心協議。是日由警務局長提出指示事項如左。

一、慢性傳染疾患之豫防所關件。二、農漁山村衛生狀態改善所關件。三、精神病者取締所關件。顧本島精神病者。據昨年四月調査。凡二千八百五十九人。其中監置者。多至二百四十二人。然關精神病者之監護療養並取締等。從來不備何等法令。殊以爲憾。其對策雖屬考究中。而于各州廳。勿以因無法令而放任。須爲勵行適切指導取締。四、阿片癮癖者取締所關件。五、正終了者取締所關件。因最近麻藥類取締所關件。因最近麻藥中毒者激增。難保不惹起第二阿片問題。對其取締。期無遺憾。六、近來毒劇藥盜用。致關生命或起事件。近漸加多。要因販賣者不誠實使然。其取締益要嚴重。宜加一層督勵。留意此種取締。七、資[?]嫌取締所關件。蓋因廣告其他文書。有暗示避妊墮胎。虛僞誇大證明。而暗示醫治無效之記事等。時有所聞。此等于保健衛生上。影響甚大。故須時加檢查。與廣告其他。同爲嚴重取締。八、醫師。齒科醫師。藥劑師之免許申請書辦理件。以上熱心協議。正午于鐵道旅館。臨席局長招待午餐會。午後續開。至薄暮散會。

民政設豫算調查會

民政黨。去十八日臨時幹部會。擬設豫算調査特別委員會。議會以前。此等調査實行。從無前例。是則民政黨。示其今後對政府態度之微妙云。

有吉公使明日歸任

駐華公使有吉明氏。二十日午後九時二十五分。發自東京驛新京歸任云。

長崎臺北無電交信

長崎消息。去十六日。長崎無電局。開局送信受信。頗見活躍。十七日。朝來長崎、臺北、淡水兩線有故障。午後三時。該局最初開始定通信。十八日。與臺北無電局開始。十八日。續行交信。其短波機。意外有好成績。然以人員不足。擬與熊本遞信局交涉。求撥長崎電信局電信課云。

張學良臨開軍事會

十八日北平電。張學良。既於漢口。與蔣介石等。國民政府要人。議河北軍事舉。十八日午後四時十分。乘飛行機歸平。軍事會議。二十日合開云。

歷史研究會 開于三高女

中等學校歷史科研究會。訂來二十一、二兩日間。開于臺北第三高等女學校。出席者。有高等學校。師範學校。中學校。高女及實業補習學校各歷史科擔任教諭。文敎局一幾卽赤堀學務課長。各視學官。三屋編修課長等。該研究科日。發表實地教授及批評研究等。第二日。有臺北高校教授庄司萬太郎氏。講演英米中等教育與歷史教授實際云。

擅監禁人母女

新竹郡後壁厝鳥樹林人林丑之後妻林楊氏田螺。年三十三。去十五日下午一時頃。在自宅寢室內。將臨產之婦林周氏双撚及其生母。將門戶閉鎖。双撚臨產。又無產婆。乃竭力呼救。被同所鳥樹林工場長。聞聲馳至。責其不法監禁。其後被所轄警官檢舉。目下留置在郡取調中云。

基隆市兒童榮養 及社會記念行事

基隆市。第二回全國兒童榮養週間（自去十五日至二十一日）及第二回全島社會事業記念日（二十日）實施事項如下。一、對公校。幼稚園。婦人會。女子青年團徹底其趣旨。並使實施行事。二、講演會及活動寫眞會。二十日午後六時半起。於公會堂開講演會。演題社會事業雜感。講者。桑原基隆市尹。三、無料健康相談並診療。二十日。各病院應一般相談並診療。四、方面委員。視察社會事業。二十一日。方面委員等視察全北市社會事業之施設。五、牛乳無料配給。窮民兒童。並小公校缺食兒童。配給無料牛乳（牛乳由臺灣牛乳會社提供）六、女學校。高等小學校實地指導。舉行經濟的榮養料理之實地指導。七、各小公學校。開催「母之會」。八、宣傳單宣傳掛圖配付。以上行事之外。基隆同風會經營。同風幼稚園。二十一日午前十時起。開母姉會。講話。延醫師講演兒童榮養。又同風附屬基隆博愛醫院。於二十日社會事業紀念日。將發出施療券一千枚云。

萬華青山王 祭典紀盛

萬華青山宮靈安尊王祭典行列。爲同地唯一賽會。本年因値東金進興爐主張維元氏。特製優勝旗九旒。金牌九面。欲贈陣頭。另金牌三面。欲獎詩意閣。各境皆奮發。以冀奪魁。是日小春天氣。風日晴暖。地方觀客接踵而至。稻艋開市營自動車。雖增加二十臺。然各車皆滿載。因欲避混雜。旁午卽不駛入入船町有明町。午後一時半。行列卽自有明町啓行。陣頭故事。多於年所未睹。向晚在信組前。評定等級。詳容續報。

俄報主與日本訂約

俄都消息。蘇俄聯邦中央委員會機關報。本日社說。關日滿兩國不侵略條約。作所論如左。蘇俄不反對與滿洲國締結不侵略條約。然同時不與日本同樣締結。則無意義也。

放送作報告書經過

壽府消息。聯盟中國調查團委員長李頓卿。且於二十日午後十一時。（日本時間二十一日午前七時）臺灣時間二十一日午前六時）對全世界。將其全調查報告書作成之經過。放送報告。又二十一日理事會。報告書討議模樣。合於午後十時半。（日本時間二十二日午前六時半）。翻譯法語西班牙語放送云。

火燒二戶半

去十七夜分八時五十分。中壢郡新屋庄下田心子古富所有灶腳。煙突吹散火子。落于宅前稻藁草上。燃燒上茅葺屋。延及隔鄰溫集金所有住家。後由楊梅分室高塚警部。督勵地方民。努力撲火。至九時二十分火息。灰盡二戶半云。

沙鹿電力集金員 用郵便再發振替領收證 詐送金與會社事發 遞信部電力均派員嚴重取調

去十六日。午後三時餘。沙鹿郵便局。忽受遞信部派遣大寺部員。到該局。與當局緊張。立向辦理振替係事務員陳清枝君。禁止外出。（祕密裡嚴重取調）一時局員。均大起恐慌。爲不知有甚重大事件。及至取調。始傳知爲關沙鹿電力集金員某之送金事故。原因聞爲該集金員。於某月某日。會向該局送金與電力社四百圓。而有振替領收證。久日不見振替局送下是金。急行向遞信部照會查追。是以該部。一接是事故。亦急行派遣前記部員。到沙鹿局。取調眞相。聞取調結果。據清枝所供。謂該振替領收證金額四百圓。因該集金員送金後數日。云是領收證紛失。不知所往。乃託同地人某。亦是集金員。來局相商。求爲再發一枚。幸清枝。再三是單時。頗有斟酌。於單側。註爲批明某月某日再發。然彼等接受是單後。敢將批明之字擦去。詐爲送金與電力社。聞非惟此。且某月某日。亦有再發一枚二百餘金。時取調大寺係官。不足爲信。隨立電照會該部。將該單寄下。至去十七日。該單到局。檢視之下。果有擦痕。比時清枝。始有數分安心。而電力會社當局。聞知此由。於去十八日。亦派遣三名社員。到沙鹿郵便局。活動調査。第事之如何。尙未之知也。

時評

政府爲設財政調查會。於此豫算大膨脹之時。藏相所告首相之言。實有可採。根本對策。固爲切要。目前救急。又不可緩也。

○

松岡全權一行。堂々入府。從此大展經綸。盡其爲平和天使之大責任。是全世界所共矚。勉乎哉。

○

小國力弱。然群起聯結。則有不可小視者。對之詳明。求其諒解。亦爲對聯盟一妙策矣。

○

對美滙水。一落於二十弗下。國際貸借上。影響絕大。然事已至此。唯有奮發於對外貿易。以求出超之利。償其所失耳。

○

旅臺華僑。大發財成功者有幾。乃南京政府。視同南洋華僑。暗於海外事情矣。國中寃悶。黃金高北斗者。誠有賑災之心。欲其姨太脂粉費。不易云此乎。

截途毆人被拘

新竹郡香山庄鹽水港人楊來法。素性無賴。屢藉武力。魚肉庄民。日前爲細故。與同庄海山譽林阿宗口角。去十五日。會知阿宗。往新竹觀劇。乃覗其歸途。手携竹棒。毆倒來法。於縱貫路上。被警官知覺。翌十六日被捕往竹郡拘審中。

基隆奠濟宮 祭典飲福 定新爐主頭家

既報基隆奠濟宮。開漳聖王繞境之翌日。卽去十七日。午後二時假當廟內。嚴肅舉行祭典。許梓桑、張士文、外紳商多數參拜。祭畢。同時決定明年爐主李江、副爐主吳永金。頭家等各當選。是夜於高砂樓旗亭飲福。服部署長。平間警務主任。當廟管理人林德新。外官民八十餘名臨席。至九時頃。盡歡而散。

煙案罰金刑

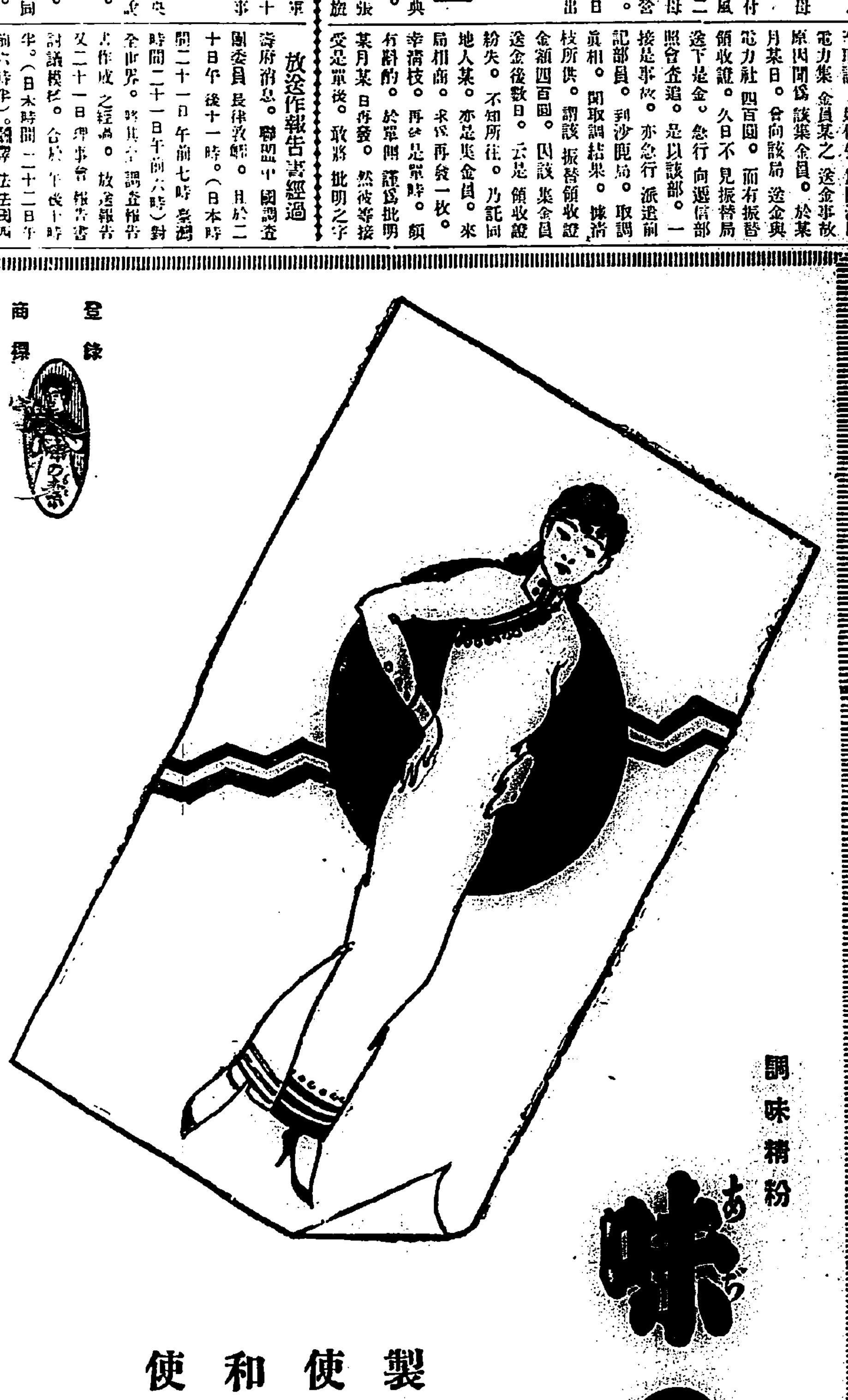
新竹郡六家庄下斗崙楊甲員。因官定煙量過少。去十七日早朝。將吸剩煙灰密製煙膏。重約一錢吸食中。被竹郡郊阿片專務刑事告發。罰金五十圓。

盜賊送法院

原籍熊本縣天草郡渡邊豐年十九。自內地飄浪來臺。住所不定。前月二十一日。潛入基隆市陸軍官舍。竊出時表衣服。後在臺中。臺北新竹各處。專偸取官舍。凡十三處。日前流連至竹。被新竹警官捕捉。交警察署。去十六日。添一角文書。移交於新竹支部法院究辦中云。

岡山圖書館 現正網羅書籍

岡山郡岡山。二年前有王者某氏等。投私費。設置圖書館。無料供一般縱覽。近以王氏新築。不得不析除該館。一時鎖館。後爲場所關係。遂不能重開。乃庄當局。有鑑及此。乘當地公會堂完成。特將小間一棟。充圖書館。客月已得督府認可。目下正網羅各種書籍。並募集書册寄附。豫定明春正月中開館云。



登錄商標

調味精粉 あぢのもと

味の素（登錄商標）

製新衣須使用花邊 和菜羹須使用味の素

宮內省御用達 味の素本舖 鈴木商店

11―18

新竹

州之豫算

新竹州昭和八年度歲出入豫算。目下地方課。正忙於査定。而內海知事一々。欲會集各課長就歲入豫算。徵求意見。聞該豫算要求額。達三百萬圓。比昭和七年度。增加百萬圓。已由中平地方課長。愼重査定結果。多被削減。或比七年度。編排無大差。且新年度新規事業頗少。僅有多年懸案之農業學校設置。併產業五個年案等施設。似可實現。又蒸籠事業方面。有新規計畫。亦未可料云。

融通漁資

新竹州水產會。自來貸付于水產業者之漁業資金。年額僅千圓。乃至二千圓。不濟於事。或沿岸遠洋兩漁業。併坤池養殖事業。均陷于不振。者番有鑑及此。因欲補此缺陷。不久將由竹州貸付一萬圓於水產會。再由水產會按年利七分。年賦償還方法。貸與水產業者云。

晚稻豐收

竹東郡下各庄。因得州農會獎勵。本年晚季。多播六十五號。種並圓糯。占耕地三分二。自播種後。溫度適宜。灌溉從足。川埔米源阿水。目下正値刈取中。一般農家預想。比去年晚稻。可增收一成。至一成半。

巡廻醫療

新竹州下街庄。由本月中支出恩賜金。作醫治費。新竹慈惠院。派山下。與岡川王元圭兩醫師。前赴巡廻診療。其日程。平鎮庄二日。關西庄十九日。香山庄。二十一日。寶山庄二十二日。龜山庄二十四日。八塊庄二十五日。大溪街二十六日。造橋庄二十八日。四湖庄二十九日。大湖庄三十日。

壯團訓練

竹、鹿場慶所。去十七日召集斗崙。十興。芒埔。鹿場隘口東海與。六張犁。二十張犁等成壯丁團。開六家庄聯合訓練。檢閱式後。行陸上競走。講評成績散隊。

大甲

警界緊張

去十七日。大甲郡警察。四十多名。由齋藤警部補。指揮之下。襲至沙鹿地方。而後派遣赴各部落。或分查戶口。或爲臨檢營業不一。異常緊張。市民均大驚小怪。謂該地未有見許多警察。川爲查事也。

七天法會

臺中州大甲郡沙鹿庄天元佛堂信徒。最近時常。聚集討議。計設諸種機關。努振興法務。去十七日。有提議開七天法會。隨卽擇定法會日期。決以來曆十一月十六日開之。目下正準備諸行事中云。

臺中

軍馬拂下

臺中分市大隊。去十八日。舉行軍馬二頭。拂下競爭入札。一頭以百二十六圓。隆發號來落札。一頭價金三十八圓。隆興號氏買得。

見學二則

臺南第一高等女學校。第四學年生。八十五名。訂來二十一日。將來臺中見學市內各所。翌日赴北部。爲修學旅行。大阪池田師範學校。學生六十名。訂來二十六日。將來臺中見學市內名所。在臺中一泊。翌日南下。

斗六

利子降減

斗六信用組合。近欲降減利子。卽貸付改爲有擔保時。日步三錢。信用貸付。日步三錢三厘。貯金改定期一錢六厘。普通一錢二厘。

査衛生

臺南州定期之斗六郡警察事務監査。十七日。由州警務部各係員。來斗施行。同日併監査衛生關係之藥種商。理髮店料理店等。聞其成績頗好也。

樹公旅行

荊桐庄樹子腳公學校兒童。五六學年約六十餘名。去十七日由濟山校長外訓導一名。率赴北部修學旅行。

嘉義

蝙蝠煙草

嘉義市堀川町二ノ二東亞植物製品公司。李木全。年三十三。張楠。年二十八。右兩名。共同經營。對兵庫縣川邊郡山本坂上產樹園。特約販賣蝙蝠煙草。其後以蝙蝠煙草。假充卽託該樹園。代買正十包入之蝙蝠草箱一箱。去十一月七日由郵便局寄到。被發覺。當局以郵便法及專賣法違反。十七日由嘉義警察署。召喚前記兩名。訊問中云。

賭案三誌

嘉義市西門町派出所竹內。洪兩巡查外二名。去十七日。檢舉男女聚賭四色牌三件。由鈴木司法主任。訊問結果。各處以罰金及科料金。市內北門二丁目四六三番地。陳黃氏和。年四十三。此四一、西門町八之八黃錦海。年三十四。同所前科二犯施氏烏緞。年四十四。同町五之三前科一犯北水車。年四十三。此四名。各罰金三十金。▲榮町三之六九洪氏桂。年二十四。同郭氏柄。年五十八。右三名。各科料金十五圓。▲市內竹圍子人張樹。年二十四。及新富町人鄭氏春。年三十七。右兩名。亦各處科料金十五圓云。

詩壇

雨後郊遊 王少濤

秋山秋樹碧崚嶒。過雨東臺氣漸澄。盡日吟行圖畫裡。嶺雲如雪一層々。

江村 五十嵐海洲

好是晴嵐送小波。暝溪返照射岩阿。歸來村犬時迎客。鬼杖悠々步月過。

無題

斜月照中庭。無風葉自落。殘燈留枕邊。一醉醒如昨。

風致可想。潤菴評

瀛社擊鉢錄

孤雁 七陽六魚

右花左十三友 漁選

蓼岸蘆灘樂自如。未嘗鳴々向空虛。一聲叫破汀前月。弔影誰憐獨宿居。 左[?] 溫盥

疑是分飛試問渠。遲々隻影欲何如。獨憐秋水平沙外。又過衡陽遠遞書。 右[?]左十四 承順

獨生深園嘆索居。衡陽鎖日暗音書。南來片影飛高下。失伴呼群意怡如。 左五 鈔

聲々叫斷月明初。隻影寒夾人碧虛。振翮沖天輸一後。相思且莫問何如。 右五 文虎

求曹報候尙心虛。整陣不成飛自如。獨羨沖天輸一著。爲他能帶子卿書。

廣告

拙荊陳郭氏吉 [illegible]

昭和七年十一月 [illegible]

夫 陳專煉

子 敬孟 敬敏 敬哲 敬輝 敬宗

親族總代 郭信

友人總代 謝火爐